

官報

號外

明治三十二年三月十日

金曜日

印刷局

第十三回 貴族院議事速記録第四十四號

明治三十二年三月九日(木曜日)午前十時十四分開議

議事日程 第四十四號 明治三十二年三月九日

午前十時開議

- 第一 明治三十二年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第五號)審查期限ヲ定ムルノ件 第一讀會
- 第二 森林資金特別會計法案(政府提出案) 第一讀會
- 第三 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會
- 第四 事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案(政府提出案) 第一讀會
- 第五 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會
- 第六 衆議院議員選舉法改正法律案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第七 動產銀行法案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第八 明治三十二年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)並明治三十二年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第四號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第九 明治三十二年度歲入歲出總豫算追加案(第八號)(第九號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第十 明治三十一年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第五號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第十一 明治三十二年度歲入歲出總豫算追加案(第七號)(第八號)(第十號)(第十一號)(第十二號)(第十三號)(第十四號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第十二 明治三十二年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第六號)(特追第七號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第十三 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第三號)(追第四號)(追第五號)(追第六號)(追第七號)(政府提出案) 會議(豫算委員長報告)
- 第十四 家祿賞典祿處分法施行法案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

貴族院議事速記録第四十四號

明治三十二年三月九日

議長ノ報告

第十五 航海獎勵法中改正法律案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第十六 岡山縣下郡廢置法律案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第十七 製造業煙草輸出交付金ニ關スル法律案(政府提出案) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第十八 舊斗南藩士家祿給與法案(衆議院提出) 第一讀會

第十九 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會

第二十 明治三十年法律第十一號廢止法律案(衆議院提出) 第一讀會

第二十一 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會

第二十二 肥料取締法案(衆議院提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第二十三 官立農事試驗場ノ支場ヲ廢シ府縣立農事試驗場ノ國庫補助費ヲ增加スルノ建議案(周布公平君外一名發議) 會議(特別委員長報告)

第二十四 海外留學生増員ニ關スル建議案(子爵長岡義美君外一名發議) 會議

○議長(公曾近衛篤磨君) 是ヨリ報告ヲ致シマス

(小原書記官朗讀) 昨八日本院ニ於テ可決シタル政府提出議院法中改正法律案ハ即日內閣總理大臣ヲ經由シテ裁可ヲ奉請シ及可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知シタル

同日本院ニ於テ可決シタル刑事訴訟法中改正法律案兩院協議會成案ハ即日衆議院ニ送付シタル

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領シタル

事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案

明治三十二年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特追第五號)

同日左ノ衆議院提出案ヲ受領シタル

明治三十年法律第十一號廢止法律案

明治三十二年法律第七號重罪控訴豫納金規則廢止法律案

六九一

明治二十三年法律第九十一號中改正法律案

明治二十九年法律第十三號中改正法律案

外國人又ハ外國法人ノ物權ノ登記ニ關スル法律案

遺失物法案

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル政府提出漁業法案ヲ可決シタル旨ノ通牒ヲ受領シタリ

各委員長副委員長左ノ適當選セラレタリ

臺灣事業公債法案特別委員會

委員長 子爵岡部 長職君

副委員長

渡邊 洪基君

航海獎勵法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵吉井 幸藏君

副委員長

男爵小澤 武雄君

行旅病人及行旅死亡人取扱法案特別委員會

委員長 伯爵德川 達孝君

副委員長

男爵岩村 高俊君

○議長（公爵近衛篤磨君）是ヨリ本日ノ日程ニ移リマス

（三浦安君發言ヲ求ム）

○議長（公爵近衛篤磨君）何デスカ

○三浦安君 日程ノ前ニ於テ議事規則ニ附イテ動議ヲ一ツ發シタウゴザイマス、唯今惡ウゴザイマスレバ後刻間ノ節デモ宜シウゴザイマス

○議長（公爵近衛篤磨君）ドウ云フノデスカ

○三浦安君 議事規則ニ附キマシテ發議ヲ致シマス

○議長（公爵近衛篤磨君）宜シウゴザイマス

○三浦安君 後刻切レ目ノ時御許シニナリマシテモ、唯今デモ宜シウゴザイマス

○議長（公爵近衛篤磨君）ソレハイッデモ同ジコトデアリマスカラ合承リマセウ

（三浦安君演壇ニ登リ議長ト私語シ復席ス）

○議長（公爵近衛篤磨君）議事日程第一ノ特別會計歲入歲出總豫算追加案第五號ト申シマスルノハ是ハ第二ノ森林資金特別會計法案ガ通過シナケレバ議

スル譯ニハ參リマセヌデアリマスルカラ是ハ第一ト第二ト繰替ヘテ第二ノ方

カラ先ニ議シマス、森林資金特別會計法案、政府提出、衆議院送付、第一讀

會

（小原書記官朗讀）

森林資金特別會計法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月八日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨

（左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノメモ茲ニ載録ス）

森林資金特別會計法

第一條 國有林野ノ處分國有林ノ實測、施業案編製、造林及森林買上ニ係ル特別經營ノ爲森林資金ヲ置キ其ノ歲入歲出ハ一般會計ト區分シ特別會計

ヲ設置ス

（小原書記官朗讀）

事業公債及鐵道公債會計法中改正法律案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月八日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨

（左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノメモ茲ニ載録ス）

森林資金特別會計法

第二條 森林資金ハ國有トシテ存置ノ必要ナキ林野賣拂代金ヲ以テ之ニ充
第三條 森林資金ヲ使用セントスルトキハ其ノ金額ヲ一般ノ歲入ニ組入レ
第一條 森林資金ニシテ毎年度内ニ使用セサルモノハ翌年度ヘ繰越スヘシ
第四條 第一條ニ掲グル特別經營ノ事業完了ノ上森林資金ニ剩餘アルトキ
ハ一般ノ歲入ニ繰入ルヘシ
第六條 政府ハ毎年森林資金特別會計ノ歲入歲出豫算ヲ調製シ歲入歲出ノ
總豫算ト共ニ帝國議會ニ提出スヘシ
第七條 森林資金ノ收入支出ニ關スル規程ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
第八條 本法ハ明治三十二年度ヨリ施行ス
（政府委員荒井賢太郎君演壇ニ登ル）
○政府委員（荒井賢太郎君）此森林資金ノ特別會計法ヲ提出致シマシタル理
由ヲチヨット説明ヲ致シマス、此度國有林野ニ關係致シマシテ施業案ノ編成
或ハ國有林野ノ處分ヲ致シマスルコト其外ノコトガ國有林野ノ特別經營ノコ
トヲ或ル一定ノ年限ヲ限リマシテ一定ノ方針ヲ立テマシテ特別經營ヲ致スト
云フコトニナリマシタノデ其コトヲ致シマスルニ附イテハ是其財源ハ國有
トシテ存置ノ必要ナキ森林原野ノ拂下代ヲ以テ之ニ充テル即チ一定ノ方針ヲ
立テマシテ特別經營ヲ致シマスルメニ一定ノ財源ヲ取定メマシテ之ヲ充
テマシテ繼續シテ事業ヲ致シマスル、斯ウ云フ方針ニ相成リマスルノデ其メ
ニ此經營ヲ致シマスル費用ト云フモノハ特別會計ト致シテ置キマシテ其年度
ノ拂下代ノ餘リマシタモノハ後年度ノ方ヘ繰越シマシテ矢張其經營ノ費用ノ
方ヘ充テマスル、斯ウ云フ見込ヲ以テ此歲入歲出ダケハ特別會計ト致シテ
毎年イルダケノ費用ヲ一般會計ノ方ヘ拂出シマシテソレヲ支辨ヲ致シテ行ク
斯ウ云フ立テ方ニ致シマスル、デ此コトヲ致シマスルニハソレヲ特別會計
ニスルト云フ必要ガアリマス、メニ特別會計法案ヲ提出致シマシタ次第デゴ
ザイマス
○議長（公爵近衛篤磨君）御發言ガナクバ委員ノ選定ニ移リマス
○子爵岡部長職君 此法案ハ國有林野ノ法案ト牽聯シタ法案デアリマスルカ
ラシテ右同一委員ヘ付託ニナリマスルヤウニ發議ヲ致シマス
○子爵谷干城君 贊成
○小原重哉君 贊成
○三浦安君 贊成
○議長（公爵近衛篤磨君）御異議ガナクバ……
（異議ナシト呼フ者アリ）
○議長（公爵近衛篤磨君）然ラバ岡部子爵ノ動議ノ通ニ致シマス、事業公債
及鐵道公債特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、是
ニハ緊急議決ノ要求ガアリマス
（小原書記官朗讀）
事業公債及鐵道公債會計法中改正法律案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月八日

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

衆議院議長片岡健吉

事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案
右ハ緊急ノ事件ニ付議院法第二十七條但書及第二十八條但書ニ依リ議定相
成度此段及要末候也

明治三十二年三月九日

內閣總理大臣侯爵山縣有朋

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス)

事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案

第一條 鐵道敷設法、事業公債條例、北海道鐵道敷設法及臺灣事業公債法ニ

依ル公債金ノ會計ハ特別トシ一般ノ歲入歲出ト區分スヘシ

○子爵岡部長職君 此案ハ臺灣事業公債法案ガ決了致シタ上ニ議シマセヌト
順序ヲ得ナイ案ト存シマス固ヨリ之ヲ特別委員ニ付スルコトヲ省イテ直ニ議

場デ議スルコトハ異存ハアリマセヌガ臺灣事業公債法案ガ既ニ今朝委員會ヲ
結了シテ可決スベキ旨ノ報告ヲ致シテアリマスカラシテ之ヲ議事日程ヲ變更

シテ此案ヲ先キニ議シテ其後ニ唯今ノ案ヲ議シマセヌト順序ヲ得マセヌ、ト
云フモノハ唯今ノ案ハ「及臺灣事業公債法」ト云フ字ヲ加フルマデノ案デアリ

マスカラ臺灣事業公債法ガ議シ了ラヌデハ議シ得ラレマセヌ手續デアアルカラ
唯今ノ臺灣事業公債案即チ委員長ヨリ報告ニナツテ居リマス案ヲ日程ヲ變更

シテ直ニ議シテラレコトヲ望ミマス

○子爵小笠原壽長君 贊成

○男爵金子有卿君 贊成

○關義臣君 贊成

○議長(公爵近衛篤磨君) 岡部君ニ申シマスガ是ハ後ト回シニシテ此際ニ臺

灣ノ鐵道公債法案ヲ先キニ議サウト云フノデアリマスガ

○子爵岡部長職君 唯今ノ事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案ノ改

正ノ趣意ハ「及臺灣鐵道公債法」ト云フコトヲ加フルト云フ案デスカラ之ヲ議

スルニハ一方臺灣鐵道公債法ヲ先キニ議サナケレバ議セラレナイ順序デアリ

マスカラ……

○議長(公爵近衛篤磨君) ツレハ分ツテ居ルノデスカラアレマスカラ此

法案ハツレノ議決スルマデ見合セルト云フノデアリマスガ或ハ又臺灣事業公

債法案ヲ此際ニアラウト云フノデアリマスガ、ドチラデアリマスガ
○子爵岡部長職君 政府ヨリ緊急議決ノ要求ガアレバ之ヲ容レルハ宜イガ容
レルト同時ニ臺灣事業公債法案ヲ唯今直ニ議サレコトヲ希望致シマス
○議長(公爵近衛篤磨君) 岡部子爵ノ動議ニ贊成ガアリマシタカラ此動議ニ
贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數
○議長(公爵近衛篤磨君) 過半數ト認メマス、臺灣事業公債法案、政府提出、
衆議院送付、第一續會ノ續、特別委員長報告

(子爵岡部長職君演壇ニ登ル)

○子爵岡部長職君 臺灣事業公債法案ハ今朝九時ヨリ委員會ヲ開キマシテ唯

今結了ヲ致シテ議長ノ手許マデ報告ヲ致シ置キマシタノデ此委員長ハ曾我子

爵デアリマスルケレドモ同子爵ハ今日委員會ニ出席ガアリマセヌカッタニ附

キマシテ本員ガ副委員長ヲ以テマシテ御報告ニ及ビマス、此法案ハ極趣意

ノ明瞭シタルモノデアリマシテ、臺灣經營ニ於ケル鐵道敷設、土地調査、築

港調査、建築、此四ツノ事項ヲ公債ヲ募集シテ著々進メヤウト云フ主意

ニ外ナリマセヌノデアリマス、委員ニ於キマシテハ段々ト政府ノ意見モ承リ

マシテアリマスルガ、政府ハ衆議院ノ修正通ニ相成ツテ差支ナイト云フ

コトデアリマス、衆議院ノ修正ハ政府原案第一條ニ四千萬圓トアルノヲ三千

五百萬圓ト致シタ、此五百萬圓ヲ減シマシタノハ鐵道敷設ニ附イテ百二十

萬圓、廳舍建築ニ附イテ百八十萬圓、給水工事之ヲ全部削除ニ相成リマシ

タ、此給水工事ノコトニ附イテハ段々衆議院ニ於テモ議論ガアツタサウ

デゴザイマシテ、是ハ政府ニ於テ別ニ公債ヲ以テ此費用ニ充テズシテ、漸

次經常費ヲ以テ之ニ充テルト云フコトニ衆議院ニ向ツテハ協議ヲ致シタト

云フ答辯デアリマス、特別委員會ニ於キマシテハ大體ニ附イテ餘リ大シタ議

論ハナカッタノデアリマス、唯委員會中ノ一人ハ此問題ハ中々重要ノ問題デア

ルカラシテ速ニ議スルノハ甚ダ早計デアル、色々討議ヲモシタイコトガア

ルカラシテ今日一日位ハ掛ツテモ緩クリト此議事ヲ續ケタイト云フ意見ガ出

マシタケレドモ、是ハ別ニ贊成モナク矢張速ニ議スベシト云フコトニ委員

會ハ決シマシテゴザイマス、第五條ノ衆議院ニ於ケル修正即チ一箇年以內

ノ期限ヲ以テ臺灣銀行ヨリト云フ此朱書ノ文デアリマスガ、此臺灣銀行ト云

フモノハマダ設立シテアル銀行デハナイ、固ヨリ設立ニナルト云フコトハ豫

知シ得ベキモノデアアルケレドモ、今日デハ未ダ設立シテ居ルモノデヤナイ、
マダ形ヲ備ヘナイモノデアアル以上ニハ其銀行ヨリ借入ヲ爲スト云フコトヲ法
律ヲ以テ規定スルノハ甚ダ早計デ、又法律ノ體ヲ得ナイモノデアアルカラ、是
ハ臺灣銀行ヨリト云フ六字ダケハ削除スベシト云フ説ガ出マシタ、併シ是モ
採決ニ付シマシタ所ガ少數ニシテ、矢張衆議院ノ修正通デ宜シイト云フコ
トニ相成リマシタ、其他ハ總テ原案ノ通可決ニ相成リマシタコトデアリマス、
甚ダ切迫ノ時期デアリマスルノデ調査ノ時間ハ極短クハアリマシタルケレド
モ、其短イ時間ヲ十分ニ利用致シテ我々ハ致究致シタニ違ヒハナイ、尙ホ御
質問ノ廉ガアリマスレバ委員長トシテ御答ノ出來ル限ハ御答ヲ致シマス、併
シ此經畫ニ附キマシテハ政府委員ニ向ツテ十分ニ御質問アルヤウニ致シタ
イト考ヘマス
○子爵平松時厚君 委員長ニ質問致シマス、臺灣銀行ハマダ出來テ居ラヌト
云フ御話デアリマシタガ、併シ設立ヲ豫知シ得ルト云フコトデアリマシタガ
凡ツイツ頃マデニハ設立ニナリマスガ、三年立ツテモ五年立ツテモ出來ヌト
云フヤウナコトデアリマシタカシイト思ヒマスカラ一應伺ヒマス
○子爵岡部長職君 ツレハ政府委員ニ御尋ヲ願ヒマス
○子爵平松時厚君 政府委員デモ宜シウゴザイマス
(政府委員阪谷芳郎君演壇ニ登ル)
○政府委員(阪谷芳郎君) 少シ聴取レマセヌデゴザイマシタカラモウ一應ド

ウヅ御尋ヲ願ヒタイト思ヒマス
○子爵平松時厚君 唯今ノ委員長ノ報告ニハ臺灣銀行ト云フモノハ何レ設立
ニナルト云フコトハ豫知セラレルケレドモ云々ト云フコトデアリマシタガ、
是ハ凡ツイツ出來ルノデゴザイマスカ、即チ三年立ッテモ五年立ッテモ出
來ヌト云フコトダト甚ダラカシナモノデアラウト思ヒマスカラツレヲ伺ヒマ
ス

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマス、是ハ創立委員ト云フモノモ命ジテゴザイマスルガ、此創立ニ附キマシテハ色々法律ヲ要シマスコトガゴザイマシテ、其法律ノ御協賛ヲ仰グタメニ今日デハ未ダ創立ニハナツテ居リマセヌ、然ル處先般臺灣補助法案ト云フモノモ通過ニナリマス、ソレカラ臺灣銀行カラ一圓銀券ヲ發行スルト云フ法案モ通過致シマシタ、又臺灣銀行ニ向ツテ二百万圓ヲ無利子デ貸付スルト云フコトモ通過致シマシタカラ、最早是ハ三十二年度ニナリマスレバ直キニ設立ニナル運ビニナツテ居リマス、創立委員モ速ニ此コトノ進行スルタメニ現ニ定款等ヲ調査致シ、アリマスカラ決シテ二年モ三年モ掛ル譯デハアリマセヌ、是非近イ内ニ設立ニナル運ビニナツテ居リマス

○男爵小澤武雄君 少シ政府委員ニ質問シマスガ、此臺灣事業公債ハ、之ヲ拂戻ス方法ハ何カ能ク別ニ調ベテ見タラ自ラ分ラウト思ヒマスガ、火急ノコトデ外ノモノヲ見ル間ガアリマセヌカラ御尋スルノデエスガ、此事業公債ト云フモノハ一般ノ會計カラ拂戻ニナル譯ニナリマスガ、又ハ臺灣自身ノ經畫デ拂戻スコトニナルノデアリマスカト云ウコトヲ御尋申シマス

○政府委員(阪谷芳郎君) 是ハ過日モチヨット申述べテ置キマシタガ、臺灣ノ財政竝ニ經濟ヲ獨立自營セシムル目的デアリマスカラ已ニ特別會計法ト云フモノモ成立チ、又續イテ公債法ヲ提出致シタ譯デアリマシテ、公債ノ元利金ハ總テ臺灣ノ歲入ヲ以テ支辨致シマス經畫デアリマシテ、一般會計カラハ補充ヲ致シマセ又計算ニナツテ居リマス

○男爵小澤武雄君 然ラバ其臺灣ノ經濟カラ拂戻スト云フノハ段々此間カラ新聞ニ見エテ居リマス臺灣ノ大租權ト云フモノヲ買收シテツレカラ生ズル歲入ヲ以テスルト云フ大體デアリマスカ、其外幾分カ外ノモノモアリマセウケレドモ先ヅ大體ハ大租權買收デアルノデアリマスカ

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答ヲ致シマスガ土地ヲ整理致シマシタ以上ハ三

十七年度カヲ凡ソ二百万圓ヲ之ニ充テマスル計算ニナシテ居リマス、其他ハ臺灣ノ關稅等ヲ以テ之ニ充テマスル計算デゴザイマス
○男爵小澤武雄君 其土地整理ト云フコトガ分リマセヌ、ドウ云フ整理方法デアルカ、ツレヲ大略承リタイ
○政府委員(飯谷芳郎君) 土地整理ト云フノハ今御尋ニナリマシタ大租權ノ

問題ヲ整理致シマシテ、詰リ地租ヲ増加スルト云フノデゴザイマス
○男爵毛利五郎君 政府委員ニ質問ヲ致シマス、先程ノ質問ト同シヤウナコ
トデアリマスガ一應質問シマス、第五條ハ衆議院ノ修正通ニシテ若シヤ臺灣
銀行ガマダ四五年ノ間ニ出来ヌト借入金ガ出来ヌト云フ不都合ガアリハシマ
セカ、政府ハ臺灣銀行ヲ設立シテ原案通ニ行フコトガ近々ニ行レル御見入

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマス、政府ニ於キマシテハ一時借入金

ト云フコトハ、政府ガ管理シテ居ル銀行ニ限ルノデアリマス、當初ヨリ一時借入金ハ臺灣銀行ヨリ外ニハ借リル積ハナカツタノデ、而シテ此種々ノ參考書ニモアリマスル通臺灣事業公債ヲ募集致シマスニモ專ラ臺灣銀行ヲ利用致シマシテ、臺灣銀行ガ成立ヲ致シマセヌ場合ハ此事業公債決行上ニ少カラヌ困難ヲ來シマス、政府ハ是非トモ臺灣銀行ヲ設立致ス經畫デ既ニ數多ノ法律モ出シ又協賛ヲ經、又豫算ノ御協賛ヲモ仰イダ次第デアリマスカラ臺灣銀行ノ成立ハ必ズ遲ビマス

○男爵尾崎三頁君　モウ一遍質問ヲ致シタイ、矢張第五條デゴザイマスガ一
時借入金ヲ爲スコトヲ得此場合ニ於ケル利率ハ政府之ヲ定ムトアリマスガ一
實ハドノヤウニ定メラレルノデアリマスカ、臺灣銀行ト云ヒ或ハ總督府ト云
ヒ殆ド内輪見タヤウナモノデ、ドノヤウニ定メマシテモ勝手次第デ、サウシ
テ其負擔ハ皆國民ノ頭ニ懸ルト云フノデアルカ、豫メドレ位マデト云フ程度
ヲ極メヌト國庫ノ負擔ヲ際限ナク増スコトニナリハシマセヌカ、ソレヲ一應
承リタイ

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマス、銀行ニハチャント銀行ヲ定メタ所ノ歩率ト云フモノガゴザイマス、日本銀行ニシテモ正金銀行ニシテモ第一銀行ニシテモ、チャント銀行ヲ定メマシタ歩率ガゴザイマスカラ其歩率以上ニハ増スコトハ決シテナイ、併ナガラ銀行ノ歩率ハ銀行ト協議ノ上デ其以内ニ減スコトガ出來ル、銀行ノ店ニ掲ゲテアル歩率ハ一般ノ取引人ニ向ッテ示ス歩率デアリマスガ確實ナル抵當ガアリ又確實ナル債務者デアレバ銀行ノ方デツレド割引ヲ致シマス、故ニ政府ハ臺灣銀行ノ店ニ掲ゲテアル一定ノ歩率

ニ超過シタ借入ハ致シマセヌ其以內デ協議ノ上定メル經畫デゴザイマス
 ○男爵尾崎三良君 ツレデハ「政府之ヲ定ム」ト云フノハ步率ヨリ何程カ下ゲ
 ルコトハスルガ上ゲルコトハセヌト云フ斯ウ云フ御論デスナ
 ○政府委員(阪谷芳郎君) 其通デゴザイマス

〔伊澤修二君演壇ニ登ル〕
〔男爵尾崎三良君「モウ一應政府委員ニ質問……」ト述フ〕

○議長(公薨近衛篤賢君) 伊澤君ニ發言ヲ許シシタカラ其次ニ願ヒマス
○伊澤修二君 諸君、私ハ本案ニ反對ヲ致スノデゴザイマス、即チ本案ノ否

決ヲ主張致シテアリマス、併シ今日ハ實ニ會期モ切迫シテ居リマスカラシテ極簡短ニ要領ヲ摘ンデ諸君ニ申上ゲマシテ而シテ此御贊否ノ決ヲ請ヒタイト思ヒマス、此案ハ諸君ノ御承知ゴザイマスル通、中ニ重大ナル議案デアアルノデゴザイマス、三千五百萬圓ノ公債ヲ募ラウト云フ案デアリマス、デチヨ、ト聽クト是ハ恰モ鄰ノ仕事ノヤウニ御聽デゴザイマセウ、即チ臺灣ノ特別會計ヲ以テスルコトデアアルカラ内地ニ少モ關係ノナイヤウニ諸君ハ御考デアリマセウガ、私共ハモウ一層深ク考ヘテ見ルト遂ニ此三千五百萬圓ト云フモノ

ハ不幸ニシテ内地ノ人民ノ頭ニ落來ルデアラウカト考ヘマス、デ是ハ深ク御考ヲ請ハヌケレバナラヌト信ジマス、抑々此案ノ成立チト云フモノハ御承知ノゴザイマスル通三千五百萬圓ノ公債ヲ募ツテ元利ノ償却ハ何ヲ以テスルカト云フト二ツノ財源ヲ以テスル、其一ツハ最モ大切ナル所ノ大租權ヲ買收シテ是ヨリ生ズル二百萬圓ノ金ヲ以テ之ヲ充タシテ行クコト、モウ一方ハ海關稅其他デ百萬圓内外出ルノヲ以テ還シテ行クト云フ法案デゴザイマスカラシテ、若シ此コトガ成功致シマスレバ臺灣ノ特別會計デ立派ニ償却ガ出來マ

スガ、若シ是ガ成功致シマセケレバドコヘ來ルカト云フ諸君ノ御考ガアリ
マセウガ、イヤデモ是ハ内地ノ我々人民ノ頭ニ落來ルト云フコトヲ考ヘネバ
ナラヌ、其大租權ノ買収ガ出來ルヤ否ヤト云フコトハ是ガ先ヅ第一ニ頗ル研
究ヲ要スル問題ナル、大租權ノ買収ハト云フコトハ速モ出來得ベカラザル
モノト云フコトハ今日識者ノアタマニ明ニテ居リマス、今日此ニ繰返
スト云フ必要ハ認メマセヌ、是ハ實ニ白面書生ノ論デアリマス、(卓ヲ打ツ)
實ニ複雜ナル此物ヲ買入レルコトハ殆ド虛構ノ妄想ト申サヌケレバナラヌ、
然ルニ之ヲ以テ財源ノ一ツニ算ヘタノハ何事デアリマセウカ、他ノ財源ハ僅
カ百万圓内外ノ海關稅位ナモノデ隨分危イコトデアリマス、ケレドモ此方ハ
大租權ノ買収程デハゴザイマセヌ、併ナガラ大租權ノ買収ガ既ニ出來得ベカ
ラザルコト、スレバ此案ハ決シテ通スコトハ出來ナイモノト申サナケレバナ
ラヌ、大租權ノ買収ガナセ出來ヌカト云フコトニ附イテハ簡短ニ一言申シテ
置キタイト思ヒマス、大租權ヲ買収スルニハ土地ノ整理ヲシナケレバナラヌ、
即チ土地ノ調査ヲシナケレバナラヌ、土地ノ丈量ヲシナケレバナラヌ、其丈
量ト云フコトガ出來得ベキヤ否ヤ、土地ノ整理ト云フコトガアリマスガ此
土地ノ丈量ト云フコトガ出來得ベキヤ否ヤ、今日ノ臺灣ノ情況ヲ知ツテ居ル
人ニ誠ニ明ニ分ル話デアリマス、抑々土地ノ丈量ト云フコトハ日本人ガ始
メニ臺灣ノ凡ソ半分足ラズダケノ土地ノ丈量ヲシテ遂ニ劉銘傳自ラモコレガ
ムツカシイカト云ヘバ土地ノ丈量スルコトハ程ノ事柄デアアル、ナセ土地ノ丈量ガ
地ヨリ大ニ稅ヲ取立タルト云フコトハ三尺ノ童子ト雖モ之ヲ理解スルニ苦
マヌコトデアアル、況ヤ臺灣ノ如キ支那民族ノ最モ自己ノ利害ニ關係ヲ持ツコ
トニハ其考ノ銳イ所ノモノガ土地ノ丈量ヲシテ稅ヲ取ルタメデアリト云
フコトヲ言フテツレデ此コトガ出來ルと思フコトガ有シテ居ルノデアリマ
ス、當局者ハ斯様ナ考ヲ以テ土地ノ丈量ヲシテ稅ヲ取ルタメデアリマ
ス、ツレデ今日臺灣ハ御承知ノ通實ニ土匪ノ頭目モ云フベキ者統領トモ云フヤウナ
者ハ一人モ確ナコトハ出來ナイ、土匪ノ頭目ヲ取ツテサウシテシタリ顏ニ功
名顯ニシテ居ル、一人モ有名ナル土匪ノ頭目ヲ始メテ如何ニスル積デアリマセ
ウ實ニ此土地ノ丈量ト云フコトハ土匪ノ種ヲ始メテ如何ニスル積デアリマセ
ウ境ニ導ク所ノモノハ即チ土地ノ整理デアルト申サンケレバナラヌ、案亂
ルコトガ出來マセウカ、若シ土地ノ丈量ガ出來タトシテモ中ニ大租權ヲ買収ス
ルコトハ出來得ベキコトデアリト云フコトガ、今日マデ私ガ當局者ニ向ッテ質
問ヲ試ミタ所ニ於テハ唯推測ニアルノミニシテ一モ確實ナル調査ハナイノデ
アリマス、殆ド虛構ノ妄想ノ上ニ立ッテ此ノ議案ヲ通サウト云フコト
ハ實ニ大膽不敵ニモ驚クベキコトデアルト私ハ思フノデゴザイマス、併ナガ
ラ諸君、此鐵道ノコトノ如キ或ハ築港ノ如キ此事業ト云フモノハ私ハ是ハド
ウシテモヤランケレバナラヌモノダラウト思ヒマス、決シテ其事業其物ニ附
イテハ惡利ト申スノデハナイ、此少クモ鐵道ト築港ノ此二ツニ於テハ私

共必ズヤラナケレバナラヌト信ジマス、併ナガラ今日コ、ニ出テ居リマス所
ノ此法案ヲ以テスルト云フコトニ於テハ絶對的ニ反對ヲセザルヲ得ヌノデ
ザイマス此會期切迫ノトキデ先刻モ委員長ヨリ御報道ノアツタル如ク今朝
九時ヨリ始テ此鈴ノ鳴ルマデノ間ニ此複雜ナル調査ヲセト云フコトハ實ニ
無理無法ト申サンケレバナラヌト思ヒマス、斯ル複雜ナル案ヲ僅ノ間ニ調査
ヲサセテサウシテ之ヲ通過シヤウト云フコトニ於テハ私共飽クマデモコレニ
反對セザルヲ得ヌノデゴザイマス、ツレ故ニ私ノコレニ向ッテ反對スル所ハ先
ヅ此議會ニ於テ之ヲ否決スルガ宜シイ、サウシテ假スニ一年ノ時ヲ以テシテ
徐ニ能ク考ヘ徐ニ能ク調査ヲシテ次ノ議會ニ適當ナル議案ヲ出サレマシタナ
ラバ其トキハ我々ハ滿腔ノ熱心ヲ以テ同意ヲ表サウト思ヒマス、免モ角モ今
日唯今此案ヲ通過スルト云フコトニ於テハ大ニ反對セザルヲ得ナイ次第デ
ゴザイマス、ドウゾ諸君ニ於テモ十分御反對下サイマシテ否決ニナランコト
ヲ希望致シマス

○男爵尾崎三良君 政府委員ニ質問致シタウゴザイマスガ、宜シウゴザイマ
スカ

○議長(八公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 政府委員ニ質問致シマスガ、此原案ニ依リマスト四千万
圓トアツテ、一、鐵道敷設、二、土地調査、三、何トスウゴザイマスガ、其鐵道
敷設ニハ何程使用スルノデアリマスガ、又臺灣鐵道ト云フモノハ既ニ會社カ
成立ツテ居ツテ收益ノ厚キ、六分ノ補給ガアルニモ拘ラズ今日マデマダ何事
モシナイヤウデアリマスガ、是ハドウナルノデアリマスガ、私設鐵道ニ臺灣
鐵道敷設ト云フコトヲ許シテ置イテ、又別ニ政府ガ鐵道ヲ敷設スルト云フ譯
デアリマスガ、其邊ヲ一應承リタイ

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマス、鐵道ノ敷設費ハ三千万圓デゴザイ
マス、此中ヲ衆議院ニ於キマシテハ百二十万圓減シタ次第デゴザイマス、其
他ハ先刻委員長カラ御報告ノ通減シマシテ詰リ五百万圓ヲ減シタ次第デゴザ
イマス、ツレカラ臺灣ノ鐵道會社ハ此三月デ以テ期限ガ切レマス、官設鐵道ニ
ナリマシテ、雙方二ツニナルト云フコトハゴザイマセヌ、一方ハ消滅シテシ
マヒマシテ一方ガ始ルト云フコトニナリマス

○子爵曾我祐準君 ちヨット阪谷君ニ御尋シマスガ、臺灣鐵道ハ既得權トカナ
ントカ云フテ其鐵道ハ私設ニ許サレテ居ルカラ、ツレバ政府デ御ヤリナサル
トスレバ、今マデニ費シタ金ハ政府ヨリ辨償シテ呉レト云フコトニナリハ
シマセヌカ、臺灣ニ私設鐵道ガ成立ツテ居ルノダカラ、政府デ今ツレバナサ
ルナラ、多少ノ損害ヲ被ツテ居ルト云フノデアリマスガ、其邊ハドンナモノ
デアリマスガ

○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマスガ、會社ノ方カラ條件ヲ満足スルコ
トガ出來ズシテ義務ガ消滅シタノデアリマスガ、別ニナニモ後トニ政府ノ
方ニ義務ノ殘リマスコトハゴザイマセヌ、併ナガラ會社ガ是マデ實測致シタ
モノモゴザイマス、或ハ又軌道トカ機關車トカ云フモノヲ買ツタ者モゴザイ
マス、ツレバノモノハ政府ノ鐵道敷設上必要ナル分ダケハ政府ニ於テモ協賛
ノ上デ相當ノ直段デアルナラバ買入レルト云フ積デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 既設鐵道ガアリマスガ、既ニ出來テ居ル既設鐵道、アレ
ハ政府ガ私設鐵道ノ方ヘ拂下ダタカントカ云フコトニナツテ其權利ハ私

設鐵道ニ歸シテ居ルト考ヘマスガ、ソレハドウナルノデスカ又政府ガ御買戻
シニナルト云フノデアリマスカ
○政府委員(阪谷芳郎君) 御答致シマスガ、アレハマダ私設ニ移ッテハ居リ
マセヌ、會社ガ條件ヲ充シテ參リマセヌカラ、矢張政府ガ管理致シテ居リマ
ス

○男爵尾崎三良君 コレハ反對ノ演說ガアリマシテ贊成ノ演說ガアリマセヌ
ガ、私モ反對ノ一人デアリマスガ、爰デ一言致シタイ
○議長(公爵近衛篤磨君) 贊成ノ通告ガアリマセヌカラ宜シウゴザイマス
(男爵尾崎三良君演壇ニ登ル)

○男爵尾崎三良君 此臺灣事業公債案ト云フモノハ私ハ十分ニ調査ハ出來マ
セヌケレドモ、何分コレマデ承ツタ所デハ此儘通過致サセテハ大變ナドウモ
負擔ガ我國民ニ掛ルコトデアラウト思ヒマス、尤モ時間ガアレバ其邊モ十分
討究ヲシテ見タイト思ヒマスケレドモ今日ニ差迫ッテ漸ク唯今特別委員カラ
報告ニナツタ位ノコトデアラウテ其始末モ十分ニ分ラナイ内ニ如何ニ我國民
ガ富ンデ居ルカハ知ラヌケレドモ苟モ三千五百萬ト云フモノハ此際僅カノ間
二十分ニ討究モシナイデ負擔ヲ増スト云フコトハ斷ジテ行フベカラザルコト
ト考ヘル、其内尤モ今伊澤君カラモ段々述ベラレマシタガ、隨分此臺灣ノ施
政上ニ就イデハ色々ナ複雑ナコトガアツテ十分ニ整理ガ居カナイ、然レニ又
斯ウ云フ金ヲ其當局者ニ任シ勝手次第ニ遣ハセルト云フコトニナツタナラ
バソレデ以テ整理スルト云フ方法ニ向ハズシテ却ッテ其紛雜ヲ増シテ我國ノ
失體ニナリハシマイカト云フ懸念ガアル、第一此土地調査ト云フヤウナ事柄
ガドウ云フモンデアリマセウカラ、諸君モ試ニ御一考サレバ分カル、地價修
正トカ地租……土地丈量トカ云フコトガ、我國ニ今日行ッテ此我國ノ政
治ガ十分ニ行届イテ政府カラ一令ヲ下セバ下民、裏店ノ隅マデモ法令ノ行ハ
レルヤウニ整頓シテ居ル我國デサヘ此土地丈量スルトカ土地調査スルト
カ何トカ云フトキハ非常ナ混亂ヲ起シテ隨分竹槍旗モ起リ兼ネスト云フ一
體ノ事柄デアアル、然ルニ今臺灣ノ如キハ人民ガドレ程ニ治マツテ居ルヤラ、
マダ我化ニ服セナイ者ガ多數アルト云フ場合ニ至ッテ斯様ナコトヲ行ツタナ
ラバドレ程ナ混亂ヲ起シマセウカラツレガタメニ又兵隊ヲ以テ鎮壓セニヤア
ラスト云フコトガ起リハシマスマイカト思ヒマス、此人情風俗ノ違フ所ヘ往
テ土地ヲ調ベルトカ何トカ云フマア是モ唯學術的ノ地質ヲ調ベルトカ何トカ
云フ位ノコトナラ左シタルコトモアリマセヌガ、之ヲ以テ政治ノ基本ヲ立テ
ルトカ改正スルトカ何トカ云フコトニナレバ非常ナ混亂ヲ起スト云フコトハ
諸君モ御一考サレバ分カルコト、思ヒマス、既ニ沖繩縣ハ明治十一年ニ我版
圖ニナツテ縣廳ヲ布カレテ今日ニナツテ二十年ニナツテ未ダ土地ノ整理ガ
附カナイデアリマセヌカ、私共一度沖繩ニ往ッテ調ベタコトガアリマスケ
レドモ中ニ人情風俗ト云フモノハ一朝一夕ニシテ改メラレルモノデハナイ、
又改メヤウトスレバ政治ノ得タルモノデハナイノデアアル、併ナガラ當局者ハ
又是ニ對シテ相應ナ御辯解モアリ、又研究モ積ンデアリマセウ、然レドモ今
ソレヲ十分研究シテ居ル間合ガナイカラ、免ニ角彼程ナ大事件ハ斯ノ如ク匆
卒ノ間ニ通過スベキモノデハナイト思ウテ居ル、尤モ此鐵道ノコトニ至ッテハ
私ハ先年來臺灣鐵道ハ國有デナケレバイカヌ決シテ人民ノ私設ニ委カシテ
置イテハ出來ルモノデハナイト云フコトハ明言致シテ其トキハ諸君御多數デ

以テ其コトハ消エマシタガ、今日ドウデゴザイマセウカ、未ダ鐵道會社ニ六
分ノ補給ヲ與ヘテアルケレドモ何事モ出來ナイト云フヤウナ有様デアアル、依
テハ無論此度政府ニ於テ鐵道ヲ布設スルト云フコトハ異論ハナイ、異議ハナ
イデスガ、ソレハ一ツ別段臺灣鐵道公債トカ何トカ一ノ單純ナル目的デ法案
ヲ出サレ、ハ無論雙手ヲ舉ゲテ贊成致シマスガ、斯ノ如キ我國民ニ負擔ノ
重ク掛ルノミナラズソレデ却ッテ新ニ得タ所ノ附屬地ノ人民ヲ搔キ亂スト云
フヤウナコトニナツテハ益ニ相成ラヌ、西洋ノ經濟學者ノ言フニハ下手ナコト
ヲスルト唯金ヲ捨テルヨリモ却テ惡ルイ、下手ナコトヲスルナラバ其金ヲ海
ニ捨テタガ遙ニ人民ノ不幸ヲ招カヌダケ宜シイ下手ナ使方ヲスルト金ヲ餘
計負擔サシタ上ニ尙ハ害ヲソレガタメニ被ルト云フコトガアル、是等ノ如キ
ハ或ハサウ云フ弊ニ陥リハセヌカト杞憂ニ堪エヌ、私ハ矢張伊澤君ト御同觀
デアツテ此臺灣事業公債ニハ不同意デアリマス
(水野遵君發言ヲ求ム)

○議長(公爵近衛篤磨君) 水野君
○子爵曾我祐準君 政府委員ニ少シ質問ヲ致シタウゴザイマス
○議長(公爵近衛篤磨君) 今水野君ニ發言ヲ許シマシタカラ其後トデ
(水野遵君演壇ニ登ル)

○水野遵君 諸君、此案ニハ別ニ御反對ガナイ積リテ私ハ通告モ致シテ置キ
マセヌダデゴザイマスガ、豈圖ランヤ二人ノ反對演說ガアリマシタ以上ハ
極ク簡短ニ贊成ノ趣旨ヲ申シマス、デ唯今尾崎君及伊澤君ノ御演說ハ鐵道其
他ノコトハ必要デアラケレドモ即チ土地調査ト云フコトガ氣ニ入ラヌニ依
テ先ゾ此案ハ當議會ニ於テハ否決ヲシヤツト其理由ヲ御述ベニナリマシタ
ガ、要スルニ臺灣ト云フモノヲ捨テ、シマフ、熨斗ヲ付ケテ返シテシマフト
云フコトナラババヤ知ラズ、我帝國ガ二十七八年戰役ノ戰捷ノ結果即チ戰捷
ノ紀念物トシテ臺灣ヲ帝國ノ領有ト致シテ南門ノ鎮鎗ト致シテ之ヲ保持スル
以上ハ是非共鐵道及築港等ハ致サヌケレバナラヌ、從ッテ又内地ノ改良ヲ致
スニ附イテハ是非共土地ノ整理其他ノコトモ致サヌバ相成ラヌ、此會期切迫
ノ際ニ喋々述ベルニハ及ビマセヌノデゴザイマスガ、此臺灣鐵道ト申スモノ
ハ是ハ元ト明治二十八年ニ於テ軍事費ヲ以テ架ケヌナラヌモノデアツタ、廣島
ノ水道デスラ軍事費架ケラレタキニ臺灣ノ鐵道モ軍事費架ケラレナ
カツタト云フモノハ其事業ガ廣大ナルガタメニ軍事費ト云フモノデ支出シ
カツタノデアアル、ソレカラ御承知ノ如ク私設會社ニ許サレテ經濟上ノ關係デ
今日マデ成立ヲ致シマセヌ故ニ是非共是ハ此際臺灣鐵道ト云フモノハ架ケナ
ケレバナラヌ、若シモ臺灣鐵道ヲ布設スルト云フモノハ帝國ガ著手スルトガ出來
ヌナラバ宇内列國ニ向ッテ帝國ノ面目ヲ失シテシマフト云ウテモ宜シイと思
ヒマス、申スマデモナク獨逸ノ膠州灣佛蘭西……總テモウ領有シタ所ハ著々
鐵道ノ布設ヲ致シテ居リマス、而シテ内地ノ經濟上ニ波及ヲ及サヌガタメ
ニ臺灣ハ固ヨリ一昨年來特別會計ニナツテ彼レノ力ヲ以テ成ルタケ臺灣ヲ維
持スル、若シモ足リナイトキハ補助スルト云フ制度ニナツテ居ルカラ即チ此
鐵道其他ノモノヲ經營致シマスルニモ三千五百萬圓ノ公債ヲ十年ノ間ニ致ス
ト云フコトノ方法ガ附キマスレバ是ハ即チ臺灣ノ自衛及防禦ノタメニ必要ナ
ルモノデゴザイマスカラ、ドウカハ一ツ會期切迫ノ際殊ニ今日ニ至リマ
シテ御無理デハゴザイマセウケレドモ御熟考ノ上ニ我帝國ノタメニ是非共協

○子爵曾我祐準君　政府委員ニ質問ヲ致シタウゴザイマス、本員ハ此案ノ委員デアリマシタガ他ノ委員會ニ出テ居リマシタメニ議決ノ際ニ委員會ニ出席スル暇ガアリマセヌデシタカラ承ツテ置キタウゴザイマス、此參考ニ築港費ト云フモノガアリマス、サウシテ金高ト云フモノハ表ニ依ツテ見マサルト四年ニ涉ツテ二百万圓位デスガ、段々臺灣ノ港ノ様子ヲ承リマストナカ／＼四千万圓モ掛ケナケレバ逆モ本當ノ港ハ出來ルキツカヒハナイト云フコトデアル、是ハ其筋ノ専門家ニ承リマシタノデアリマスガ、僅カ四年ニ涉ツテ二百万圓位デハ濬渫ハ出來ルガ、一方カラ渫ヘバ又一方カラ沈澱スルト云フ憂ハアリマセヌカ、二百万圓位デハ殆ド妙ナ痕跡ヲ他日ニ遺スト云フコトハ事實アリハセヌカト思ツテ心配致シマスガ、委員會デ質問スル所デアリマスガ委員會ニ出席スル暇ガアリマセヌデシタカラ此席デ質問ヲ致シマス

○政府委員(後藤新平君) 唯今ノ御問ニ御答致シマス、此臺灣ノ基隆港ノ築港ノコトハ凡ソ八百萬圓ト云フ豫算デ調査ガ出來テ居リマスル、併シ當初カラシテ、最初ハ濶ヒマシテサウシテ漸次突堤ヲ築クコトニナツテ居リマシタノヲ突堤ノ分ダケヲ除キマシテ浚渫ノ分ダケヲ茲ニ提出致シテアルノデアリマス、此浚渫ハ無用ニ屬シハセヌカト云フ御尋デアリマスガ最初カラ是ハ能ク計畫シテ居リマスカラ此浚渫ハ無用ニナラヌト云フコトハソレ々技術者ニ諮問ノ上デ定ツテ居ルコトデゴザイマス

〔子爵曾我祐準君「八百萬圓」ノ計畫ハドウナルノデアリマスカ、進行スルノデゴザイマスカ如何デゴザイマスカ〕ト述フ〕

ソレハ此ノ浚渫ノ進行ニ依リマシテ愈々ソレニ著手スベキトキニ提出スル見込デゴザイマス

〔子爵曾我祐準君「然ラバ臺灣公債ト云フモノハ又其時分ニ八百万圓……六百万圓ヲ増スノデアリマスカ」ト述フ〕

〔子爵曾我祐準君「ツレハ何デ還シマスカ」ト述フ〕
ツレハ矢張此公債法案ノ附屬トシテノ參考ニ差出シマシタ
テ還シマスル見込ガ立ツテ居リマス

〔子爵曾我祐準君〕ツレハ二十年計畫ノ内デアリマスカ、外デアリマス

〔子實曾我祐準君「今一應確ニ承ッテ置キタウゴザイマスガ二十年計畫ノ中ト仰シヤルノカ、外ト仰シヤルノデスカ」ト述フ〕

御手許ニ差出シテアル此二十年計畫ノ中ニハ這入ッテ居リマセヌ、最初ソレハ入レテアツタノデアリマスケレドモ四千万圓ト致シタニ附イテ削除致シテアリマスルト申シタノデ

〔子爵曾我祐準君「サウスルト更ニ二十年計畫ノ中ニ這入ラヌト、ツレハドウスルノデアリマスカ、何デ還ヘシマスカ」ト述フ〕

「子爵曾我祐準君」サウスルト二十年計畫ノ中デ歳入ハ殖エル御見込ガアリマスルカ」ト述フ」

ツレハ十年以内ニ据置キ公債ヲ募ルト四十五箇年以内ニ償却スル、五十五箇年以内ニ償却スルノ方法ニナツテ居リマシタガ是ガ三千五百万圓デアリマスレバ其年限内ニ還スコトガ出來ル、併ナガラ之ヲ六千万圓ニ致シテ募ルトキハ五十五箇年費スト云フコトハ已ムヲ得マセヌ譯デアリマシテ其間ニ償却ヲ致スト云フコトノト元計畫デアリマシタ、然ルニ四千万圓ト致シ又三千五百万圓ト致シマシタカラ其償却ハ餘程速ニナリマス、前ノ計畫通六千万圓ヲ募ルト云フコトニシテモ五十五箇年程六千万圓ヲ還ヘスト云フ見込ハ立ツテ居リマシタ

〔子曾曾我祐準君「併ナガラ二十年計畫ガ立ッテ居リマス、何ゼ是ハ二十年計畫ノ中デ御立テナリマセヌ」ト述フ〕

ツレハ併シ御議論デアリマセウ

〔子爵曾我祐準君〕「勿論議論デアリマス」ト述フ、
問トシテ答ヘマセウガモト六千万圓ト云フ計畫

ツレハ順序上今日ノ場合四千万トスルト云フコトガ宜カラウト云フコトニナ
リマシテ變更シマシタ、ウレト云フモノハ元々六千万圓ノ金額ハ本年度カラ
其コトニ著手スルニアラズシテ後ノ五千万圓ト云フモノハ五箇年ノ後ニ……
申サバ金デアリマスカラ計畫シテ其場合ニ於テ募ツテ宜シイト云フコトデ六
千万圓ヲ四千万圓トシタノデアリマス、其場合ニ於テ二十年計畫ト云フモノ
ハ又算用ヲ改メマシタカラ其中ニ入レヌト云フコトニナリマシタ次第デ少モ
其邊ニ於テ此計畫ニ動キハナイノデアリマス、精神ハ貫徹致シテ居リマス、又
計畫モ周到ニ出來テ居ル見込デアリマス

○議長(公齋近衛篤磨君) 討論終局ト認メテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ第二讀會ニ移スヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ヲ第二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 過半数ト認メマス、本案ハ第二讀會ニ移ルベキモノト決シマシタ

○山田卓介君 直ニ第二讀會ニ移ルコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ二讀會ニ移リマス、本案全部ヲ問題ニ供シマス

○富田鐵之助君 第五條ニ衆議院ノ修正ニ「一箇年以内ノ期限ヲ以テ臺灣銀行ヨリ」ト申ス所ガゴザイマスガ此「臺灣銀行ヨリ」ト云フ文字ヲ削除致シタ
イト云フノデアリマス、其理由ハ臺灣銀行ト申スモノハマダ創立ニナツテ居ラ
ス、政府委員ノ申サレル所ニ依ルト創立委員ガ寄テ取調ベテ居ルカラ確ニ
創立スルト斯ウ申サレルノデゴザイマスガ、マダ株主モ募集シテ居ラナイ
モノヲ茲ノ法文ニ持ツテ來テ臺灣銀行ヨリ一時借入レルト云フノハ甚ダ體
裁上當ヲ缺クト思ヒマスカラ此「臺灣銀行ヨリ」ト申ス六文字ヲ削除致スト云
フコトヲ提出致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) サウスルト富田君ノハ一箇年以内ノ期限ト云フコ
トハ存シテ置クノデスカ

○富田鐵之助君 是ハ宜シウゴザイマセウト考ヘマス

○千阪高雅君 賛成

○田中源太郎君 賛成

○子爵平松時厚君 賛成

○角田林兵衛君 賛成

○關義臣君 賛成

○森山茂君 賛成

○小原重哉君 賛成

○男爵金子有卿君 賛成

○南鄉茂光君 賛成

○子爵谷干城君 賛成

○男爵本田親雄君 賛成

○山脇玄君 賛成

○男爵渡邊清君 賛成

○子爵岡部長職君 成立チマシタカ

○議長(公爵近衛篤磨君) マダ五人足りマセヌ

○男爵尾崎三良君 賛成

○周布公平君 賛成

○子爵鍋島直彬君 賛成

○色部義太夫君 賛成

○中島永元君 賛成

○早川周造君 賛成

○議長(公爵近衛篤磨君) 富田君ノ修正動議ハ成立チマシタ
○渡邊洪基君 委員會デモ即チ富田君カラ出マシタ是ハ一應御尤ノヤウデア
リマスケレドモ既ニ法律上成立ッテアル以上ハ若シソレガナカッタラバ他カ
ヲ借リルト云フコトニシテ一向差支ナイ、若シ萬々一法律上成立タヌト云フ
場合ニ於テハ借リナイト云フ話デ別ニ加ヘテ置イデモ不體裁ノコトハナイ、
依ッテ是ハ斯ウシテ置ケバ借入ダケデ幾ラカ臺灣銀行ノ權利ニ屬スル故ニ是

ハ此案ノ通ニナツタ方ガ穩デアラウト思ヒマス

○子爵岡部長職君 唯今渡邊君カラ御説ガ出マシタ通委員會ニ於キマシテ
ハ「臺灣銀行ヨリ」ト云フ字ヲ削除スルト云フ説ハ富田君他一人ニ止マリマシ
テ後ハ矢張衆議院回付ノ通デ善イト云フコトニナツテ居リマス、本員ハ委員
長ノ席ニ居リマシテアリマスケレドモ矢張是ハ衆議院ノ回付ノ儘デ宜シイト
考ヘテ居リマス、ドウカ諸君ニ於テモ此儘可決ニナランコトヲ希望致シマス
○議長(公爵近衛篤磨君) ワレデハ第一條ヨリ第四條マデヲ先キニ採決ニ付
シマス

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス)

第一條 臺灣ニ於テ左ノ事業ニ要スル經費ニ充ツル爲政府ハ三千五百萬圓
ヲ限リ公債ヲ募集スルコトヲ得

一 鐵道敷設
二 土地調査
三 築港
四 廳舍建築

第二條 此ノ公債ノ利率ハ一箇年百分ノ五以下トス

第三條 此ノ公債ノ据置年限ハ十箇年以内トシ發行ノ年ヨリ四十五箇年以
内ニ償還ス

第四條 政府ハ特約ニ依リ銀行若ハ債主組合ヲシテ此ノ公債ヲ引受ケシム
ルコトヲ得

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ナクハ原案可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 次ハ五條……

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス)

第五條 政府ハ第一條ノ經費ヲ繰替支辨スル爲一箇年以内ノ期限ヲ以テ臺
灣銀行ヨリ一時借入金ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於ケル利率ハ政府之ヲ
定ム

前項借入金ハ此ノ公債募集金ヲ以テ之ヲ償還スルコトヲ得公債募集金ニ
依ラスシテ之ヲ償還シタルトキハ其ノ金額ニ相當スル公債ヲ募集セヌ

○議長(公爵近衛篤磨君) 富田君ノ修正説ニ附イテ決ヲ採リマス、富田君ノ
修正ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵近衛篤磨君) 少數ト認メマス、然ラバ原案ニ御異議ハゴザイマ
セヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 次ハ六條七條……

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス)

第六條 此ノ公債及前條ノ借入金ハ舊壹圓銀貨幣ヲ以テ起債スルコトヲ得
此ノ場合ニ於テ公債證書ノ種類ハ政府之ヲ定ム

第七條 此ノ法律ニ規定スルモノノ外ハ明治十九年勅令第六十六號整理公
債條例ニ依ル

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案ニ決シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 二讀會ハ是ニテ終リマシタ
○子爵岡部長職君 直ニ三讀會ヲ開カレンコトヲ希望シマス

(「賛成タ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 三讀會ヲ開クニ御異議ハゴザイマセヌカ
(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ三讀會ニ移リマス、御異議ガナクバ本案可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

(子爵谷干城君發言ヲ求ム)

○議長(公爵近衛篤磨君) 谷子爵ハ何デス

○子爵谷干城君 チョットコ、デ緊急動議ヲ……

○議長(公爵近衛篤磨君) チョット先刻ノ事業公債及鐵道公債會計法中改正法律案ガマダ殘ッテ居リマス、是ガ濟ンデカラ願ヒマス、是ハ先刻朗讀ガアリマシタ通政府ヨリ緊急決議ノ要求ガアリマス、委員付託並ニ讀會省略ノ要求ガアリマシタカラ之ヲ起立ニ問ヒマス、讀會省略ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス

(政府委員阪谷芳郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(阪谷芳郎君) 是ハ極テ簡短ノコトデゴザイマシテ唯今ノ臺灣事業公債法案ノ結果ニ依リマシテ此修正ヲ要シマスルノデ單ニ「及臺灣事業公債法」ト云フ字ヲ此一條ニ入ルダケテ極テ簡短ノ法律案デゴザイマスカラ速ニ御賛成ヲ願ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案可決ト認メマス

○子爵谷干城君 本員ハ此際ニ於キマシテ緊急動議ヲ提出致シタイト存シマス、ソレハ議事日程ノ變更ヲ望ムノデアリマス、デ此家祿賞典祿處分法案ト申シマスルモノハ多年ヤカマシイ問題ニナツテ居リマス、衆議院ヨリ送付ニナリマシテ以來、屢ニ討論ヲ盡シタ譯デアリマス、最早日數モゴザイマセヌコトデゴザイマスカラ此日程ノ第五ノ次ニ第五第六ノ間ニ家祿賞典祿處分法案ノ報告ヲ御線上ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラシテ國有林野法案是ハ此次ニ願ヒタイト存シマス、又航海獎勵法是等ノモノモ此次ニ願ヒタイト存シマス、ソレヨリシテ日程ニ載ッテ居リマスルハヨリ十三マデノ豫算ニ關スルモノヲ御線上ヲ願ヒタイト存シマス、衆議院議員選舉法改正法律案、動産銀行法案、是ハ其次ニ置カレタイト思ヒマス、僅カノ時日ノ間ニ中ニ此議論ガ多クシテ他ノ議事ニ差響ヲ生ジマスカラ便利ノタメ之ヲ希望致シマス、諸君ドウゾ此議ヲ御賛成ヲ願ヒマス

○男爵末松謙澄君 唯今谷子爵ノ御發議ニハ私ハ反對ヲ致シタウゴザイマス、成ル程色ミノ御道理モアルヤウデハゴザイマスガ今度上リマス日程ハ衆議院議員選舉法改正法律案ニナツテ居リマスノデアリマス、之ハ餘程先ノ方ニ

アル繼子ニナルヤウナ形チデアリマスカラ併ナガラ此順序ニ致シマスルト之ヲ後トニ延バスコトハ實ニ遺憾千萬ノコトデアリマス、人權ノ問題ニ關シマスカラ下院ノコトモ餘程考ヘテヤラナケレバナラヌ、此案ハエライ長イヤウデアリマスガ極要點ハ一二ノコトデゴザイマス、決シテ長イ手間ハ取リマセヌコト、存シマス、本日ハマダ時間モゴザイマスカラドウカ諸君モ是ハ枉グデモ今度御議シニナルコトヲ切ニ希望致シマス、願ヒマスノデアリマス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○子爵岡部長職君 本員ハ谷子爵カラ發議ニナリマシタ日程變更ニ同意ヲ表シマス、ドウゾ諸君ニ於カレマシテモ之ニ御同意アラシコトヲ希望致シマス
○子爵堀田正義君 本員モ谷子爵ノ日程變更ニ同意致シマス、唯今末松君カラ不同意ノ説ガ出マシタガ、末松君ノ云ハル、通ニ考ヘルト同意致セバ早ク濟ムト云ハル、ガ我々ハ末松君ノ云ハル、通ニハ濟ムマイト存シマスカラ願ハクハ唯今ノ谷子爵ノ動議ノ通ニセラレンコトヲ望ミマス

○議長(公爵近衛篤磨君) チョット谷子爵ニ確メテ置キマスガ此際日程變更ノ順序ハ家祿賞典祿處分法案、國有林野法案ソレカラ……

○子爵谷干城君 ソレカラ航海獎勵法……

○議長(公爵近衛篤磨君) 森林特別會計法案是ハマダ委員會ヲ……

○子爵谷干城君 是カラ委員會ヲ開キマシテ……ト述フ

○議長(公爵近衛篤磨君) 谷子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ
(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

(渡邊洪基君「異議ガアリマス」ト述フ)

○議長(公爵近衛篤磨君) ソレデハ起立ニ諮ヒマス、谷子爵ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 過半数ト認メマス、ソレデハ議事日程ノ第十四、家祿賞典祿處分法施行法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(子爵谷干城君演壇ニ登ル)

○子爵谷干城君 諸君、此家祿賞典祿處分法施行法案ニ於キマシテハ隨分面倒ナ事柄デゴザイマシテ政府ニモ其處分ニ困ッテ即チソレガタメニ出來マシタ法案デゴザイマスル、此極會期切迫ノ際デゴザイマスルカラ委シク申上ゲマスルト中、長ウ相成リマスル、然ルニ諸君ニ於カレマシテハモウ大抵御承知ノコト、存シマスルカラシテハ敢テ喋々申述ベマセヌ、又委員會ノ速記録モ出來テ居リマスルコトデゴザイマスルカラ定テ諸君ニモ御覽下サレタコト、存シマス、且ツ又此衆議院ニ於キマシテハ二月二十五日ノ委員會ニ於キマシテ衆議院議員ノ多數ノ意見トシテ報告ニナツテ居リマスル演名信平君此方ノ論及望月長夫君デゴザイマシタカ此方ノ論杯ト云フモノガ即チ此法律第五十號デゴザイマシタカソレヲ先年衆議院ヨリ回リマシタモノヲ貴族院ニ於テ改正ヲ致シマシタ主義ヲ能ク辯解セラレテアリマスル即チ貴族院ノ修正シタ意思ヲ明瞭ニ書キ現ハサレテアリマスルノデ誠ニ我々此貴族院議員トシテ満足スルコトデアリマスル、即チ之ヲ御覽ニナツテ御方ハ必ズ御同感ト考ラレル、ソコデ此衆議院ニ於キマシテハ此貴族院ヨリ修正ヲシマシタ法律第五

十號ノ修正ノ意味ヲ本議會ニ於キマシテハ殆ド抹殺致シタウナ譯デ第一條
ヲ總テ削除ニ相成ツテ居リマスル是デハ貴族院ニ於テ法律第五十號ノ修正ヲ
致シマシタ其趣旨ト云フモノハ遂ニ抹殺サレテシマフ譯デ甚ダ同意ノ出來ナ
イ譯デアリマスルカラシテハ全ク此委員會ニ於キマシテハ原案即チ政府原案
ノ通ニ復活ヲ致シマシテ衆議院ノ修正ニハ同意ヲ致スコトガ出來マセメデゴ
ザイマス、ドウゾ滿場諸君御一致デ委員會ノ意見ニ御贊同アラントヲ希望
致シマス、モウ長クハ述べマセス、即チ此演名信平君杯ノ多數意見トシテ衆議
院ノ本議會ニ出サレタ所ノ速記ヲ能ク御覽ニナツテ下サレマスルト分リマス、
是ダケノコトヲ……

○金子堅太郎君 私ハ政府委員又ハ大藏大臣ニ質問ヲシタウゴザイマス、唯
今金子君カラ御報告ガゴザイマシテ分リマシタガ此明治三十年法律第五十號
ヲ能ク見マシテ今度ノ家祿賞典祿處分法施行法案ノ第一條ノ第三項ヲ見マス
ルト云フトマルツキリ法律五十號ト云フモノヲバ之ハ無効ニ歸スルカノヤウ
ナ疑ヲ私ハ持ツテ居ルカラツレバ明瞭ニ御說明ヲ政府委員カラ願ヒタイ、其
三項ニ於テハ「明治四年七月十四日前各藩ニ於テ最後ニ定メタル制度」ト
ル、此制度ニ基イテ此誤タル錯誤ヲ直スト斯ウ云フ所ガ五十號ノ法律ニ
依リマス明治三年九月以後明治四年七月二十四日ノ祿ノ渡ツタ時即チ彼是
九箇月間ノ錯誤ハ直シテヤルト云フノガ五十號ノ精神、所ガ此三項ヲ見マス
ト七月二十四日前各藩ニ於テ最後ニ定メタル制度ヲ標準トシテ調査スルト
云フ其誤タル制度ヲ土臺トシテ調査スルト云フノデアル、誤タルヲ直ス
ノガ一昨年明治三十年法律五十號ト云フモノハ九箇月ノ間ハ穴ガ明イテ引ッ
コ抜イテシマフト云フ、ドウモ此法律ガ出來タトキノ精神ガ今度ノ施行案デ
取消サル、ヤウデ疑ヲ私ハ持ツテ居リマスカラ之ニ對シテ政府ノ明カナ御答
辯ヲ願ヒタイ

(政府委員松尾臣善君演壇ニ登ル)

○政府委員(松尾臣善君) 唯今御尋ノ要點ハ此五十號ノ法律ト云フモノハ舊
藩ノ制度ニ誤ガアツタナラバ直スト云フコトニ御讀ミニナツテ居ラル、ノデ
ゴザイマス、カ、チヨツトツレヲ伺ヒマス
○金子堅太郎君 其積デゴザイマス
○政府委員(松尾臣善君) ツレデハ此五十號ノ法律ヲ能ク御熟讀ニナラヌモ
ノト考ヘマス

(金子堅太郎君然ラバ五十號ハドウ云フモノデ……ト述フ)

何トナレバ此五十號ニ書イテアリマスル文章ハ第一條ニ「明治三年九月十日
太政官布告藩制施行以後家祿賞典祿ヲ有シタル者」トゴザイマス、其有シタル
者ガ「明治九年八月太政官第百八號布告及同年十二月太政官第百五十二號
布告施行ノ際其祿高ニ對スル全部ノ給與ヲ受ケサル者」ハ相當額ノ給與ニ
不足アル者ト又茲ニモ「者」ガゴザイマス其「者」ガ「明治四年七月二十四日
ノ祿高ニ關スル太政官布告ニ依リ調査シタル以後ノ祿高及其調査以前ニ係ル
藩制施行以後ノ祿高ニ錯誤アルトキハ」ト斯ウアル、即チ家祿ノ明治三年九月
十日ノ以後ニ家祿賞典祿ヲ持ツテ居タル人ガ金祿公債ヲ貫フトキニ錯誤ニ因
テ貫ヒ不足若クハ全部ヲ受取ラナシタル者ニ渡シテヤルト云フノガ五十號ノ精
神デゴザイマス、此五十號ノ精神ニハ舊藩ノ制度ヲ改メルト云フコトハ決シ

テゴザイマセス、又舊藩ノ制度ト云フモノハ其當時ノ要件ニ從ツテ舊知事ガ之
ヲ立テマシテサウシテ是ハ當時太政官ニ居出テ、太政官ハ之ヲ是認シテ施行
シタモノデ今日誤ガアラウ筈ガナイノデアリマス、ツレバ誤リヂヤト申シマ
スレバ外ニ誤ヲ正ス途ガナイノデアリマス、故ニ政府ハ此明治三年九月十日
以後正當ノ手續ヲ以テ家祿ヲ持ツテ居タル者ニ對シテ金祿公債ヲ錯誤ノメ
ニ貫ハナカッタ錯誤ノメニ受取り不足ノアツタト云フ者ニ渡シテヤルト云
フノデゴザイマス、然ルニ其錯誤ナルモノハ何ニ依ツテ其錯誤ヲ見出スカト
云ハバ必ズ一方ニ標準ト云フモノガナクテハナラヌ、所ガ奈何セン五十號ニ
ハ標準ノコトハ明ニ示シテゴザイマセヌカラ、是ハ誠ニ大切ナ大勢ノ人ノ利
害ニ關係シマスルコトデアリマスルデ此標準ヲ明ニ示シテ以テ此處分ヲ了リ
タイ考デ此施行法案ヲ提出致シマシタ譯デアリマス

○金子堅太郎君 尙ホ伺ヒマスガ此五十號ヲ讀ミマスルト云フト中程ニ明治
四年七月二十四日祿高ニ關スル太政官布告ニ依リ調査シタル以後ノ祿高及其
ノ調査以前ニ係ル藩制施行以後ノ祿高ニ錯誤アルトキハ本法施行ノ日ニ於テ
其ノ本人又ハ其ノ家名承繼人ニ限リ其ノ給與未濟額ヲヤルトスウゴザイマ
ス、ツコデ若シ藩制施行ノトキニ二百石ヤルベキ者ニ八十石ヤッタト云フヤウ
ナ、彼ノ維新草創ノ際デ取違ヘテ錯誤ガアツタトキハ之ヲ後デ直シテ給與未
濟額ヲヤル、ト斯ウ之ヲ讀ンデ居ツタガツレハサウデゴザイマセウ

○政府委員(松尾臣善君) 先刻ツレ故ニ再ビ御尋ネ申シタノデゴザイマス藩
ノ制度ノ惡イノヲ直スノデアルト斯ウ御讀ミニナツタノカト申上ゲタラ然リ
ト御答ガゴザイマシタデ、サウ云フコトハ此五十號デハスルトハナイト申
上ゲタラデ唯今ノ御尋ネノ藩ノ制度ト云フモノハ明ニ立ツテ居リマシテ其制
度ニ照ラシテ錯誤ノ論メニ遣ルベキ高ガ不足シテ居ツタカ全部ヤラナカ
トカ云フ者ニ何レハ勿論藩ノ制度アリマス、ツレバ御承知下サイ

○金子堅太郎君 ツレハ勿論藩ノ制度ト云フモノガアル、其藩ノ制度ニ依ツテ
ヤルトキニ維新草創ノ際デ誤ガアツタ者ハ此五十號デ直ス精神、所ガ今日此
施行法案ニ依ルト明治四年七月十四日以前各藩ニ於テ最後ニ定メタル制度ガア
ル、其最後ニ定メタル制度ト云フモノ、以前即チ明治三年九月カラ七月十四日
マデノ間ニ誤ノアツタモノハ其九箇月間バカリノ間ノ誤ハ此際訂正シテ給與
未濟額ヲ本人又ハ家名承繼人ニヤルカ否カト云フコトヲ聞クデアリマス

○政府委員(松尾臣善君) 此施行法案ハ第一條ノ二號ニ明治四年七月十四日
前各藩ニ於テ最後ニ定メタル制度ト書キマシタルハ即チ明治四年七月十四日
ガ廢藩ノ日デゴザイマス故ニ此五十號ノ法律ヲ見ルト明治三年九月十日以後
トゴザイマシテ其以後ハドウコラマデ掛ルカト申セバ金祿公債ヲ渡スマデノ
以後ニ互ル、ツレバハドウノ邊ヲ攫マヘテ宜イヤラ標準ガ分ラヌカラシテ此施
行法案ノ第一條ノ二號ニ持ツテ來テ斯ウ書キ現ハシマシタ、其書キ現ハシマシ
タ趣意ハ即チ立藩中ニ藩ノ知事ガ制度ヲ立テマシテ其制度ト云フモノハ太政
官モ之ヲ是認シテ施行シタルデゴザイマスカラ其制度ノ一番最後ニ立テマシ
タ制度ト云フモノヲ標準トスルツレバ以テ實際ノ支給ニ渡不足ガアツタ者ニ
渡シテヤル斯ウ云フコトデアリマス
○金子堅太郎君 今日此問題ノ起ツテ居ルノハ今ノ政府委員ノ答辯ノコトデ
ハナイ何時マデ掛ルカ分ラヌ明治三年九月以後何時マデ掛ルカ分ラヌカラ明
治三年九月以來明治四年七月十四日以前ト云フ期限ヲ極メタル私ハツレニハ

疑ハナイ唯疑フノハ明治三年九月カラ明治四年七月二十四日マデノ間殆ト九箇月間ニ藩デ度々藩制ノ改革ヲシ又藩制ノ改革ヲシタ其トキニ誤リガアツタトキハ最後ニ定メタル標準ノ誤ッタ者ハ太政官ニ伺ツテ裁可ヲ得テ居テモ誤リガアルカモ知レヌ其誤リガアツタ者ハ一度知事ガ太政官ニ伺ツテ極メタモノモ誤リナラ誤リ直スノデアルカ或ハ其誤ッタ制度ヲ標準ニスルカ其間九箇月ノ間ニ錯誤ガアレバ此際ニ訂正シテ給與ノ未濟額トシテ渡ス精神デアアルカ、其コトヲモウ一應明ニ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(松尾臣善君) 其コトハ先キカラ再ビ申上ゲマシタガ尙ホ申シマス、舊藩立藩中ニ其藩知事ガ制度ヲ立テ、ソレヲ太政官ガ是認シテ施行シタ其施行シタモノニ誤ハナイト申スノデアレニ誤リノアラウ苦ハナイノデアリマス、其立テタ制度ノ最後ノ制度ニ照ラシテ實際金祿公債ヲ受取ツテ居ルモノニ受取不足ガアルカ又ハ全部受取ラヌ者ニハヤルト云フノデ法律五十號ニハ舊藩中ニ立テタ制度ニ誤リガアルカラ其制度ヲ直スト云フコトハドコヲ見テモナイノデ幾ラ御讀ミニナツテモソレハアリヤウハアリマセヌ

○男爵小澤武雄君 本員ハ別ニ議論ハ致シマセヌガ之ニ反對スルダケデアリマス

○馬屋原彰君 本員ハ政府委員ニ質問シタイ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○馬屋原彰君 政府委員ニ御尋ネ致シマスガ明治二年ニ藩知事ニ於テ士族ノ祿ヲ改定シテサウシテ其改定ト云フモノハ政府ニ届ケタノデアリマスルガ其後ニ其藩ニ於テ藩債ノ償却若クハ軍費公廩ト云フヤウナモノ、費用ヲ改定ノ祿高ニ對シテ割付ケテ徴收シ來ッタト云フ所ガ大分アルヤウニ思ハレルノデゴザイマスガ是等ノ徴收金ハ今日カラ見マスルト云フト當時ノ祿税ト見テ宜シウゴザンセウカ、或ハ是等ノ金額ト云フモノハ改定ノ祿高ニ對シテハ自ラ其祿高ガ減少シタト見ルノガ當然デアリマス、政府ノ見解ハドウ云フ點デアリマスカソレヲ伺ヒタイノデアリマス

(政府委員松尾臣善君演壇ニ登ル)

○政府委員(松尾臣善君) 唯今御尋ノ藩債ノタメニ家祿ノ中ヨリ出シテ居リマシタモノハ即チ明治三年九月十日ニ布告ニナリマシタ藩制ノ十二項ニ斯ウ云ウコトガゴザイマス、從前藩債ハ一般之石高ニ關スル事ニ付其支消之法ハ藩債之總額ニヨリ支消年限之目途ヲ立知事家祿士卒祿其他公廩入費等ヨリ分賦シテ可償却事ト云フコトガ極メテゴザイマス、即チ此條ニ依リマシテ舊知事ノ家祿又ハ士族ノ家祿ヨリ近頃ノ製鐵費ノ官吏ノ俸給カラ取ツタヤウニ出シタモノハ、ソレハ明治五年ニ至リマシテ差免サレマシテ其以後ハ取ラヌト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ左様ナ部分ヲ以テ差戻スベキモノヲ誤テ戻サナシタモノガゴザイマスレバ、是ハ第五十號ノ法律デ以テ戻スト云フコトニナリノデアラウト考ヘマスノデゴザイマス

○馬屋原彰君 然ラバ今日ノ負擔ノ金額ノ如キモノハ前申シマシタ通祿税ノ如キモノデアツテ土臺ノ改定ノ祿高ニ響キハセヌノデアツテ、知事カラソレニ對シテソレダケノ費用ト云フモノヲ賦課徴收シタト云フモノト見テ宜シウゴザイマス

○政府委員(松尾臣善君) 既ニ其當人ノ祿ガ幾ラト極ツテ居リマシテ、其中ヨリ藩債償却ノタメニ出シタモノハ即チソレハ差免サレテ居リマスカラ無論返

ス譯デゴザイマス、前ニ申上ゲマシタ通明治五年中ニ返セト云フコトニナツテ居リマスカラ返シタ積リデゴザイマス、差シ誤ツテ返シテアリマセヌモノガゴザイマスナラバ今度ノ第五十號ノ所謂錯誤ト云フ中ニ加ハル譯デゴザイマス

○馬屋原彰君 分リマシタ

○議長(公曾近衛篤磨君) 採決シマス、本案ヲ第二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公曾近衛篤磨君) 過半数ト認メマス

○子爵谷干城君 直ニ第二讀會ニ移ランコトヲ希望致シマス

(贊成ト述フル者多シ)

○議長(公曾近衛篤磨君) 直ニ第二讀會ヲ開クト云フ勸諭ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト述フル者アリ)

○議長(公曾近衛篤磨君) 然ラバ直ニ第二讀會ニ移リマス

○男爵尾崎三良君 議長

○議長(公曾近衛篤磨君) 尾崎君ハ何デスカ

○男爵尾崎三良君 本員ハ此第一條削除ノ衆議院ノ修正ニ贊成ヲ致シマス

○議長(公曾近衛篤磨君) 然ラバ第一條ノミヲ問題ニ供シマス

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス)

(特別委員ノ修正案)

第一條 家祿又ハ賞典祿ハ左ノ標準ニ據リ之ヲ調査ス

一 政府ノ布告ヲ達其ノ他ノ命令ニ依リ定マリタル制度

一 明治四年七月十四日前各藩ニ於テ最後ニ定メタル制度(各藩ニ於テ最後ニシテ廢藩以後各府縣ニ於テ施行シタルモノトモ)但各藩ニ於テ定メタル制度中他日ノ改正ヲ期シタルモノハ之ヲ問ハス

○議長(公曾近衛篤磨君) 第一條、特別委員ノ修正ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公曾近衛篤磨君) 過半数ト認メマス、次ハ第二條ヨリ第七條マデ

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス)

第二條 明治九年八月太政官布告第百八號第一條ニ依リ給與未濟額ヲ換算スル場合ニ於テハ同布告第三條ヲモ適用ス

第三條 家祿賞典祿處分法第一條ニ依リ三箇年未滿ノ年限祿ニ對スル給與未濟額ヲ給與スル場合ニ於テハ明治九年八月太政官布告第百八號第一條ニ依リ給與未濟額ヲ換算率ヲ準用ス

二年ノ者ニ對スル換算率ヲ準用ス

家祿賞典祿處分法第二條ニ依リ年限祿ニ對スル給與未濟額ヲ給與スル場合ニ於テハ明治七年太政官布告第三十一號ヲ適用シ其ノ三箇年未滿ノ者ニ付テハ二年ノ者ニ對スル換算率ヲ準用ス

第四條 明治九年八月太政官布告第百八號及同年十二月太政官布告第百五十二號ノ率ニ依リ給與未濟額ヲ算出スル場合ニ於テハ祿高全部ニ付テ換算シタル額ヨリ既ニ給與シタル額ヲ控除ス

第五條 祿高整理ノ爲發行スル公債證書ハ一千萬圓以內トシ其ノ利率ハ一箇年百分ノ五トス

前項公債ノ利子仕拂期ハ毎年三月及九月トス

第六條 前條ノ公債證書ハ隨時之ヲ發行シ券面金額ノ計算ヲ以テ交付ス

前條ノ公債ニ關シ此ノ法律ニ規定セサル事項ニ付テハ明治十九年勅令第六十六號整理公債條例ヲ適用ス

第七條 公債證書券面金額ニ滿タサル端數ハ現金ヲ以テ之ヲ給與ス

議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ原案可決ト認メマス

〔異議ナシ〕ト述フル者アリ

議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ第二讀會ハ是デ終リマス

山田卓介君 直ニ第三讀會ヲ開カレコトヲ望ミマス

〔贊成〕ト述フル者アリ

議長(公爵近衛篤磨君) 直ニ第三讀會ヲ開クニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト述フル者アリ

議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ引續キ第三讀會ヲ開キマス

男爵小澤武雄君 最早正午ニ近ウゴザイマスカラ是デ休憩ヲ願ヒタイ

議長(公爵近衛篤磨君) 唯今第三讀會ニ移リマシタ

男爵小澤武雄君 ア、サウデスカ、ソレデハ……

議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ原案ニ決シマス

〔異議ナシ〕ト述フル者アリ

男爵小澤武雄君 ソレデハ茲デ唯今ノコトヲ請求致シマス

議長(公爵近衛篤磨君) 何デスカ

男爵尾崎三良君 今議事日程ノ變更ニナツテ居ル次ノ議案タル航海獎勵法

ダケ御議ニナランコトヲ望ミマス

午前十一時五十六分休憩

午後二時三十八分開議

議長(公爵近衛篤磨君) 報告ヲ致シマス

〔小原書記官朗讀〕

本日衆議院ヨリ左ノ諸案ヲ受領シタリ

國有土地森林原野下戻法案兩院協議會成案

登録稅法中改正法律案兩院協議會成案

噸稅法案兩院協議會成案

羅災救助基金法案特別委員會ニ於テ委員長ニ侯爵細川護成君、副委員長ニ

伯爵萬里小路通房君當選セラレタリ

議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ午前ニ續キ會議ヲ開キマス

三浦安君 議事日程前ニ一言發議ヲ致シタウゴザイマス

議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

〔三浦安君演壇ニ登ル〕

三浦安君 我ハ此議事ノハシイ中デハゴザリマスガ一言議場ノ典例整頓

ノタメニ發言ヲセザルヲ得ヌ時機ニナリマシタ、今日發議ヲセヌト此議會ガ

濟ミマシタ以上ハ最早ソレガ慣例トナラウト存ジマスカラ已ムヲ得ズ發言ヲ

致シマスルハ即チ昨年十二月二十七日ノ地租増徴ノ會議ノ時録田勝太郎君ヨ

リ例ノ理由ニ對シテ御演說ハ其通デゴザイマスガ、衆議院ノ議決振リニ對

シテ御失言ガアツタト存ジマス、コレハ取消シニナルヤウニト云フコトヲ發

言致シマス

〔無用々々ト呼ブ者アリ〕

無用ニアラズ、議場ノ規則ニ關係スルコトハ言ツテ置カザルヲ得マセヌ、然

ルニ勝太郎君、録田君ハ之ヲ取消スコトヲ甘シマセナシタ、依ツテ議長ニ

請求ヲ致シマシタ議長ニ於テ御取消ニナランコトヲ希望スルト申シマシタ

キニ議長ニ於カレマシタモ當人ガ取消セバ其通アルガ議長ヨリ之ヲ取消ス

ト云フ譯ニハ往カヌト云フコトデゴザイマシタガ、本員ハ一言ヲ述ベマシテ、

録田君ノ發言ハ議事録ニ載セラレベキコトデアアルマイト思ヒマス、斯ウ申

シタ切リデ其トキハ相濟ミマシタ議長ニ於テ取消サシムルコトガ出來ル出

來ヌト云フハ即チ議院法ノ第八十七條ニ判然其コトガゴザイマス、會議中議

員此法律若クハ議事規則ニ違ヒ其他議場ノ秩序ヲ紊ルコトキハ議長ハ之ヲ警戒

シ又ハ制止シ又ハ發言ヲ取消サシムル命ニ從ハサルコトキハ議長ハ當日ノ會議ヲ

終ルマテ發言ヲ禁止シ又ハ議場ノ外ニ退去セシムルコトヲ得」斯ウ判然アリ

議長(公爵近衛篤磨君) 依ツテ録田君ノ發言ガ失言ナルヤ否ヤト云フコトハ

別問題ニシマシテ、其トキハ議長ガ積ミマセナシタ、唯議長ガ之ヲ制止シ

之ヲ取消サシムルコトハ議長ニ於テセマシキコト、云フ御宣告ニナリ

マシタノハ御多繁ノ中或ハ此コトニ御氣ガ附カレナンダツタコト存ジマス、

果シテ議長ガ失言ヲ取消サシムルコトガ出來ヌトアリマスルト議場ノ整

頓ハ出來マセヌ、議場ノ討論ハ實ニ典例ヲ保チ宇内ヲ震動シ天地ヲ震動スル

程ノ大議論ヲナサレコトハ元ヨリ希望致スルコトデアアルデゴザイマス

ガ、議論ノ激スル餘リ知ラズ識ラズ或ハ人ノ讒謗ニ涉ル、注意致シテサウナ

ラスヤウニ致シマシテモ議論ガ盛ニナルトツヒサウナリ易イモノデゴザイ

マス、依ツテ議場ニ於テハ議長ガ議員ノ發言ニ附イテハ典例ヲ存スルガタメ

ニ失言アリト認メルトキハ之ヲ取消サシムルコトハ云フコトハ必要ナコト

デゴザイマス、デ議長ニ於カレマシタモ今日ハ然ルベキコトニアラズトシテ其通

レナカツタトハ存ジマスケレドモ今ハ然ルベキコトニアラズトシテ其通

ドウゾナランコトヲ希望致シマス、捌斯クマデ申シマスル以上ハ即チ録田君

ノ發言ニ對シテ一言述ベマスハ其トキ議論ハ積ミマセナシタ、云フ御宣告ニ

リ言マスルト録田君ノ言葉ハ衆議院ヲドウシテモ讒謗シタニ當リマス、デゴ

ザイマス、ナセ讒謗シタカト云フト申セバ即チ議事録中ヨリ言ヒマスルトハ

キリシテ居リマス、斯様ナル天下ノ大問題ヲ無名投票デナケレバ通過ヲセ

ヌト云フヤウナコト、其無名投票ヲ以テヤツト通過ヲシタノガ真正ナル輿論

デゴザリマセウカ、真正ナル輿論ヲ代表シタモノト云ハマスデゴザリマセウ

カ

カ

カ

カ「トアッテ即チ言葉ヲ換エテ言ヘバ真正ナル輿論ニアラズ真正ナル輿論ヲ代表シタルモノニアラズト云フ、衆議院ノ議決ニ對シテ理由ヲ以テ之ヲ討論シマスルハ飽マテ討論シテ宜ウゴザイマカ、無名投票ヲ議決ヲシタノハ真正ナル輿論ヲ代表シタモノデナイ杯ト云フハドウシテモ議決振リヲ議決シタニ當リマス、無名投票ガ真正ナル議決デナイト申シマスレバ、即チ昨日議決ニナリマシタ所ノ衆議院議員……イヤ議院法中ノ改正ノ如キニ至リマシテモ即チ無名投票デアッタデハゴザイマセマカ、コレハナンデアッタカラシテソレガ真正ナル輿論デナイト云フコトヲ衆議院ニ對シテ貴族院ガ言ヒマスレバ又貴族院ニ對シテ衆議院ガ其様ナコトヲ言フヤウニナリマス、サウスルト段々入ラサル議決ガ重ナルヤウニナリマス、之ハ飽クマデモ本員ハ餘田君ノ失言ト存シマス、ドウゾ餘田勝太郎君ガ取消スト云フコトナラバ延引ナカラモ失言ヲ取消シタ例ハ幾ラモアリマス、若シ御取消ガナイト云フコトナラバ本員ハ後來ノ紀律ヲ保チ典例ヲ保ツタメニ滿場諸君ニ御賛成ヲ乞ヒマスルハ此餘田君ノ衆議院ノ議決ニ對スル所ノ失言ダケハ議事録カラ取消ス、斯ウ云フコトニシタイノデゴザイマス……

〔無用々々〕ト呼フ者アリ

〔ヤルベシヤルベシ〕ト呼フ者アリ

〔議場騷然〕
若シ地租増徴ノコトニ係ッテ言ハレルナラバ、其説ノ反對者ト賛成者ト説ハ變リマスルガ、議場ノ典例ヲ存ズルト云フコトニナッテ議案ノ賛否ヲ離レマスレバ諸君モ強テ御異志ハアルマイト思ヒマス、此コトガ議事録ニ殘リマスレバ他日衆議院ニ於テ貴族院ノ議事ニ對シテ如何程ナコトヲ言ハレマシテモ尙ホ正スコトガ出來ヌト云フコトニナリマス、コレデハ甚ダ後來ノ失態ヲ殘シマス、先般衆議院ノ……

〔無用々々〕ト呼フ者アリ

〔議場騷然〕
無用ニアラズ、無用ニアラズ、議長ノ許可ヲ得ズシテ發言ナサルハ宜シクナイト思ヒマス、コレハ議場ノ典例ヲ保ツ上ニ於テ然ルベカラザルコト、存シマス、先日衆議院ノ傍聴席ニ於テ貴族院ノ議員席カラ何カ發聲ガアッタトカ申スコトデアチカラ注意ガアリマシタ、是ハ本員ハアルマシキコトデ、蓋シ混雜ノ中他人ガ混ッテ居ッテ發聲ヲシタノデアラウト信ジマスケレドモ、其席ヨリ右様ナコトガアッタ以上ハ失張我失態ト言ハザルヲ得ヌト云フヤウナモノデアリマセウ、免モ角モ追々議論ガ盛ニナリマシタ以上ハ議場ノ典例ヲ保ツト云フコトガ第一著ノコト、信ジマスカラ願ハクハ本員ニ御賛成アッテ餘田君ノ此衆議院ノ議決ニ對シテ議決ニ涉ル失言ハ議事録ヨリ取消シテ殘サヌト云フコトニ願ヒマス

〔子爵合十城君〕議決ヲシタトハドウ云フコトカト述フ

議決ハ是デアリマス、議事録ヲ讀ミマス
政府ハ財政ノ鞏固ヲ計ルガためト云フ理由ヲ以テ此増徴案ヲ提出サレタノデゴザイマス、而シテ衆議院ノ通過ヲ計ランガためニハ種々ナル手段ヲ用ヒタノデアアル、然ルニ衆議院ノ多數ハ政府案ニ同意ヲ表シマセナシ、ツレデ交渉トカ提携トカ摺ツタ様シタ末ニ遂ニ百分ノ四ヲ三分三厘ニ減シ一千八百萬ノ收入ヲ七百萬ニ讓歩シ又其上一五箇年ト云フ條件ヲ附ケテヤッ

トノコト通過シタ、其通過モ無名投票ヲ以テ通過シタノデアアル、ドウデゴザリマセウカ、斯様ナル天下ノ大問題ヲ無名投票デナケレバ通過ヲセヌト云フヤウナコト、其無名投票ヲ以テヤット通過シタノガ真正ナル輿論デゴザリマセウカ、真正ナル輿論ヲ代表シタモノト云ヘマスデゴザリマセウカ
トアル然ラバ衆議院ノ……

〔其通々々〕ト呼フ者アリ

〔無用々々〕ト呼フ者アリ

〔議場騷然〕
議長ノ許可ヲ得ズシテ發言スル議場ヲ紊亂スルモノデゴザイマスハ、御默リナサルガ宜シカラウト存シマス……

〔ノーノ〕ト呼フ者アリ

〔ヤリタマヘ〕ト呼フ者アリ
斯ノ如ク衆議院ノ決議振リヲ議決シタルト云フハ失言ト言ハザルヲ得マセヌ、是ガ慣例ニナッタナラバ種々様々ノコトヲ言フヤウニナッテ、イラザル波瀾ヲ來シマス、是ハドウゾ議事録ヨリ取消シテ殘スベカラザルモノト、斯ウ發言ヲスルノデゴザイマス、御分リニナリマシタカ

○議長〔公爵近衛篤磨君〕
チヨット此席ヨリ辯明ヲスルコトガアリマス、餘田君ノ……
〔降りロ〕ト呼フ者アリ
チヨット御待下サイ、餘田君ノ失言デアアルヤ否ヤト云フコトハツレハ私ガ茲ニ申ス必要ハナイト思ヒマスルガ、議長ニ餘田君ノ發言ヲ取消スヤウニト云フ三浦君ノ要求ニ對シテ取消スコトハ出來ヌト申シタコトニ附イテ三浦君ガ恰モ議長ガ議院法ヲ蹂躪シタカノ如クニ言ハレマシタニ附イテハ是ハ私ノ職務ニ對シテ一言セネバナラヌ、成程議長ハ發言ヲ取消サシムルコトヲ得ト云フコトガ規則ノ中ニアリマス、併ナガラ當日ノ三浦君ノ要求ハドウ云フコトデアリマシタ、餘田君ノ發言ヲ議長ニ取消セト言ハレタ、ツレ故ニ人ノ發言ヲ私ガ取消スト云フコトハ出來ナイカラ、出來マセヌト答ヘタレデアリマス、決シテ議長ハ誤ッタ處置ヲシテ居ラヌ積デアリマス、ツレニ對シテ三浦君ガ尙ホ言ハルハナラバドウカ此議院法ノ八十七條ト云フモノヲ尙ホ修正デモサレト云フ意見デデモアレバ格別、此通デアレバ私ノ處置ハ誤ッテ居ラヌト思ヒマス

〔其通〕ト呼フ者アリ

○三浦安君
議長ハ之ヲ警戒シ又ハ制止シ又ハ發言ヲ取消サシムトアリマス、故ニ餘田君ノ發言ガ失言デナイニ依ッテ取消サレヌト申スノナラバ其通デ……

〔其通々々〕ト呼フ者アリ

御多忙ノナカ議院法ニ御氣ガ付カレナシタコトデアラウト斯ウ申スコトデ……

〔取消スニハ及バヌ〕又ハ「モウ止メロ」降りロ等呼フ者アリ

○議長〔公爵近衛篤磨君〕
其トキノ速記録ヲチヨット讀ンデ見マセウ、三浦君ハ斯ウ云フコトヲ申シマシタ「無名投票デアラウガ記名投票デアラウガ起立デアラウガ議決ハ議決ナリ之ヲ是非スルト云フコトハ衆議院ニ對シテ貴族院ノ

記録ニ遺スベキコトデハナイ、若シ本人ニ於テ取消サズンバ議長ニ於テ御取消下サルコトヲ願ヒマス」ツレデアルカラ議長ハサウ云フコトハ出来ナイト云フヲノデ無理デヤアリマス

〔無理デヤナイ〕議長取消スニ及バヌ」ト呼フ者アリ

○三浦安君 議長ニ於テ失言ト御認め、失言ト認めレバ議長ハ取消サシムルコトヲ得、ツレ故ニ其通ト申シタノデアリマス

○子爵曾我祐準君 此問題ハ二ツニ涉ッテ居ル、議長ニ對シテ三浦君ノ發言ニ對シテノ要求デアルガ、若シモ鎌田君ノ失言デナイナラバ三浦君ハ彼是言ハレルコトハアリマス、鎌田君ノ失言デアルヤ否ヤト云フコトハ先キノ問題デアル、然ルニ今三浦君ハ速記録ヲ讀マレタニ意味ガ違ッテ居ル、鎌田君ハ眞正ノ輿論デナイト言ハレタ、私モ茲ニ控ヲ持ッテ居リマスガ、アナタノ持ッタモノ同様デアリマセウ、決シテ眞正ノ輿論ニアラズトハ鎌田君ハ言ウテ居ラヌ、輿論ニアラズ輿論デナイトハ鎌田君ノ鑑定デアル、眞正ノ輿論ニアラズトハ決シテ言ッテ居ラヌ、即チ輿論ニアラズト云フ意見ヲ持ッテ居ルノデアリマス

〔モウ演壇ヲ降りロ〕ト呼フ者アリ

議決ト云フモノハ無名ニ採ルモ記名ニ採ルモツレハ決議ガ眞正デナイト云フコトハ鎌田君ハ言ウテ居ラヌコトハ、鎌田君ハ其事ニ對シテ記名ト云フモノハ凡ソ天下ニ顯ハレル公々然トシテ……物ヲ議スルニ記名ニセズニ無記名ニシタト云フコトハ天下ノ人ニ其名ヲ知ラル、ツレハ多分鎌田君ノ意見デアリマスカラ何ト云ハレヤウトモ側カラ彼是言フニハ及バヌ、鎌田君ガ眞正ノ決議ニアラズト云フタナラバ失言デアラウガ、眞正ノ輿論デナイト云フタカラツテ一向問ヘナイコトデアル、輿論ト決議ト混雜シテ御論ジナサルカラ斯ウ云フオカシナコトニナル、ツレ故ニ鎌田君モ三浦君ニ對シテ「無記名デヤツタノハ詰ラヌト云フノデアル效能ガナイトハ言ハヌ」、斯ノ如ク速記録ニ止マツテ居リマス、ツレデ立派ニ分ッテ居ラウト思フ、諸君ドウゾ此忙ハシイ中ニ斯ノ如キ議論ニ時間ヲ費サズ直ニ議事ノ進行ヲ願ヒマス

○三浦安君 曾我君ニ申シマスガ眞正ナル輿論ヲ代表スル其輿論ヲ代表シタモノガ衆議院ノ議決トナツテ居リマス

〔子爵曾我祐準君 取消スニハ及バヌ〕ト述フ

輿論ヲ代表シタルモノデナイト云ヘバ決議ノ議決シタコトニ當ルノデアリマス、決シテ鎌田君ガ後カラ辯ゼラレマシタ通其決議ガ惡ルイトバカリ言ウタナデハナイガ、輿論ヲ代表シタモノデナイト云フノハ是ハ衆議院ヲ議決シタ極ト存シマス

〔輿論ヲ代表シテ居ラヌ決議モ澤山アル〕モウ止メロ〕ト呼フ者アリ

其失言ヲ取消サズニ議事録ニ存シ置イタ以上ハ……

〔鎌田君ノ言フ通デアアルカラ取消スニハ及バヌ〕ト呼フ者アリ 議場騷擾

諸君、御賛成ガナクバ其通

〔其通取消スニ及バヌ〕ト呼フ者アリ

御賛成ガアレバ議事録ヲ取消スヤウニアリタイ

〔贊成シナイ〕贊成ナゾスルモノカ〕ト呼フ者アリ 議場騷擾

御賛成下サイマセヌカ

〔贊成シナイ〕シナイヤヤヤ〕降リベシ〕ト呼フ者アリ 議場騷擾

御賛成下サイマセヌカ

〔降リベシ〕無用ヤヤ〕降リベシ降リベシ〕ト呼フ者アリ 議場騷然

〔贊成ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長〔公署近衛篤磨君〕ツレヂヤ是ヨリ本日ノ午前ニ引續イテノ會議ヲ開キマス、唯今ハ順序ニ依リマシテ國有林野法案ノ議事ヲ開ク答デアリマスガ唯今報告ヲ致シマシタ通兩院協議會ノ成案ガ三ツバカリ回ッテ居リマスカラ此際之ヲ讀スルト云フコトガ相當デアラウト思ヒマス、御異議ナクバ其通ニ致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

國有土地森林原野下戻法案兩院協議會成案、チヨット朗讀ヲサセマス

〔小原書記官朗讀〕

本院ハ國有土地森林原野下戻法案ノ成案ヲ可決セリ因テ議院法第五十六條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月九日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公署近衛篤磨殿

國有土地森林原野下戻法案兩院協議會成案

貴族院議決案第一條第一項中「證據ヲ有スル者ニ於テ」ヲ「者ハ」トシ「明治三十二年十二月三十一日」ヲ「明治三十三年六月三十日」トス

同條第二項中「又ハ下戻ニ關シ既ニ處分ヲ受ケタルモノ」ヲ「又ハ裁判所ノ判決ヲ受ケタルモノ」トス

同條第三項中「地租改正處分」ノ上ニ「府縣設置以後上地處分ヲ受ケタル土地及」ノ十八字ヲ加フ

貴族院議決案第二條各號ヲ左ノ如ク改ム

一 公簿若ハ公書ニ依リ所有又ハ分收ノ事實ヲ證スルモノ

二 高受又ハ正租ヲ納メタル證アルモノ

三 拂下下付買賣讓與質入書入寄附等ニ依ル所有又ハ分收ノ事實ヲ證スヘキモノ

四 木竹又ハ其ノ賣却代金ヲ分收シタル證アルモノ

五 私費ヲ以テ木竹ヲ植付タル證アルモノ

六 私費ヲ以テ田畑宅地ニ開墾シタル證アルモノ

貴族院議決案第三條中「充分ナリ」ヲ「足ル」トシ「但シ」以下ヲ削除ス

貴族院議決案第五條ヲ左ノ如ク改ム

第五條 第二條ニ依リ下戻ヲ受ケタルモノト雖公用又ハ社寺境内ニ供セラルモノハ其ノ公用又ハ社寺境内ヲ廢シタル後ニアラサレハ權利ヲ行使スルコトヲ得ス

〔子爵曾我祐準君演壇ニ登ル〕

○子爵曾我祐準君 唯今議事ニ上ボッテ居リマスル國有土地森林原野下戻法案兩院協議會ヲ開キマシタ、ツレデ相談ノ末兩院ヨリ各三人ノ委員ヲ又別ニ

選ミマシテ三人ノ委員都合六人ガ互ニ協議致シマシテカラニ、サウシテ衆議院ノ修正通ニ今讀上ゲマシテ通ニ同意ヲ致シマシタ、又コチヲノ修正ノ所モ向フハ承諾ニナリマシテカラニ圓滿ナル結果デアチヲヨリ唯今ノ通同付ニナラテ參リマシタコトデゴザイマス、ドウゾ願ハ諸君ニ於カレマシテモ諸君ノ御選ミニナツタ所ノ協議委員十人ノ者ニ御信用ヲ置カレテ速ニ御決議ニナランコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ是ハ成案ノ通可決ト認メマス、登録税法中兩院協議會成案

(小原書記官朗讀)

本院ハ登録税法中改正法律案ノ成案ヲ可決セリ因テ議院法第五十六條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月九日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨君

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス)

登録税法中改正法律案兩院協議會成案

貴族院議決案第二條第三號中「千分ノ二十」ヲ「千分ノ四十」トス

貴族院議決案第十條第一號中「文學、科學、」ヲ「文學、學術、」トス

貴族院議決案附則ヲ左ノ通改ム

此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス但シ第十條ハ著作權法施行ノヨリ施行ス

其ノ他ハ貴族院議決案ノ通トス

(伯爵坊城俊章君演壇ニ登ル)

○伯爵坊城俊章君 諸君、此登録税法中改正法律案デゴザイマス、是ハ昨日ヲ以テマシテ衆議院ト協議會ヲ開キマシタコトデゴザイマス、ソレデ協議會ノ結果ヲ是ヨリ御報道ヲ申上ゲマス、協議會ハ初開キマシタガ中ニ彼是議論モゴザイマシテ容易ニ纏リマセヌ景況デゴザイマシタ、ソレヨリシテ兩方ヨリ三名宛即チ六名ノ其中ヨリ特別ニ委員ヲ選ミマシテソレカラ協議ヲ致シマシタ、デ協議ガ終リマシテ始テ定規ノ協議會ニ掛リマシタ、誠ニ圓滿ナル結果ヲ得マシテ好都合デゴザイマス、唯今讀上ゲマシタ修正通デゴザイマス、併シ衆議院デハ又段々當院ニ於キマシテ修正致シマシタモノニ修正ヲ加ヘラレマシテゴザイマス、ガ段々コチヲヨリ相談ヲ致シマシタ末餘程ノ讓歩ヲ以テ僅今申上ゲマシタ通り是マデニ讓歩ヲ致シマシタ全ク圓滿ノ結果ヲ得マシタコトデゴザイマス、ドウゾ諸君モ御承知ノ通僅ナコトデゴザイマス、ソレニ衆議院ニ於キマシテモ非常ニ讓歩ヲ致シマシタ譯デゴザイマス、カ其積デ御贊同ヲ願ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ可決ト認メマス、噸稅法案兩院協議會成案

(小原書記官朗讀)

本院ハ噸稅法案ノ成案ヲ可決セリ因テ議院法第五十六條ニ依リ及送付候也

明治三十二年三月九日

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨君

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ玆ニ載録ス)

噸稅法案兩院協議會成案

貴族院議決案第一條第一項中「登簿噸數一噸ニ付十錢」ヲ「登簿噸數一噸又ハ積量十石ニ付五錢」トシ同條同項但書中「登簿噸數一噸ニ付三十錢」ヲ「登簿噸數一噸又ハ積量十石ニ付十五錢」トス

其ノ他ハ貴族院議決案ノ通リトス

(伯爵吉井幸藏君演壇ニ登ル)

○伯爵吉井幸藏君 諸君、度々此議場ヲ煩シマシタ此噸稅法案ノ協議會ヲ今日開キマシテゴザイマス、其結果ハ今朗讀ニナリマシタ如ク大體貴族院ノ決議通デゴザイマス、唯其率ニ於キマシテハ十錢ノ所ガ五錢トナリマシテ三十錢ノ所ガ十五錢トナリマシテ即チ本院ノ決議案ノ半額ニナリマシテゴザイマス、此減額ニナリマシタ高デ一箇年ノ納稅高ハド二位ニナルカト申シマス、ソレバ丁度二十三万七千八百圓バカリデゴザイマス、此外ニ別ニ修正モゴザイマセズ兩方讓リ合ヒマシテ玆ニ折合ヒマシテゴザイマス、カ其ラドウゾ諸君御贊成下サレマシテ速ニ通過アラントヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 國有林野法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(子爵谷干城君演壇ニ登ル)

○子爵谷干城君 此國有林野法ニ於キマシテハ委員會ニ於キマシテカニ餘程嚴重ニ吟味ヲ致シマシテゴザイマス、デ是ハ彼ノ協議會ヲ開キマシタ下戻法案採ト云フモノト自ラ牽連ヲ致シテ居ルモノデゴザイマス、カ殊ニ嚴重ニ取調ベマシテゴザイマス、殆ド全會一致同様に修正通デ不都合ハナイト委員ニ於キマシテハ認メマシタ、殆ド全會一致同様に修正通デ不都合ハナイト委員ニ於キマシテ、デ少モ修正モ致シマセズ衆議院ノ修正通ニ致シテ宜カラウト決議致シマシテゴザイマス、カ其ラドウゾ讀會省略ヲ以テ速ニ決議アラントヲ希望致シマス

- 周布公平君 讀會省略ニ贊成
- 子爵小笠原壽長君 贊成
- 兒玉淳一郎君 贊成
- 男爵西五辻文仲君 贊成
- 小原重哉君 贊成
- 千阪高雅君 贊成
- 何禮之君 贊成

○南郷茂光君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵近衛篤磨君） 讀會省略ノ動議ハ成立チマシタ、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長（公爵近衛篤磨君） 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ、御異議ガナクハ原案可決ト認メマス、航海獎勵法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

○子爵内藤政共君 本員ハ動議ガアリマス、此航海獎勵法中改正法律案ハ此豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ要スルモ、遞第五號ノ結果デ直接ニ關係ハナクトモ是ハ結果トシテ航海獎勵法ノ改正ガ必要ナ譯ダサウデアリマス、故ニ此豫算案ノ議事日程ノ第八カラ第十三マデ濟ンダラ其後トテ議セラレンコトヲ希望イタシマス

○子爵小笠原壽長君 賛成

○議長（公爵近衛篤磨君） 御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長（公爵近衛篤磨君） 然ラバ是ハ次ニ回ハレマス

○子爵立花種恭君 此三十二年度第十一號ノ豫算、製造葉煙草輸出交付金ニ關スル法律案ニ關聯シテ居ルト存シマス、此法案ガ若シ萬一否決ニナリマスレムコトヲ希望イタシマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○議長（公爵近衛篤磨君） 立花子爵ノ動議ハ製造葉煙草輸出交付金ニ關スル法律案ヲ此際議シタイト云フノデゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長（公爵近衛篤磨君） 御異議ガナケレバ製造葉煙草輸出交付金ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔子爵立花種恭君演壇ニ登ル〕

○子爵立花種恭君 本案ニ就キマシテハ一昨七日委員會ヲ開キマシタ、右ノ結果ヲ御報告致シマス、政府ニ於キマシテ此葉煙草專賣法ノ實施ニ附キマシテハ十割即一倍ノ利益ヲ政府ニ收メテ製造人ニ賣下ニ相成リマス、所ガ原價ガ高價ニナリマシタメニ製造輸出葉煙草ニ不便ヲ生シマシタニ附キマシテハ政府ヨリ之ニ便宜ヲ與ヘマスルタメニ此交付金ヲ爲ス見込ノ趣デアリマス、ソレハ此原料品ノ高價ニ至ツタ以前ノ原價ニ相當スルマデノ交付金ヲ與ヘル趣デス様致シマス、此度專賣法ヲ行ヒマシテモ此輸出品ニ限リ其以前ノ原價ハ變リマセヌデ、斯様致シマシテ宜シキヲ與ヘル見込ト申スコトデゴザイマス、是ハ此案ニ掲ゲテゴザイマス通市價、賣價ノ百分ノ二十以內ノ交付金ヲ以テマシテ此便利ヲ與ヘルコト申シマス、賣買價格ニ於キマシテ製造手數料其外均ヲ附ケルトカ何ト云フ混合物モゴザイマス故ニ其邊ヲ見込ミマシテ平均ヲ取リマス、是デ先ヅ原料買入直段ト平均スルコト申スコトデアツマ此百分ノ二十ト申スモノハ、即チ百圓ノ煙草ニ附キマシテ政府ハ二十ノ益ヲ得ルト云フコトデアリマス、其益ヲ取ラズニ之ニ百分ノ二十以內或ハ百分ノ十分トカ或ハ十八ト申シマス割合ヲ以テマシテ交付スルニ依リマシテ全ク

政府ハ其益ヲ得ナイコトニナルノ趣デゴザイマス、ソレデ此附則ニ於キマシテ第三條此法律施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムトゴザイマス、是ニハ質問モアリマシテゴザイマス所ガ、是ハ專賣法ハ八月十五日ヨリ施行ノ筈デアリマスデ、凡ソ同様ニ八月十五日頃ノ積デアルガ、期日ハ未ダ確定ハ致シ難イト申ス政府委員ノ答デゴザイマシタ、其他質問モゴザイマシタケレドモ是ハ御報道致シマス程ノコトモゴザイマセヌヤウニ考ヘマス、デ先ヅ右ダケノコトデアリマシテ全會一致ヲ以テマシテ可決ニナリマシテゴザイマス、又右ニ附キマシテ此輸出入ノ都合又ハ其模様、製造煙草ノ價額等一ト巨細ノ議ヲ御質問ニ相成リマススコトデゴザイマスレバ一ト通ハ政府委員ヨリ承リマシテゴザイマスガ私ハ甚ダ其邊ハ不案内ノ儀デモアリマス、此モ御分リニナルヤウナ御答辯ハ私ニハ出來兼マスカラドウゾ此議ハ政府委員ニ御尋ヲ願ヒタイト存シマス、終リニ臨ミマシテ此案ハ誠ニ簡單ナ案デアリマス殊ニ會期モ最早時間ヲ爭ヒマスル程ニ切迫致シマシタコトデゴザイマスカラ何卒讀會省略ヲ以テマシテ速ニ可決アラントヲ希望致シマス

○周布公平君 賛成

○子爵高野宗順君 賛成

○子爵小笠原壽長君 賛成

○男爵玉松眞幸君 賛成

○子爵錦織敏久君 賛成

○子爵山本實庸君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長（公爵近衛篤磨君） 讀會省略ハ成立チマシタ、之ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長（公爵近衛篤磨君） 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ

○議長（公爵近衛篤磨君） 御異議ガナケレバ原案可決ト認メマス

○子爵稻垣太祥君 岡山縣郡廢置法律案ヲ此際日程ノ順序ヲ繰上ゲマシテ議スルト云フコトヲ希望イタシマス

○子爵谷干城君 是ハ本員ガ請求シテゴザイマスガ豫算ハ最モ必要ナモノデアリマスカラ先刻諸君ノ御許可ヲ得テ既ニ定マツテ居リマス、ソレデ先刻ヨリ段々ゴザイマシテ衆議院ノ協議會ト云フヤウナコトハ已ムヲ得マセヌデゴザイマスケレドモドウゾ是カラ非常豫算ノ方ニ御移リヲ願ヒタイ

〔賛成〕ト呼フ者多シ

○議長（公爵近衛篤磨君） 稻垣子爵ノ動議ハ賛成ガナイノデゴザイマスカラ谷子爵ノ發言通ニ順序ヲ逐フテヤリマス、明治三十二年度歳入歳出總豫算追加案第四號並明治三十二年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特追第四號、政府提出、衆議院送付、會讀、豫算委員長報告

〔子爵谷干城君演壇ニ登ル〕

○子爵谷干城君 諸君、唯今議題ニ上リマシタ豫算ノ儀デゴザイマスガ、本員ハ茲ニ於キマシテカラニ便宜ノタメ東ネテ御報告致シマス、此議事日程ニ上ツテ居リマスル第八、九、十、十一、十二、十三、是マデガ即チ豫算デア

リマスガ、昨日ハ日限ノ切迫ニモ拘リマセズ委員諸君モ非常ノ御勉強デゴザ
イマシテ夜ニ掛ケマシテカラニ結了ヲ致シマシテゴザイマス、モウ修正ノ
通總テ衆議院ノ修正通ニ賛同シテ然ルベキモノト決議致シマシテゴザイマス
ル、其中ニ此議場デ又現レマスカモ知レマセヌカラ一言申上ゲテ置キマスガ
文部省ノ部ニ於キマシテ備前ノ岡山ニ高等中學ヲ置クト云フ費目即チ此準備
トシテノ費目デアリマスルガ二万圓デアリマシタカト思ヒマス、其條ニ至
リマシテカラニ委員ノ中ニ熱心ニ質問ガ起リマシテゴザイマス、其質問ノ
趣意ト云フモノハ詰リ其岡山ニ高等中學ヲ置クト云フノハドウ云フ譯デ置ク
ノダ、學校生徒ノ人數ヲ調ベテ岡山ノ方ガ多數デアルカラシテ生徒ノ便利ガ
宜イタメニ岡山ニ置クト云フ譯デ決シタ譯デアルガ何ヲ目的トシテ岡山ニ
高等中學ヲ置クノデアアルカト云フ、要スルニ其學校ヲ置ク位置ニ附イテノ議
論ト認メマシテゴザイマス、尤モ其中政府委員ノ説明ニ岡山縣ハ山陰山陽ノ
鐵道等ノ聯絡ノ便利モアルレ又西ハ山口ノ高等中學、東ハ京都ノ高等中學ト
云フヤウナ所ト比較シタ所デ中間ニ當ル、ソレデ位置ニ於テハ文部省ハ適當
ト認メテ居ル、斯ウ云フ説明デゴザイマシタ、其中ニ岡山ヨリ凡ソ十萬圓程ノ
金額ヲ獻納セウト云フコトヲ知事カラ申出テ居ル、其申出ニハ縣會議員ノ名
ヲ以テ出テ居ルト云フヤウナコトモゴザイマシタ、其縣會議員云々ノコトニ
附キマシテモ隨分論ガゴザイマシテ縣會ノ開ケテ居ラヌニ縣會議員ノ名ヲ以
テ申出タ所ガ遂ニ無効力ナモノデアアル、サウ云フモノヲのニシテ之ヲ許可ス
ルハ云々ト云フ議論ガゴザイマシタケレドモ畢竟其金ノコトハ抑々第二ノ論
デ、位置ハ既ニモウ定ッテ居ル、又豫算ニ於テ學校ノ位置ヲ免ヤ角議論ヲス
ベキ必要ハナイト委員長杯ハ認メマシテゴザイマス、ケレドモ此事ニ付テハ
隨分雙方ニ論モゴザイマシテ遂ニ高等中學ノ豫算金額ニ附キマシテ決ヲ採リ
マシタ所ガ正半數ニナリマシテゴザイマス、正半數ニナリマシタカラシテ本
員即チ委員長ガ決セヌナラヌコトニ至リマシタ、委員長ハ即チ政府案ニ賛成
ヲ致シマシテゴザイマス、ソレ故ニ豫算委員會ニ於テハ可決致シマシテゴザ
イマス、サウ云フ結果デゴザイマシテ此一條ガ隨分ヤカマシイ論デゴザイ
マシテ或ル委員ヨリハ委員長ガ甚ダ壓制デアルト云フコトマデ言ハレデエラ
イ叱ラレマシテゴザイマス、願ハクバドウゾ今日ノコトデゴザイマスルカラ速ニ
報告ヲ致シテ置キマス、願ハクバドウゾ今日ノコトデゴザイマスルカラ速ニ
御決議ニナランコトヲ希望致シマス

○子爵曾我祐準君 此ヨット委員長ニ御尋致シマスガ、委員長ハ唯今決ヲ採ッ
タト云フ御話デゴザイマスガトウ云フ決ヲ御トナヌツタカ、岡山ニ置クベ
シヤ否ヤト云フ決デハ……

○子爵谷干城君 イヤソレハ必要ハナイ

○子爵曾我祐準君 決ヲ採ッテ半數ニナツタト云フノハ何ノ決ヲ採ッタノデ
アリマス

○子爵谷干城君 ソレハ即チ豫算案ヲ否決スルカ可決スルカト云フコトデゴ
ザイマス

○子爵曾我祐準君 岡山ニ置クナラバ否決スルト云フ論ニナツテ……

○子爵谷干城君 サウナツタノデゴザイマス

○子爵曾我祐準君 ハハ——

(天春文衛君發言ヲ求ム)

○議長(公衛近衛篤磨君) 船越君……

(天春文衛君發言ス)

○議長(公衛近衛篤磨君) チョット御待下サイ、船越君ハ學校ノコトデス
カ……船越君ハ學校ノコトデスカ

○男爵船越備君 左様デス

○議長(公衛近衛篤磨君) ソレナラ其問題ニ移ッテカラ願ヒマス、其豫算ハ
ズット先キデスカラ明治三十二年歳入歳出總豫算追加案第四號、是ダケヲ全
部問題ニ供シマス、朗讀ハ省略シマス……御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案可決ト認メマス、次ニ明治三十二年度
特別會計歳入歳出總豫算追加案、特追第四號……御異議ガナクバ原案可決ト
認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案第八號、全
部ヲ問題ニ供シマス……御異議ガナクバ原案可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 豫算第九號、全部ヲ問題ニ供シマス

○子爵曾我祐準君 チョット今ノハ何號デス

○議長(公衛近衛篤磨君) 明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案第九號、是
ハ水害土木費補助ノ豫算デアリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案可決ト認メマス、明治三十一年
度各特別會計歳入歳出豫算追加案、特追第五號、是ハ臺灣ノ總督府民政費ノ
豫算デアリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○子爵谷干城君 此際ニ於キマシテ緊急動議ヲ提出致シマス、森林資金特別
會計是ハ即チ此政府ヨリ請求ニナツテ居リマスシ即決ヲ以テヤツテ貫ヒタイ
ト云フ此豫算ガ出テ居リマスガ是ト牽連シテ居ルノデゴザイマス、就キマシ
テハ唯今御報告致シマシタ通委員ニ於キマシテ決シマシタコトデゴザイマス
ルカラ委員會ノ結果ヲ報告致シタイト存シマス、議事日程ノ變更ヲ諸君ノ
御賛同ヲ得タイト思ヒマス

○馬屋原彰君 谷子爵ニ賛成

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクハ日程變更ニナリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(公衛近衛篤磨君) 森林資金特別會計法案、政府提出、衆議員送付、
第一讀會ノ續、特別委員長報告

(子爵谷干城君演壇ニ登ル)

○子爵谷干城君 諸君、此森林資金特別會計法案はハ先刻モ出マシタ彼ノ國
有原野下戻法案又國有林野法案杯ト云フモノト同シク此關連シタ法案デゴザ

イマシテ既ニ豫算モ出テ居リマスル事柄デゴザイマスル、ツレデ今朝以來隨分議論モゴザイマスシ漸ク唯今結了致シタト申サウナ事柄デゴザイマスルガ喧マシ議論ノゴザイマシタケデモウ少モ修正ヲ致シマスヤウナ所ハゴザイマシ、僅ニ御承知ノ通附則共ニ八條ト云フ簡單ナ法律デゴザイマスル、ドウゾ願ハクハ唯今ノ場合デゴザイマスルカラ速ニ御決議ニナランコトヲ希望致シマスル、併テ希望致シマスルガ議會省略ニテ願ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 議會省略ノ動議が大抵成リ立ッテヤウニ見エマス、讀者省略ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、議會ハ省略ニシマス、御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ原案可決ト認メマス、三十二年度歳入歳出總豫算追加案第七號ハ唯今ノ法律案ニ牽連シタ豫算デアリマス

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案可決ト認メマス、同ジタ第八號

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 全部御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ可決ト認メマス、第十號、御異議ガナクバ原案可決ト認メマス

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 十一號

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ原案可決ト認メマス、十二號

(異議ナシ)ト呼フ者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 是ハ今ノ學校ノ豫算デアリマス

(公爵近衛篤磨君發言セシモ聴取セス)

○議長(公爵近衛篤磨君) 何デス、少シ御静ニ願ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 唯今ノ御報告ハ十二號デスカ

○議長(公爵近衛篤磨君) サウデス

○議長(公爵近衛篤磨君) 之ニ付テ一應述べタウゴザイマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 此豫算ノ賛否デスカ、豫算ノ賛成カ反對カト云フノデスカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス……ツレデハ甲號ダケヲ問題ニ供シマス

(公爵近衛篤磨君演壇ニ登ル)

○男爵船越衛君 本員ハ此第十二號ニ於キマシテ歳入臨時部文部省所管第十款ハ削除致シタイノデゴザイマス、其理由ハ本款第六高等學校ノ創立費デゴザイマスガ是ハ岡山縣ヨリ金十萬圓ト及ビ敷地トヲ寄附シテ而シテ本款ノ金

二萬圓ノ創立費ヲ加フルコトデゴザイマスガ岡山縣ノ寄附スルト斯ウ唱ヘテ居ルノハ段々昨日モ委員會デ質問致スト云フト岡山縣ガ寄附スルノデハナ

イ、岡山縣ノ縣會議員一個人デ寄附セウトスルト云フコトデゴザイマスト云フハドウ云フコトカト云フト是ハ一番大切ナコトデアアル、ナゼ大切ナカト云フト同縣ガ寄附スルト云フト縣會ガ決議シナクチャアラナイ、然ルニ其コトヲ聽クト云フト決議シナクチャアラナイ、唯議員其人達ガ十萬圓ノ金ヲ寄附セウト思フ又議員其人ガ幾人居ルカ知ラヌガ五十八人居ルカ六十八人居ルカ知ラヌガ其人ダケデスルノデモナイ、其議員ノ人ガ周旋シテ出ササウト云フ趣意デアアル、斯ウ云フ譯デアアル、然ルニ此案ヲ見ルト云フト其岡山縣ガ寄附スル金ガ本ニナッテ基礎ニナッテ居ル、斯ク極リモナイ、縣會ガ決議シモシナイ又縣會議員其人達ガ申合セテ出スノデモナイ、其人達ガ出サウト云フ想像説ヲ以テツレヲ基礎トシテ而シテ國家ガツレヲ抵當トシテ出スト云フトハ甚ダ宜シクナイコト、思フ、ツレデ本員ノ思フニハ無論此高等學校ハ一箇所デモ二箇所デモ早ク立ツガ宜イ、是ハ最モ希望デアアル然ルニ三十二年度出ス金ハ幾ラカト云ヘバ僅ニ二萬圓デアアル、ツレカラ三十二年度ニ繼續ニナッテ居ル、ツレデ僅ニ二萬圓ノ金ガ出ルタメニ岡山縣カラ出スト云フト居リナガラ岡山縣會ガ決議モシナイ金ヲ引當ニ出スト云フヤウナ薄弱ナ茫漠トシタモノハ止メテ能ク文部省ニ於テ取ツツメテ而シテ此次ノ議會デ二萬圓ノ金ヲ一度ニ支出ノ途ヲ講ジラレタラ宜カラウ、僅ニ二萬圓ノ金ダカラドッチニナッテモ分ツタモノデアアル、然ルニ法律上懸念モ議セヌモノヲ岡山縣カラ幾ラ出スト云フト此貴族院ガ引當ニシテ之ヲ出スト云フトハ法律上私ハ研究ハシナイガ甚ダ其當ヲ得ナイト思フ、サウ急ガナイテモ宜イ、前ニ述べタル通、一年間ニ出シテ宜イノデ其成績ハ同ジコトニナル三十二年度デ二萬圓出シ其跡殘ル金ヲ出スト云フト三十三年度ニ行ッテ二萬圓ノ金ヲ併セテ出スト云フトモ一ツコトニナル、同ジコトナラバ法律上疑義ノアルモノヤ斯ウ云フ本ノ極ラヌモノヲ敢テ議決シナクテモ宜カラウ……

(會期切迫デアリマスカラ簡短ニ願ヒマス)ト述フル者アリ

簡短ニヤリマスガチヨット辯ジマス、先刻委員長カラ位置ガ惡ルイカラ否決シタイト云フ說モアツタヤウニ會我君ハ御答ガアツタガツレハ主デハナカッタ位置ノ論モアツタ位置ノ論モアツタケレドモ位置ガ惡ルイカラ否決スルト云フ譯デハナイ詰リ……

(モウ分リマシタ)ト呼フ者アリ

此岡山縣カラ出ス金ニ附イテ論ガアツテ其トキ三好君カラモ法律上ノ論ガ……ツレデ谷君カラ……

(子爵曾我祐準君) 船越君、半分ハコッチヲ向イテ居リマスヨ)ト述フ

宜シイ、サウスルト長ウナルゾエ

(簡短)ト呼フ者アリ

種々議論モアツタガ是ニ附イテハ辯明シヤウトスルト谷君ハ餘程昨日ハ平生ハ異ツテ隨分御抑制ノヤウニ私ハ考ヘタ、谷君ニ不似合チャツタ、未ダ討論ニマデ行カヌ質問ノ中ニ谷君カラ御辯明ガ出タリシテ三好君ハツレニ附イテ谷君ノ答辯ハ求メヌ政府委員カラ答辯サレタイト云フヤウナ論モアツタコトデアアルノデ私ハ實ハ未ダ情ヲ盡サナイ、昨日ノ委員長ノ御處置ト云フモノハ平生ニ御不似合チャト思フテ居ルカラ……

失禮アアツタカモ知レナイガ……

〔簡短〕ト呼フ者多ク聴取シ難シ
私ハ甚ダ心ニ不服デアツタ要スルニ……

〔議場騒然〕

○議長(公衛近衛篤磨君) ドウゾ静ニ願ヒマス
○男爵船越衛君 此岡山縣カラ資金ヲ出スト云フコトハ岡山縣カラ出スノヂ
ヤナイ之ヲ信ジテ此案ヲ議決スベキモノデナイノデ……

〔ヒヤ／＼〕ト呼フ者アリ

其本ノ極ルマデハデス、是ハ否決スルガ宜イ、ツレナラバト云フテ高等學校
ハダ、之ヲ調ベガ附ケバ矢張三十三年ニ立テ宜イ、二万圓位ナ金ハドウデモ
ナル、諸君ドウゾ此意ヲ諒セラレテ否決セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(公衛近衛篤磨君) ソレデハ此採決ハ甲號ノ歳出經常部大藏省所管第
三款ヲ先ヅ決ヲ採リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案ニ決シマス、次ハ歳出臨時
部文部省所管

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 是ハ起立ニ問ヒマセウ、賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒ
マス

起立者 多數

〔多數〕ト呼フ者アリ〔少數〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 多數ト認メマス、次ハ歳入臨時部是ハ御異議ハゴ
ザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ豫算ト云フ所ヘ戻リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案ニ決シマス……乙號ヲ落シマシタ、乙
號御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案ニ決シマス、明治三十二年度特別會計
歳入歳出豫算追加案、特追第五號、ト云フノ此間ニ挾ミマシテ……是ハ少
順序ヲ間違ヘマシタ明治三十二年度歳入歳出總豫算追加案、第十三號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案ニ決シマス、次ハ第十四號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案ニ決シマス、此間ニ議事日程
ノ第一ニアツタ明治三十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案、特追第五號ト云
フノ議事ニ付シマス、是ハ緊急議決ノ要求ガ政府カラアリマスカラ委員付
託ハ省略シマシテ直ニ之ヲ議シマス……御分リニナリマシタカ

〔分リマシタ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案可決ト認メマス、同ジク特追第六號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ可決ト認メマス、特追第七號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案可決ト認メマス、次ハ豫算
外國庫ノ負擔ナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第三號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案ニ決シマス、次ハ同ジク追加
第四號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ可決ト認メマス、次ハ同ジク追第
五號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ原案可決ト認メマス、次ハ追第六號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案可決ト認メマス、次ハ追第七
號

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案可決ト認メマス、是デ豫算ハ
總テ終リマシタ、是ヨリ航海獎勵法中改正法律案ニ移リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菊池大麓君 豫算議定細則第十四條ニ豫算ヲ議定シタル後豫算委員ヲシテ
整理セシムルト云フコトガアリマスガ、別段ニ本院デ修正シタ所モアリマセ
ヌカラ例ニ依ツテ整理ノコトハ議長ニ委託スルコトニ致シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ其通ニ致シマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 小澤男爵ハ何デスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 航海獎勵法デゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 最早航海獎勵法ニ移ツテ居ルノデゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○男爵小澤武雄君 航海獎勵法中改正法律案ノ特別委員會ノ經過結果ヲ御報
告致シマス

〔簡短ニ願ヒマス〕ト述フル者アリ

今ノ勢デアリマスカラ簡短ニヤル積デアリマスガ、之ニ附イテハ異議ヲ云フ
人ガアルデス、ツレデ少シハ云ウテ置カスト後トガヤカマシイト思フノデス
〔異議ナシ〕ト述フル者アリ

万圓ニ及ンテ居ル、又船ノ數ハ十二三万噸ニ至ッテ居ル、此場合ニ於テハ宜シク其内國ノ造船等ヲ獎勵スルヲ必要ニ、此五條ニ明治三十二年十一月一日以後帝國船籍ニ登録スル云々ト云フコトヲ加ヘル必要ガアル、之ヲ加ヘタ所ガ決シテ間ハナイ、今日ノ所デ民間ノ力ニ能フダケノ船ハ出來テ居リ、是カラ先キモノハ大概内國デ造ル場合ニ運シテ居ル、又出來ナイ所ガ外國デ造ルハ誠ニ僅々ノ數アルカ、此制限ヲ加ヘテモ少モ間ハナイ、又十九條中ニ十月一ヨリノ下ニ十八箇年間ト云フコトヲ加ヘル、是ハ是マデ年限ハアリマセナダガ、此年限ガナイト云フコトヲ當業者ニ於テハ何時此法ガ廢止セラレカ改正ニナルコトガアルカ知レヌト云フコトヲ甚ダ不安心ヲ感シテ居ル、ソレデ此十八箇年間ト云フコトヲコ、デ極メテ置クノハ必要デアル、丁度歐羅巴ノ二三箇國デ航海獎勵法ノ在ル所デハ十箇年トカ十五箇年トカ云フ年限ガ極メテアル、日本デモ矢張ソレガ必要デアルト云フコトヲゴザイマス、ソレデナゼ之ヲ十八箇年ニスルカ是ハ不都合デハナイカト云フ委員會デ説ガ出マシタ、所ガ政府委員ノ答辯ニ依リマス、十八箇年トシタノ航海獎勵法ト云フモノハ二十九年カラ行ハレテ、既ニ三年立ッテ居ル、今年ノ十月マデ……其外ニ十五箇年ダケ此法ヲ實行スルコト云フコトカラ十八箇年トシタ、其十五年トシタノ航海獎勵法ノ第四條カニアリマス、アノ船ノ獎勵金ヲ受ケル期限ガ十五年トアルデ、是カラ先キヘ受ケルモノモシマヒメデ受ケルコトガ出來ルカラサウ云フコトニナラヌト云フコトデアリマス、ソレニ附イテドウモ此年限ヲ極メタルノハ却テ航海獎勵法ノ意ニ反スル結果ヲ來シヤセヌカト云フ説モ出マシタ、併シ政府ニ於テ先刻豫算ノ中ニ御議シニナラヌト云フ航海獎勵金ト云フモノガアリマス、ソレト是ト相俟テ、決シテ此航海獎勵金ニ差支ハナイト云フ説明デアリマス、大體右ノ主意ニ於テ委員會ニ於テハ一人ノ説ハアリマシタケレドモ其他ハ總テ原案通デ宜シイト云フコトニ可決致シマシタ、譯デアリマス、ソレデ極簡短デモゴザイマスナリ一向其外ニ委員會ニ於テモ修正ノ成立ッタコトモナイノデアリマスカラ讀會省略テ速ニ議決ニナルコトヲ望ミマス

〔讀會省略賛成〕ト述フル者多シ

○議長(公爵近衛篤磨君) 大抵讀會省略ノ動議ハ成リ立ッタ様ニ見エマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ

○子爵内藤政共君 議長

○議長(公爵近衛篤磨君) 内藤子爵ハ何デスカ

○子爵内藤政共君 本員ハ修正案ヲ出シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 演壇ニ登ル

○子爵内藤政共君 本員ハ此航海獎勵法中改正案ノ特別委員ノ一人デゴザイマシテ委員説ニ反對スル一人デアリマス、ハ少シ不都合ナ話デゴザイマスガ、ドウシテモ反對セザルヲ得ヌカラ反對致シマス、此第十九條ノ方デ、第十九條ニ十月一日ヨリノ下ニ十八箇年間ト云フダケヲ加ヘルト云フコトハ是ハ不必要ダト思ヒマス、デ第十九條ヲ削除ニナルヤウニ致シタイ、

原案ノ第十九條ヲ削除スルノデハゴザイマス、此今度ノ提出案ノ第十九條ニ加ヘルト云フコトヲ削除シタイト云フ意見デゴザイマス、云フモノハ此航海獎勵法ト云フモノハ已ニ凡ソ三年前ノ議會ニ出マシタトキニハ造船獎勵

勸法ト相伴ッテ出タモノデゴザイマス、然ルニ政府委員ノ述べラレル所ニ據リマシテモ造船獎勵法ニハ十五箇年間ト云フ年限ガアツテ、サウシテ航海獎勵法ニハ其法律上ニハ年限ガナイカラシテハ茲ヘ入レナケレバナラヌト云フコトヲ述べラレマシタノデアリマス、デ既ニ本員ガ此航海獎勵法ノ始テ出マシタトキニモ本員ハ委員ノ一人デアリマス、其時分ニ政府委員ニ對シテ其コトヲ質問シタコトガアル、航海獎勵法ニ年限ガナク造船獎勵法ニ年限ガアルト云フノハドウカト言ッたら政府委員ノ答辯ニ航海獎勵法ハ船ニ依ッテ十五箇年ト云フ年限ガアルカラ更ニ法律ニ年限ヲ定メル必要ハナイト云フ返答デアリマシタガ、然ルニ今日ハソレニ反對デ十八箇年ノ年限ヲ入レルト云フコトニナラヌハ、マルデ前ノト反對デアル、併ナガラ此航海獎勵法ノ精神トシマシテハドモ精神デアアル、然ルニ之ヲ十八箇年ト定メテシマヒマシタ、多クシヤウト云フ精神デアアル、然ルニ之ヲ十八箇年ト定メテシマヒマシタ、キニハ今年或ハ明年ニ出來タ船舶ハ十八箇年間獎勵金ヲ受ケル特典ガアル、七八箇年ニナラヌトハ殘ル所ノ七箇年八箇年ノガアルト其方ノ特典ヲ受ケル所ノ年限ハ後ト餘ス所僅ニハ八箇年トカ七箇年トカ云フト少クナラヌトナル、此點ニ至ッテハマルデ反對デアツテ、政府ノ意向ハ固ト此航海獎勵法ノ精神ガ段々新シイ船舶ヲ多クシテ速力ノ速イモノガ成ルヲ増シテ行クヤルニシタイト云フ考デアアルノニ、是デ年限ガ定マルニ從ッテ十八年ノ終ニヤル程船舶ヲ増ヘルコトガ段々少クナル、ソレデ航海獎勵法ノ精神ニ反對スルコトデアアル、ドウシテモ船ニ年限ノ定メガアレバドモマデモ船ノ年限デヤツテ行ッテ差支ナイト思ヒマス、今委員長カラ述べラレマシタ十八箇年ノ年限ヲ入レテ置カヌケレバ不安心デアアルト云フ説デアリマスガ是ハ間違ッタ話デア

ル、假令十八箇年ト入レヤウガ二十箇年ト入レヤウガ或ハ三十箇年ト入レヤウガ法律ヲ改正スル日ニハ政府カラ提出シタ案デアツテ兩院ノ協賛ヲ經レバ三十箇年ヲ十年ニ縮メヤウトモ一年ニシヤウトモ又ハ延バサウトモ勝手次第デアリマスカラ法律ガ十八箇年ト書イテアレバ十八箇年經ツマデハ此法律ハ一ツモ改正スルコトハ出來ヌト云フ譯ハナイ、入レテモ入レヌデモ差支ナイコトデアリマスカラ、ドウゾ此十九條ノ改正ハ此所デ否決アラヌコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) チョット諸君ニ御協議ヲシマスガ時刻モ四時ニナリマシタガ會期ハ今日限デアリマシテ尙ホ重要ノ問題ガ澤山アリマスカラ延長ヲ致シテ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ

〔サウ願ヒタウゴザイマス〕ト呼フ者アリ

〔政府委員佐藤秀顯君演壇ニ登ル〕

〔議題ニナラヌ〕ト呼フ者アリ

〔政府委員佐藤秀顯君演壇ヲ下ル〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 内藤子爵ノ修正動議ハ賛成者ガアリマセヌ

○子爵内藤政共君 私ノハ削除説デアリマスカラ別段賛成者ハイラヌト考ヘマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 御尤デアリマスガ逐條ニ決ヲ採ルノデハナイ、讀會省略デアリマスカラ總體ニ附イテ決ヲ採ルノデアリマス、内藤子爵ノハ全體ノ修正ト見テ居リマス

○侯爵黑田長成君 御答ヲシマスガ委員會ノ多數ノ諸君ノ見込デハ五万以下ノ市ハ人口數モマダ十分議員ヲ選出スルニ足ルダケノ資格ノモノデナイ、丁度五万以上位ガ適當デアラウ、ソレデツレヨリ以下ノモノハ殊更ニ議員ヲ選出サセルコトニハ及ブマイト云フ諸君ノ見込ニ違フ點アルノデアリマシテ、ソレヨリ以上ノコトハ銘々ノ見込ニ屬スルコト、思ヒマス

○議長(公費近衛篤磨君) 少數意見ハ二ツ出テ居リマスガ是ハ説明ハアリマセカ

○子爵曾我祐準君 少數意見ノ一方ノ提出者ノ一人デゴザイマスガ唯今少數意見ノ説明ヲ致シタウゴザイマスガ宜シウゴザイマス

○議長(公費近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

(子爵曾我祐準君演壇ニ登ル)

○子爵曾我祐準君 諸君、本員等ハ琉球、沖繩縣ノコトニ附イテ少數意見ヲ提出シタ一人デアリマス、別表ノ中ニ政府案ニ於テ沖繩ハ籠メテマリマセ

ガ、衆議院ニハ朱書ヲ以テ沖繩縣五箇所……二區三郡ト舉ゲマシテ下ニ議員二人ト書イテアリマス、諸君此衆議院案ノ如クニシタイト云フノデゴザイマス、其理由ト申シマスモ、沖繩ト云フモノハ多少日本ノ内地ト風俗人情ハ違ヒマスルケレドモ今日デハ徵兵モ既ニ募集サレ、ソレカラ稅ノ如キモ追々是マデノヲ改メテ内地ノ通ニ進メツ、アル際デアル、依ッテ此沖繩ヨリシテ議員ヲ衆議院ニ出スト云フコトハ今日ニ於テハ必要デハナイ、其時期ノ如

ハ今日直ニ此法案ガ通過スレバ直チニ行ナウト云フノデアリ、其時期ノ如キハ即チ第九七條ニ斯ウ修正ヲシテ置キマス、過日沖繩縣ノ地租修正ノヤウナ日ヨリ議員ヲ選舉スルコトニハ及ビマセ、過日沖繩縣ノ地租修正ノヤウナ法案モ通ッテ居リマス、又此ノ如キ所ハ一日モ早ク内地同様ノ風ニ萬事ヲ導ク方ガ國家ノ益デアラウ、ト云フガ專ナル主意デアリマス、又其施行スル所ノ時期ハ此勅令ヲ以テ極メルコトニシテ置ケバ二年ナリ或ハ時期ニ依ッテハ三年ナリ後デモ宜シ、而シテ此法律ノ如キハ即チ選舉法ノ如キハ朝暮ニ改ムベキモノデアリ、依ッテ一度今日改メモ十年ナリ十五年ナリ

ハ是ヲ改メヌデ宜イモノデアリ、依ッテ今日改メテ十年ナリ十五年ナリ議員ヲ出ストシテ置イテ、其施行ノ日ハ勅令デ之ヲ改メテ出シテ決シテ過チハナカラウ、斯ウ云フ論デアリマス、コレハ委員會ニ於テ少數ヲ以テ負ケマシメ、其反對セラレル諸君ハ多クハ言フノコトナカントカ云フテ

琉球ハ毎年年色ミナコトヲ言ッテ來テ早ク議員ヲ出シタイトカナントカ云フテ來ルダラウ、又今此所デ議員ヲ出ストコトニシテ非常ナ競爭ヲスルダラウト云フヤウナ至ッテ薄弱ナル反對ノ理由デアリマス、併シ本員モ競爭ガナイトハ言ハナイ、ソレハ琉球ニハ限ラヌ、此議員ヲ出ス以上多少競爭ト云フモノハ免レヌコトハ申スマデモナイコトデアル、ソレカラ此選舉法ハ沖繩縣ヨリ

二人議員ヲ出スト云フコトニシテ勅令ヲ以テ一年ナリ二年ナリ行ハレヌデアラウ、日ニハ其早ク行ハレヌコトヲ希望シテ年々請求シテ來ルダラウト云フ、是モ實際サウダラウト存ジマス、サリナガラ此法律ニ載ラヌデモ選舉法ニ載ラナイデモ既ニモ今年モ議員ヲ帝國議會ヘ出シタイト云フコトハ段々

請願ヲ以テ本員等ノ家ニモ來タ位ナコトデアリマス、依ッテ此選舉法ニ記サナクテモ年々請願ヤ何カ盛ニ出テ來ル、コレハ詰リ同ジコトデアリ、沖繩縣ヨリ議員ヲ出ストシテ置ケバタルハ請願モ益々盛ニナルニハ相違ナイ、併シ却ッテ是ハ法律ニ載セテ置イタル方ガ此請願ヲスル者モ唯期限ノ請願ニ過

ギヌ其方ガ却テ宜カラウト思ヒマス、最早帝國モ此ノ如ク大キクナッテ來タ以上デハ隨分片言半分ノ琉球語坏デ、衆議院ノ演壇ヘ登ッテ日本人ニハ分リ

衆議院議員選舉法改正法律案

第一讀會ノ續

衆議院議員選舉法改正法律案

第一讀會ノ續

衆議院議員選舉法改正法律案

第一讀會ノ續

衆議院議員選舉法改正法律案

兼ネルヤウナ言葉デ演説ヲスルモ却テ國ノ廣キヲ示シテ大イニ是ハ帝國ノ光ヲ提出アラウト信ジマス、一刻モ早ク内地同様ニシタイト云フ希望ヲ以テ此案ヲ提出シタ、諸君ノ御贊成アラフコトヲ希望シマス

○男爵伊達宗敦君 案ノ通トアリマスガ、アナタノ原案ノ九十七條デス、是ハ衆議院カラ回ハ

テ來タノガ原案デアルカラ是ノ通ト云フコトデスナ

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○男爵伊達宗敦君 左様

○子爵曾我祐準君 左様

○子爵曾我祐準君 別表ト云フノハ別表ト云フ名デ別ノ表デヤナイ、別表ト云フ名デ、政府案始メ別表ト名ケテ居ル、別ノ表ト云フコトデハナイ、別表ト云フ名デアル、分リマシタカ

○山脇玄君 未ダ分リマセヌ

○子爵曾我祐準君 別表ト云フノハ表ノ名ノコトデアル、別ノ表ヲ云フノデヤナイ

○山脇玄君 分リマシタガ、此別表トナツテ居ルモノハ二ツ通アル委員ノ別表トソレカラ衆議院カラ同ツタ原案ニナツテ居ル別表ト二ツアル、ドウチヲ指スカ

○子爵曾我祐準君 原案デアリマス、原案ト云フノハ衆議院ノ修正案デアリマス、原案ハ先刻ヨリ申ス通衆議院案ガ原案デアアル、總テノ案ニ附イテサウ仕來ツテ居ル、未ダ分リマセヌカ

○渡邊洪基君 曾我君ハ蓋シ少シ御迷ニナツタノデハナイカト思ヒマス、此別表ト云フノハ特別委員多數意見ノ別表デセウ

○子爵曾我祐準君 サウスルト其外ノモノハ衆議院ノ修正案同ジコト、云フ意味デスナ、サウスレバアナタノ案ガ分ラナクナツテシマフ

○子爵曾我祐準君 ナゼダラウカ、別表ノ中デ沖繩縣ノ分二人ト云フノハ原案ノ通即チ衆議院案ノ通...

○渡邊洪基君 サウスルト其他ハ原案ノ通ト云ハナケレバ分ラヌ

○子爵曾我祐準君 其他ノコトハ何モ言ハヌノデアル、唯我メノ少數意見ハ沖繩縣ノ二人ヲ入レテ置クト云フ意見デアアル

○渡邊洪基君 衆議院案ハ入レルコトニナツテ居ル、他ハ別表ノ通ト云フコトナラバサウ云フ少數意見ノ出ル必要ハナイ、サウ云フ必要ガアルノハ特別委員ノ修正ハ即チ衆議院ノ修正ヲ修正シタノデアル

○子爵曾我祐準君 無論ノコト

○渡邊洪基君 其修正シタ別表ニ對シテ少數意見ガ出タト私共ハ思ツテ居ル

○子爵曾我祐準君 無論ノコト、ソコガ御分リニナラヌカ知ラヌガ、委員會ノ多數ハ琉球ヲ削ッタカラ我メノ少數意見ハ衆議院案即チ原案ノ通ニ存シテ置キタイト斯ウ云フノデアリマス、序ニ御斷ヲシテ置キマスガ、私共ハ尙ホ外ニモ幾ツモ修正シタイ所ガアリマスガ、ソレハ先ノ條ニ於テ申述べマス

○三崎龜之助君 少數意見ヲ述ベテ宜シウゴザイマス

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

(三崎龜之助君演壇ニ登ル)

○三崎龜之助君 私ハ少數意見ヲ提出シテアリマス、其箇條ハ第一條ノ別表市郡ノ區劃並ニ議員數ハ總テ政府提出案ノ儘ニ置キ且ツ第百條ヲ委員會デ削除トアルノヲ復活スル、斯ウ云フ趣意ナノデス、其意見ヲ提出致シマス、其理ヲ申上ゲマスレバ元ヨリ長クハナリマスガ務テ簡短ニ申上ル積デアリマスカラ僅ノ間靜聽ヲ煩シマス、御承知ノ通今度ノ選舉法改正案ハ五點程要用ノ改正ガアルノデアリマス、即チ選舉區ノ擴張、記名投票ヲ廢シテ無記名トスル、連記投票ヲ廢シテ單記投票トスル、續デ此市郡ノ選舉區ヲ分ツテソレデ市郡選出議員ノ數ヲ増ス、斯ウ云フ箇條ガアルノデス、之ヲ御承知ノ通大變必要ナルコトデアラウト思フハ是マデノ選舉法ニ依リマスルト市ノ代表者ト云フ者ハ僅ニ二十七人シキヤナイノデス、二百八十三人ト云フ者ハ郡部カラ出テ居ルモノ云フテ可ナリナノデ後ト市町村ト云フ者ハ間接ニ代表セラレテ居ルヤウナモノデ最モ多クハ皆此郡部農家ニ代表セシメテ居ルト云フヤウナ結果ニナツテ居ル、又此貴族院ノ方デ見マスルト社會階級ノ上流ノ人デ代表セ

シメ或ハ又納稅者ノ中デ最モ多額ヲ納メテ居ル人ヲ代表セシメルト云フ仕組ニナツテ居ルマスガ、此商工業者ヲ代表セシメル點ニ於テハ現行法ハ最モ不十分ヲ極メテ居ルノデゴザイマス、依ツテドウシテモ總テノ社會階級ヲ出來得ルデケ及バダケ代表セシムルノハ...又セシメテ不十分デアリマス、商工業者ノ代表者ヲ多ク出スト云フ必要ハ總テノ人ガ感シテ居ルノデス、ソレデ此改正案ハサウナツテ居ル、然ルニ委員會ニ於キマシテハ其數ヲ餘程減シタノデアリマス、元來政府案...政府委員ノ役ヲ務ムルヤウデアリマスルガ政府案ノ仕組ヲ見ルト丁度此市街ノ人口ト云フモノハ千百方アル即チ郡部ノ村落ノ人口ガ三千万デアルカラ丁度三分ノ一ヲ市街ノ人口ガ占メテ居ル、又納稅額ノ點カラ云ツテモ殆ド三分ノ一ヲ占メテ居ルト云フヤウナ選舉者ノ方カラ行クト納稅額ガサウ云フ割合ニナツテ居ル、依ツテ其代表セシムベキ商工業者即チ市郡部カラ選出セラルベキ議員モ凡ソ其邊ニ止メテ置クト云フ法ヲ政府案ハ採ツテ居ル、故ニ此改正案ハ一定ノ主義ガ成立ツテ居ル所ガ衆議院ノ案ニナリマスルト其比例ト云フモノヲラスッパリ割ツテシマフ其六分一ト云フ方ノ側ノ結果ヲ採ツテアル、又委員會ノ方ニ參リマスモウ其標準ヲトコカヘヤツテシマフテソレナコトハ總テ根底ハ忘レテシマフ市郡ノ代表者ヲ六十人トシテ郡部ノ方ヲ三百四十九人ト斯ウ云フ様ナ結果ニナリマスカラ殆ド意味ノ分ラヌ元カラ調ベテヤツタノデハナクシテ唯五方以下ノ市ハ切捨テルト云フ所カラ算用ヲ起シテシマフモノデアリマスカラ比例ノ立タヌ結果ヲ起シタヤウナ譯デアリマス、依ツテ現行法ノ缺點ト云フモノヲ補フニハ甚ダ不十分ナノデス、デ私共此現行法ノ缺點ト云フモノヲ補フニハ甚ダ不十分ノ一條ノ缺點ト云フモノハ委員會デ餘程立派ニ修正セラレタデアリマスガ、今一番選舉法ノ眼目トシテ居ル所ノ商工業者ノ代表者ヲ殖ヤスト云フ點ニ附イテハ委員會ハ殆ド忘レテ居ルヤウナ修正ニナツテ居リマスカラ甚ダ遺憾ニ存ジ之ヲ出來得ルデケ代表セシムルヲ云フノ趣意ヲ以テ少數意見ヲ出シタノデゴザイマス、素ヨリ議員ノ數ノ濫ニ殖エルト云フコトハ今日ノ時勢甚ダ厭フベキコトデアリマスルケレドモ總テ根底カラ算盤ヲ取ツテ自然ノ結果殖エルト云フコトハ是ハ亦已ムヲ得ヌ結果デアラウト思ヒマスルデ政府案ノコトニ附イテ悉ク私ハ宜シイトハ言ヒマセヌガ比較的デス、委員會ノ修正、衆議院ノ修正ニ比シテハ比較的一番主義モ立ツテ居リ又其缺點ヲ補フニ十分ナリト存ジマスル、又二議會ニ移ツテ提出セラレントスル所ノ茲ニ同ツテ居ル所ノ松岡君其外ノ諸君ガ出ス所ノ修正案ニ比シテモ政府案ノ方ガ比較的此缺點ヲ補フニ十分ナリト信ジテ居リマスルノデ少數意見ヲ提出シタ譯デアリマス、何卒政府案ニ此點ハ十分御賛成ヲ願ヒマス、將タ又第百條ヲ復活シタイト云フノハ即チ其結果復活シタケレバナラヌ理由ニナツテ來マスルモノデゴザイマス、カ即チ二萬五千以上ノ市ト云フモノガ將來出來タレバ此法律ヲ改正シテ又議員ヲ選出スルコトガ出來ルト云フヤウニシテ行クノガ即チ第百條ノ目的デゴザイマス、カ即チ委員會デハ之ヲ削リマシタニ依ツテ政府案ノヤウニシマスレバ復活ノ必要ヲ認メマスルデ是モ併テ少數意見トシテ復活ヲ希望スル所以デゴザイマス

○男爵伊達宗敦君 三崎君ニ御尋シマス、詰リアナタノ御論ニシマスルト全部政府案ニ復活スル、マルデ政府案ニ復活スルト云フコトニナルノデスカ

○三崎龜之助君 全部デヤアゴザイマセヌ、第一條ノ別表トソレカラ第百條ノ復活デゴザイマス

○男爵伊達宗敦君 サウスルト其他ハドウナルノデス、其他ハ委員會ノ修正

○御同意ト云フコトデスカ
○三崎龜之助君 仰セノ通り
○男爵伊達宗敦君 サウデスカ

○男爵尾崎三良君 チヨット三崎君ニ御尋シマスガ今政府案ニ賛成スベキ效能ヲ御述ニナリマシタガ私モ御同感デアラガ其中ニ選舉權ノ擴張ト云フコトガ一つノ主義デアラト云フコトデアラガ今度特別委員デハ第九條ノ地租五圓ト政府案ニアッタノヲ又十圓ト引直シタノハ後ト戻リスルヤウデアリマスガ是ハドウデス、是ハ宜シイ御積デスカ
○三崎龜之助君 少數意見者ノ意見デハ委員會ノ修正ヲ認シテ居リマスノデ私一己ノ意見ハ此處ヘ述ベキ限デハゴザイマセヌカテ御答致シマセヌ
(政府委員松平正直君演壇ニ登ル)

○政府委員(松平正直君) チヨット簡短ニ申シテ置キマス、唯今委員ノ報告ガゴザイマシテ少數意見モ兩回ニ出テ居リマス、政府ハ飽クマデモ政府提出案ノ復活ヲ希望シマス、別シテ此市郡ノ表ノ如キニナリマシテハ今少數意見者ノ既ニ説明ガアリマシタカラモ市郡別ニ説明致シマセヌ、飽クマデモドウゾ此政府提出案ニ復活アラントコトヲ希望致シマス、此段ヲ一言致シマス
(侯爵伊藤博文君演壇ニ登ル)

○侯爵伊藤博文君 諸君、本年ノ會期モ將ニ本日ヲ以テ終ラントスルトキニ臨ンデ諸君ノ清聴ヲ煩ス、已ムヲ得ザルニ至リマシタ事柄ハ唯今議題ト相成ツテ居ル所ノ衆議院議員選舉法デアリマスガ此選舉法ナルモノニ附イテ大體ノ趣意ヲ述ベ、勿論其法律ノ細目ニ涉ツテハ述ベマセヌ、此選舉法ナルモノハ憲法上ノ運用ニ附イテ重大ナル關係ヲ有ツテ居ルコトデアリマスガ此ニ此選舉法ニ依ツテ如何ナル經過ヲ爲シタコトヲ云フコトヲ經驗上ヨリ此法律ノ修正ノ必要ナルヲ認メ、其節ニハ昨年本員ガ奉職致シテ居ルトキニ始テ改正ノ案ヲ提出致シマシタガ、其節ニハ不幸ニシテ議會ノ解散ト相成ツテ實行ヲ得マセヌノデアリマシタガ唯今ノ現職ニ在ル内閣ニ於テモ所見ヲ同ウシテ本期ノ議會ニ提出セラレマシタニ附イテハ平素本員ガ懷抱スル所ノ所見ヲ述ベテ諸君ノ御參考ニ供センコトヲ希望致シマス、是レ誠ニ逼迫ナル時期ニ於テ已ムコトヲ得ズ諸君ヲ煩ス譯デアリマス、此選舉法ナルモノニ附イテハ、十年ノ間ノ試驗ニ於テ不幸ニモ屬シ議會ノ解散ト共ニ總選舉ヲ行フコト既ニ六回ニ及ビマス、此ニ依ツテ此總選舉ノ度數ハ僅カ十年ノ間ノ議會ニ比較スレバ異常ナル多數デアッタト云フコト云フコトヲ見ルコトガ出來タノデアアル、當初今行ハレテ居ル所ノ選舉法ナルモノヲ制定セラル、トキニ方ツテ私モ參閣ノ一人デアリマシタ故ニ自ラ將來ヲ計ツテ注意慎重ニ致シテ頗ル狹義ナル體ヲ取ツテ將來ノ經驗ニ徵セント云フ希望ハ幾ラカ素ヨリ廟議ノ中ニ存シテ居タ譯デアリマス、然ルニ此狹義ナル仕掛方法ニ據リ且ツ又當時此立法ノ緒ニ於テ斯ノ如キノ主義ヲ取ラウト云フコトハ此十年ノ經驗ニ依ツテ水泡ニ歸シタコトガ多クイデアリマス、ソレハドウ云フコトデアアルカト云フコトヲ記名投票ノ如キ又之ニ伴フタル選舉ノ度毎ノ脅迫ノ如キ或ハ約束ノ如キ種々情弊ヲ醸スルヲ居ルモノ、イツモ選舉ノ度毎ノ騒動ノ如キ或ハ約束ノ如キ種々情弊ヲ醸スルヲ起ツテ來タ、今日本國民ノ實力ニ徵シテ見ルコト云フコトヲ選舉ノ度毎ノ費用ハ勿論過大デアルト云フコトハ諸君モ否ナリト云フ御考ハアルマイ、デ之ヲ省ク工夫ヲスルニハ成ルベク此約束ノ出來ヌヤウニ脅迫ノ出來ヌヤウニシヤウト

云フアラハ矢張無記名即チ無名投票ト相成ラヌケレバナルマイト考ヘル此コトニ附イテハ既ニ他國ニ經驗スル所ニ依ツテ或ハ記名投票トシ無記名トスル一利一害ノ其國ノ風俗ニ伴フテ居ツテ今日必シモ之ヲ非トシ之ヲ是トスルコトヲ諱デハアリマセヌガ先ツ無記名投票ニ於テハ選舉ノ目的ニ達スルコトヲ云フ選舉ト自由ト意思ヲ發表シテ選舉スルコト云フ然ルモノナラズト云フト選舉ト自由ト云フコトデアアル、此國民ノ意思ヲ自由ニ發表セシムルコトデアアル、今ノ情弊ヲ見ルト云フコトノ二ツガ此選舉ニ於テハ非常ナル必要ナコトデアアル、又最初ハ唯今申ス通ニ狹義ナル主義ニ依ツテ取リマシタ故ニ凡ソ憲法政治ヲ布イテ參政權ヲ得ル者ノ分配方法ト云フモノモ異常ナル過少ニ取ツテアル、唯今ノ現行ニ依ルト云フト四千萬以上ノ人口ヲ有シナガラ選舉權ヲ得ル者ハ僅ニ四十有餘萬ニ過ギヌ、是ハ寧ロ參政權ヲ許サレザレバ可ナリデアアル從ツテ增加スルノハ當然ナコトデアアル、之ヲ單ニ以テ民權ノ擴張ト云フケレドモ民權ノ擴張ト云フヨリハ寧ロ口分配法ノ適當ヲ得ルト私ハ認メル、而シテ昨年本員ガ提出シタ案ト現在政府カラ提出ニ相成ツテ居ル所ハ多少ノ異動ガアリマスガ併シ大體ノ主義ニ於テハ變ラヌ、昨年提出シタ所ノ趣意ニ因ツテ五圓ノ稅額ヲ基礎トシテ選舉權ヲ得セシムルニ至レバ百七八十萬ノ間ニ選舉權ヲ得ル者ガアル、世界中孰ノ國ト雖モ今日憲法政治ヲ行フテ居ル、參政權ヲ有スルニ斯ノ如キ過少ナル國ハナイノデアアル、併シ我帝國ニ於テハ勿論此憲法政治ノ經驗モマダ少イコトデアアルカラ他國ノ比例ニ必シモ據ルニハ及バヌガ次第ニ増加シテ行ツテ終ニハ適當ナル度合ニ至ルコト云フコトガ必要ナルガ通運ノ便ノ開クニ必要ヲ認メ又選舉區域ヲモ狹クシテアツタノデアリマス、於テモ所謂居住ノ必要ヲ認メ又選舉區域ヲモ狹クシテアツタノデアリマス、ナインノミナラズ之ヲ排斥シテ適當ナル人物ヲ得セシムルコト云フヤウナコトニスルノガ必要デアルト云フコト云フコト、又一方ニ於テハ商工業ヲ代表スル市議員ヲ増加スルコト云フコト云フコト、又一方ニ於テハ商工業ヲ代表スル市議員ハ、併シ市町ノ代表者ト云フヨリハ重ニ農者ノ代表者ト相成ツテ居リマス、此ニ依ツテ所謂地方制度ノ結果トシテ市町村ノ代表者ト云フコト云フコト云フコト、爲シテ來ルコトニナレバ所謂法人ノモノデアアルカラ之ニ由ツテ此代表者ヲ出サシメテ商工ノ代表者ヲ選スルノ目的デアリ、其故ハ此人口ニ依ツテ選舉スルコト云フコトハ選舉スルノ目的デアリ、是ハ手段方法デアアル、唯農ノ代表者、商工ノ代表者ト云フコト云フコトハ係スル所ヲ代表スルノデアアル、唯農ノ代表者、商工ノ代表者ト云フコト云フコトハ寧ロ其利益ノ關係ヲ代表スルコト云フ譯デアリマス、故ニ此節ノ法案ニ於テ町ノ代表者ト云フモノヲ特ニ入レヌノデアリマス、ケレドモ將來ニ於テハ或ハ町ノ發達ニ依ツテハ代表者ヲ出シ得ラヌコトハアルマイ、其利益ノ關係ヲ代表スルコト云フ譯デアリマス、故ニ此節ノ法案ニ於テ市町ノ代表ヲ兼ヌル者ト云フコト云フコト、如何トナレバ其生活經營事業ノ同關係ヲ有スルカト云フコトハ論ハ須ヒズシテ誠ニ明白ナルコトデアラウト考ヘル、故ニ此商工ノコトハ獨リ内地ニ於ケルノミナラズ海外トノ關係偉大ナルモノデアアル、此利害得失ト云フモノハ今日世界ノ競爭場裡ニ於テ最モ注意ヲ惹イテ必要ナルコトハ孰ノ國モ皆然ラザル所ナシデアアル、此商工者ト云フ

モノヲ立法參政ノ權即チ國家消長得失ノ上ニ於テ聲ヲ出サセヌ杯ト云フコト
ハ以テノ外デアルコト考ヘル故ニ此等ハ皆學術的、實地ノ經驗上ヨリ割出シテ
斯ノ如クナラザルコトヲ得ヌト云フコト改訂正ニ議ノ如キ規定ヲ致シテ
譯デアリマス、最早餘日モナイ譯デアリト誠ニ今夕ニ議會ノ終會モ迫リテ居
リマスルカ、自分ノ十分ナル所見懷抱ヲ盡シテ諸君ノ御參考ニ致シタイト考
ヘテ十分ノ一モ申盡スコトハ出來マセヌデアリマスガ、ドウカ是ニ於テ
ハ此法案ノ通過スルヤウニ諸君ニ訴ヘザルコトヲ得ヌ、又其通過ヲ計レバ寧
ロ私ハ目下政府ヨリ提出ニ相成ツタ所ノ原案ニ復活ナサル、コトヲ適當ナリト
考ヘル、ソレデ此案ノ通過シタル結果ハ如何、是レ亦世事悉ク人ノ豫期スル所
ニ的中スルモノデハナイガ併シ豫メ利害ノ關ハル所ヲ推測スルコト云フコトハ
セザルコトヲ得ヌデアリマセウガ此目此目タル選舉ノ競爭ヲ緩ナラシメ
ル、而シテ成ルベク各種ノ事業利益ヲ代表セシムルコト云フコトモ競爭ヲ緩ナ
ラシムルハ人ニ約束ヲシテ置カウトモ所謂無記名ノ投票デアアルカラ無効ニ屬
スル是マデノ選舉ノ競爭、其情弊ノ伴フ所ハ必シモ舊法ノミノ致ス所デハ
ナカラウガ黨派ノ軋轢競爭杯ハ勿論非常ニ與ツテ力アリ黨派ノ軋轢競爭ナ
モ之ヲ容易ク防遏スルコト云フコトハ出來ナカラウガ併シ殆ド其爭ヤ腕力ニ
訴ヘ或ハ無益ナ勞費ヲ費シテ今ハ總選舉ガアリサヘスレバ人力曳ヤ茶屋商
賣ヲスル者ハ大ニ喜ブト云フノハドウカト云フト皆選舉ナル、所ノ議員ヤ或
ハ又此周旋ヲスル所ノ者ガ非常ナル費用ヲ費シテ居ルデアリマス、此弊ヲ
幾ラカ豫防スル工夫ハ必要デアラウト思フ、デ此憲法政治ノ美果ヲ收メルト
云フコトニ附イテハ種々ナル手段方法ヲ私ハ盡シテ今日マデ參ツタデアリ
マスルガ先ヅ此憲法實行以來十年ノ歲月ヲ費シテ居ル、大體ニ於テハ國家ヲ
利益シタト云フコトヲ斷言スルコトヲ憚ラス、併シ其各種各種ノコトニ附イテハ
頗ル不満足ヲ表セザルコトヲ得ヌデアル、立法事務ノ進行杯ト云フモノハ
甚ダ遲緩シテ居ル立法事務ノ進行ハ遲緩ハドウカト認メネバナラヌガ利害得
ニ此議決ヲスルニ於テハ頗ル精細ヲ盡サレタモノト認メネバナラヌガ利害得
失ヲ明ニ攷究サレテ行クコトハ甚ダ少イ、特ニ貴族院ニ向テ私ハ希望セザル
ヲ得ヌデアリマスガ孰ノ國ニ於テモ衆議院ハ時論ノタメニ動かサレテ煩
熱中スルモノデアアルカラ衆議院ノ議論ガ慎重ヲ缺クト云フコトハ如何ナル學
者モ言ツテ居ル、然ルニ上院ナルモノハ腦髓ガ何時デモ冷却シテ居ッテ靜ニ
國家ノ利害消長ヲ考ヘルコトガ出來ル、其證據ニハ上院ニ列スル人ハ多ク利
益ノ競爭杯ヲスルコトハ少イ、自己ニ關係スル利害ハ直接ニ關ハラヌカラ自
ラ公平ヲ維持シテ事務ヲ慎重ニ計ルト云フコトヲ得ルコト云フ譯デアルセヌ、
益貴族院ニ向テ將來ニ立法事務ノ進歩スルコトヲ希望セザルヲ得マセヌ、
ソレデ立法行政二ツナガラ獨立ノモノデナケリヤナラヌ、行政ノ官衙ハ固
ヨリ獨立、立法亦獨立デナクテハナラヌガ今ノ情勢ヲ見ルト立法部ハ外部ノ
ニ依ッテ始終動クト云フ情勢デアアル、是ハ貴族院ノ如キニ至ッテ深ク謹
戒サレシコトヲ希望スル、此タメニ動ケバ即チ決シテ立法ノ獨立トハ言ハレ
ヌコトニナリマス、私ハ憲法ノタメニ帝國ノタメニ熱誠ニ之ヲ諸君ニ希望スル
デアアル、而シテ全體上下ヲ通ジテ議員ノ職務所謂責任ト云フモノハドウ
アルカト云フ又國家重大ナコトハ已ムコトヲ得ヌケレドモ上下兩院ノ調和
ト云フコトデアル、立法ノ事務ハ可ハシコトハ否トスルニ至ッテハ是レ如何
トモスル能ハズ、而シテ此兩院ガ合體シテ又行政部ト相對シ、是ハ矢張國家
ノ事務ヲ進行スルニ於テハ調和ノ二字ハ決シテ失ベカラザルモノデアアル、
往々政府ノ爲ス所ハ……
私ノ希望スル所

私ハ大體ニ於テ述ベルト云フコトヲ初カラ申シテ居ル
子爵谷千城君「議案ニ附イテノコトヲ仰セラレタイ、御忠告ハ別ニ願
ヒタイ」ト述フ

御忠告トハ言ハナイ、私ハ議員トシテハ發言ノ權ヲ自由ニ持ッテ居ル……是
レ皆選舉法ト相牽聯シテ居ルデアアル是等ノコトヲ悉ク事由ヲ條列シテ而シ
テ以テ此改正ノ必要ヲ言フ積デアアル、暫クドウゾ御聽ヲ願ヒタイ、是ハ谷君
ニ特ニ御願申スデアアル、ソレデ此選舉法ナルモノ、改正ハ斯ノ如キノ理由
ヲ以テ初ニ起案シタモノデアアル、此ニ於テ……

「簡短々々」無用々々ト呼フ者アリ
無用ト仰シヤルケレドモ法律ノ基礎ヲ立テルトキニ當ッテ立法者ハ根據スル
所ナクシテ持ヘルノハ當然ノコトデアアル、故ニ提出シタ原因ヲ述ベテ而シテ
斯ノ如キ改正案ガ出テ居ルト云フコトヲ、私ハ殊更ニ辯ヲ好ンデ御話スル
デアナイ、固ヨリ諸君ノ博識ナル、諸君ノ穎敏ナル、我々ノ及ブ所デアアル
マイガ人ハ己ノ意思ヲ吐クコト云フコトハ誰モ免レヌコトデアラウ、隨分……
時ニ承ツテ見ルト無益ナ御議論モナイトハ言ハレヌ、併ナガラ……

子爵谷千城君「御互ニ」ト述フ
宜シイ其御互ト云フ御一言ヲ承ツテ拙者ハ甚ダ満足スルデアアル、ドウカ是
デ此案ヲ政府ノ提出案ニ復活サル、コトニ御賛成アツテ本期ノ會期ニ於テ衆
議院ト交渉ヲ開カレ而シテ其成否ヲトセラル、コトヲ希望致スデアリマス
或ハ段々承ル所ニ據レバ是ハ政黨ノ議論杯ニ動かサレテ出シタト云フヤウ
ナ疑フ、世ニハ懷ク者モアルト云フガ元本員ガ在職中ニ差出シタト云フヤウ
左様ナ淺薄ナルウカヲ以テ提出シタ譯デアナイ、唯今陳述ニ及ンダ通ノ理由デ
アリマスカナルウカヲ度國會開設以來既二十年ノ一現況ニ及ンダ通ノ理由デ
ノタメニ斯ノ如キノ改正ヲサレテ而シテ益ニ立法事務ノ擴張ニ至リ進歩スル
コトヲ計ラレテ而シテ益ニ諸君ガ御盡力ニ依ッテ帝國ノ上下及内外ニ對シテ
國光ヲ發揚サル、コトヲ希望スル譯デアアル、餘リ長ク述ベルト御叱リヲ蒙ル
カラ是切リニ致シマス

議長「公爵近衛篤磨君」 他ニ御發議ガナケレバ本案ヲ二讀會ニ移スベキヤ
否ヤノ決ヲ採リマス

子爵岡部長職君 外ニ反對演說ノ通告ハアリマセヌカ
議長「公爵近衛篤磨君」 反對ノ通告ハ吉川男爵ガアリマシタガ……吉川男
爵ハ御取消ニナツタノデアリマセヌカ

男爵吉川重吉君 順序ヲ變ヘテ貫ヒタイト云フコトヲ申シタダケデアリマ
ス

議長「公爵近衛篤磨君」 然ラバ此際御發言ヲ……
男爵吉川重吉君演壇ニ登ル

男爵吉川重吉君 諸君、本員ハ衆議院議員選舉法案ヲ第二讀會ニ移スベカ
ラズトスル一人デアリマス

「ドウカ」人デアリマス
是ハ此會期切迫ノ場合ニ於テ御異存ノナイコトハ、存シマシタケレドモ唯今ノ
最モ我々ノ尊敬スル且ツ憲法ニ最モ御經驗ノアル伊藤侯爵スラ之ヲ今日通過
スベシト云フ御演說ニナリマシタ以上ハ本員ノ所見ヲ一應述ベテ諸君ノ御靜
聽ヲ煩シタイト思ヒマス

「十分ヤルベシ」マダ時間ガアリマスゾ「簡短々々」「十分ニ……」ト呼

靜岡縣	愛知縣	三重縣	奈良縣	栃木縣	茨城縣	群馬縣	新潟縣	長野縣	兵庫縣	神戶縣	大阪府	京都府	東京都
部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市
十一	十四	八一	五一	七一	十一	十七	十二	一七	十一	六三	七二	六五	六十
	二					一	五	三					八
八八	八八	八八八	八八	八八	八八	八八八	八八八	八八八	八八八	八八	八八八	八八	八八

伊豆七島トモ

山梨縣	滋賀縣	岐阜縣	長野縣	宮城縣	福島縣	盛岡縣	青森縣	山形縣	秋田縣	福井縣	石川縣	富山縣	高松縣	鳥取縣	島根縣	隱岐縣
部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市	部市
一四	六一	八一	十一	九七	六一	五一	五一	七一	七一	五一	六二	六一	四一	六一	一六	一
八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八

岡	廣	山	和	德	香	愛	高	福	大	佐	熊	宮	鹿	北
岡山縣	廣島縣	山口縣	和歌山縣	德島縣	香川縣	愛媛縣	高知縣	福岡縣	大分縣	佐賀縣	熊本縣	鹿兒島縣	鹿兒島縣	北海道廳
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
九二	十一	八	六二	六二	六一	八一	五一	二一	七	一	五	四	二	二
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八

○伊澤修二君 本員ハ此案ハ始カラ終マデ全然復活致シマシテサウシテ……
議長(公衛近衛篤磨君) ツレハ困リマスドウカ一條々願ヒタイ、是ニハ

松岡君ノ修正ガ出テ居リマス
○男爵本田親雄君 チョット御尋ヲシタウゴザイマス、是ハ矢張衆議院ヨリ
參リマシタ朱書ノ案ガアリマス、之ヲ原案ト致シマスカ
○議長(公衛近衛篤磨君) 衆議院ヨリ同リマシタノガ原案デゴザイマス
(松岡康毅君演壇ニ登ル)
○松岡康毅君 諸君、本員ハ唯今問題ニナリマシタ第一條ニ於キマシテ修正
動議ヲ提出致シマシテ諸君ノ御手許ヘ豫テ差上ゲテゴザイマス所ノ趣旨柄ヲ
申上ゲタイト存シマス、大體此選舉法ノ案ニ附キマシテハ委員會ノ修正ヲ多
分ニ同意致シマシテ僅カ人員ノコト、選舉區ノコトダケニ附キ本員ノ別段ノ
意見ヲ有シマス譯デゴザイマス、故ニ先刻委員長ヨリ御報告ニナリマシタ議
員ノ資格ダノ其他委員會ニ於テ修正セラレマシタコトハ盡ク同意デゴザイマ
シテ唯此人員ノ多少ト選舉區ノ事柄ニ附キマシテ意見ヲ懷イテ居リマス、選
舉區ノコトニ附キマシテハ何分本員ハ一府縣ヲ一選舉區ニスルト云フノハ
大ニ宜シカラヌト云フ考ヲ持ッテ居リマスケレドモ何分最早ヤ今晚ノ唯今ト
云フ場合デゴザイマシテ其事柄ヲ詳細ニ申上ゲル暇ガナイト云フ次第デアリマス
所ノ人員ノコトニ附キマシテ意見ヲ申上ゲル暇ガナイト云フ次第デアリマス
甚ダ遺憾ノ至デゴザイマスガ此選舉區ノ大キイト云フコトハ大キナ政黨ヲ尙
更大キウシテ國家人民ニハ益ノナイト云フコトハ私共ノ眼目デゴザイマス
キマス、次ニ此人員ヲ少クスルト云フコトハ私共ノ眼目デゴザイマス
第一言申上ゲマスルガ先刻伊藤侯爵ガ出ラレマシタ議員ト云フモノハ殊ニ
貴族院議員ト云フモノハ腦髓ヲ冷著シテ公平ノ判斷ヲシナケレバナラヌト云
フコトデゴザイマシタガ固ヨリ我々ハ豫テ其考デ居リマスルガ此案ノ如キ
ハ尙更憲法ヲ行フ上ニ於テ我々四千有餘万ノ人民ノ上ニ於キマシテモ利害得失
ノ關係スル所ハ非常ニ重大ナコトデアリマス外ノ内部ヨリ如何ナル
刺激ガアラウガ如何ナル運動ガアラウガ頓著スルニハ及バナイ、本員ハ本員
ガ信ズル所ヲ申上ゲタイノデゴザイマス、抑、此衆議院ノ議員ノ數ヲ四百ニ
モ五百ニモ多クシナケレバナラヌト云フ必要ハ何處カラ出タカト云フノガ第
一番本員ノ疑ヲ起シタ所ノ第一著デゴザイマス、抑、既定ノ法律ヲ變更シヤ
ウトスルニハ必ズ斯ウ云フ害ガアルト云フ或ハ之ヲ變更スレバ斯様ナル利益ガ
アルト云フヤウナ根柢ガナケレバナラヌ、ドクチカ其一ノモノガナケレバ
唯漫然現行ノ法律ヲ變ヘルト云フコトハ最モ忌ムベキコトデアリマス、試ニ
考ヘマスルト現行ノ法律ニ於テ衆議院議員三百人コト三百人ハ不足デア
カラ四百五十人ニモ七十人ニモ猶サナケレバナラヌト云フ必要ハ孰ニ在
ヨリモ、先ヅ近來ノ世ノ有様ヲ見サスルト誠ニ些々タル小事ニシテモ遠方
非常ニ爲ス風習ガアリナガラ議員ノ數ヲ多クシテホシイト云フ請願ノアツ
コトモ運動ノアツタコトモ本員ハ未ダ耳目ニ觸レナイノデ……
(簡短「ト呼フ者アリ」)
成ルケケ簡短ニシタイ積デアリマスガ少ノ間ドウカ願ヒマス、右ノ通運動周
旋誠ニ烈シイ世ノ中デアリナガラ議員ノ數ヲ多クセバナラヌト云フヤウナ
運動ハ餘リ聞イタコトモナイノデ何處カラ斯ウ云フコトガ出テ來タデア
ト云フコトニ附イテハ最モ本員疑ヲ容レル、言直シテ見マスレバ甚ダ必要
ナモ財政ノコトニ致シマシテモサリマス、何故ナレバ此立法ノ或ハ起案ス
トカ申スヤウナコトハ決シテ數百人ノ人ガ一處ニ集ッテ爲シ得ラル、モ
ハナイノデアリマス、故ニ僅ナ案デアリマシテモ本院ニ於テモ又何處デ
ノ國デモ同一デ先ヅ特別委員ト云フモノニ掛ケテ精密ニ調査シナケレバナラ

(中)

又、ソレデ此數百人が共同シテ一ツノ仕事ヲスルコト云フノハ其隊ガ戰ヲスル
カ何ソレカナラバ卒サ知ラズ立法ノ事業財政ノ事業ナド、云フモノハ決シテ
多クノ人ヲ必要トスルモ、唯議院杯ト申スモノハ公平ニシナケレ
バナラヌトカ其他ノ事情歴史ト云フモノカヲシテ數百人ノ人ガ集ニシナケレ
アリマス、ソレモ其ハ始テ議院デモ組織シヤウト云フ時分ニハ又色ノ議論
モアリマセウ、併ナガラ今日マデ衆議院ニ三百人ノ議員ガアリマシテドウ云
フ所ニ不足ガアツタカト云フコトヲ聞キタイノデアリマス、デ我ミノ考フル所
デハマダ少シ議員ノ數ガ少シト云フコトヲ憂ヘタコトハナク之ニ反シテ或ハ
多過ギタト云フ、多キガタメニ混亂ノアルト云フ感ノナイコトハナク、デア
リマス、之ヲ今俄ニ多クノ人ヲ殖ヤセバ如何ナル利ガアルカ害ガアルカト申
シテ見マス、先ヅ國民ト云フ者ハ選舉ノタメニ大騒ガセヌケレ、バナリマ
セヌ、二番目ニハ議場ニ於テ時トシテ非常ニ紛亂ヲスルコトガアリ、又行政
上ニモ夫レガタメニ困難ヲ受ケルヤウナコトガアリハシマイカト思フ、ナゼ
ナレバ多數ノ人ニナツテ來ルコト云フモ誠ニムヅカシイモノデアラフ、一
己デアレバ容易ニ分ツテ居ルコトデモ多數ノ人ガ寄ツテガヤノ云フト誠ニ
如何トモ仕方ガナイモノデアル

〔簡短々々〕ト述フル者アリ

モ一ノ分リマシタカ、ソコデ此參政權ノ擴張議員數ノ増加……

宜シイ、無クナルマデヤリマス、デ其參政權ノ擴張ト云フコトガ一概ニ惡ル

イトハ申スノデナイ、ソレ故ニ此選舉權即チ參政權ノ權限ヲ擴張メテ人民ノ成

ルダケ多クノ者ニ遣ラウト云フコトハ此政府案モ委員會ノ見所モ同シコト

デアリマス、唯其程度ト云フコトハ此政府案モ委員會ノ見所モ同シコト

行ツテ知レマス、要スルニ納稅額デ十五圓ト云フノハ俄ニ五圓トスルコト

フヤウナ突飛ナコトヲセシムニ宜シ、先ヅ十圓位ガ適當デアラウト云フ

ガ程度ノ違ヒデアリマシテ、矢張參政權ノ擴張スルノ意思ト云フモノハ同一

デアリマス、併シ此議員ノ數ヲ五割モ六割モ多クセヌケレバナラヌト云フ所

ニ至ツテハ大ニ見込ヲ異ニスルデアリマス、抑、議員ノ數ト云フモノハ國

民ノ人口ノ比例ト云フモノハ決シテ一定ノ標準モ理窟モアツタモノデハナ

イ、其證據ニ申シマス、ソレト云フモノハ國ニハ四百五十二人ノ議員ガアツテ之

ヲ人口ニ充テ、見ルト人口三萬ニ附イテ一人ノ議員ヲ出ス譯デアル、又獨逸

ハドウカト云フト議員ノ數ガ四百三十三人、人口ニ合セテ見ルト六萬餘人

ニ附イテ議員一人ヲ出ス割合デアル、デウシガルンガ却テ獨逸ヨリ倍モアル

ト云フヤウナ話ニナツテ來ルデアリマス、又亞米利加ノ如キハ議員ノ數ガ

三百五十七人、人口十七萬ニ附イテ一人ノ議員デアル、此數者ノモノヲ竝

ベテ見マシテモ議員ノ數ノ多イ少イト云フコトハ國民ニ參政權ヲ與ヘタ幅ノ

廣イ狹イト云フコトニハ何モ關係ハナイト云フコトガ明ニ分ルデアラウト思

フデアリマス、次ニ又商工業者ノ意思ヲ發表サセタメニ參政權ヲ擴張ス

ルト云フコト、是モ委員會ニ於キマシテモ又本院ニ於キマシテモ大體ハ政

府案ノ趣旨モ同一デ、先ヅ贊成ヲシテ居ル譯ニナツテ居リマス、何様上ヨ

リ申ス通唯漫然トシテ議員ノ數ヲ無闇ニ多クスルト云フ一點ガ我ミノ不同意

ナ所デアルノデゴザイマス、現行ノ法律デ見マス、ソレト云フ先ヅ極大略ノ人口ノ基本

ニシテ立テマシタモノデゴザイマス、農者ニ取リマシテハ多少厚キガ如キ感ナ

キコトハ能ハヌト云フモノデアリマス、地租デ見ルト百分ノ四ト云フモノハ

容易ニ通過スルコトガ出來マセヌガ酒トカ其餘ノモノニナルト譯モナク通過

サセルト云フ所ヲ見ルト……

○議長(公曾近衛篤磨君) 定足數ハ澤山アリマス

○松岡康毅君 唯今ノ所デハ商工業者モ追テ發達シテ内外交通ノ上ニモ國內

ノ商業ニ於テモ工業ニ於テハ大ニ發達シテ參リマシタカラ、此部分ニ對シテ代

表者ヲ増スルコト云フノハ是ハ不當ノコトデアリマス、デ我ミノ即チ政府ノ原案ノ

趣旨ハ贊成スル所デアリマス、ケレドモ此部ノ議員ヲ無闇ニ増スト云フノ

ヲ非ナリトスルト同時ニ市ヨリ出ス議員ノ方ハ政府案ノ如ク九十幾人殆ド百

人モ出シテ四百人ノ商人モ一人ノ議員ヲ持タセヌケレバナラヌト云フ程ニ擴

張スル必要ハナイト云フ考ヲ持ツテ居ルデアリマス、ソレデ修正ヲシマシ

タル所ハ兼テ御手許ニ上ゲマシタ通ノコトデゴザイマス、其率ヲ申シテ見マ

スルト日本中ニ市制ヲ行ツテ居ル市デモ五萬以上ニシテ始テ議員ヲ出ス獨立

ノ選舉區ニシヤウト云フノデゴザイマス、其率ト云フモノハ人口十萬ニ附

イテ一人ヲ出シ、十萬毎ニ一人トシテ、端數ノ生ジタ時分ニハ所謂四拾五入

ノ法ニ依ツテ矢張五萬以上ノ所ニハ一人ヲ出サセ、下ノ方モ端數デ十萬以

下ノ市デモ矢張五萬以上ノ所ニハ一人ノ議員ヲ出サセル、即チ市ノ人口十萬

ニ附イテ議員一人ト云フ比例ニナル、サウシテ端數ノ生ジタトキハ凡ソ人口

時分ニハ一人ヲ出シ、五萬ニ滿タヌ小市竝ニ其他ノ郡ト申スモノハ凡ソ人口

十三萬ニ附イテ議員一人ヲ出スト云フ比例ニナリマシテ、サウシテ其總數ガ

凡ソ三百人トナリマス、二百九十九人ニナリマス、ソレ等ヲ總計致シマス、

人ヲレカラ各島ニカラ七人、ソレ等ヲ總計致シマス、三百五十有餘人、即

チ表ノ所ニ列記シテゴザイマス、通ノ次第デゴザイマス、是ダケガ修正ノ旨

趣デゴザイマス、結局商工者ノ代表者ノ數ヲ殖ヤシ郡ノ方ハ今更議員

員ノ數ヲ増スル必要ハナイト申スモノハ代表者ノ數ヲ殖ヤシ郡ノ方ハ今更議員

伊藤侯爵ノ云ハレマシタヤウニ是ハ憲法附屬ノ重要ナル法律典デゴザイマス

カラ、之ヲ變更セントスルニハ十分ノ經驗ト十分ノ考慮ガナケレバナラヌ

ヌガ、議院創立以來僅二十年位デアツテ官民共ニ未ダ十分ノ經驗ヲ積ンダトハ

申シ難イ、故ニ輕々大キナル變更ヲ企ツルト云フノハ大早計デアル、宜シク慎

重ニ慎重ヲ加ヘテ改正セヌケレバナラヌコトデアリマス、我ミハ最モ確

實ニシテ最モ過チノ少イト申ス所ダケ、言ハハ臆病ノ改正ヲ加ヘテ餘リ大膽

ナコトハシナイト云フ、斯ウ云フ譯デゴザイマス、伊藤侯爵ガ言ハレタル

ウニ此貴族院ト云フモノハ内部外部ノ刺戟ニ拘ラズ、衆議院ニ於テ如何ナル

熱望ガアラウトモ、ソレ等ニ拘ラズ、政府ト衆議院トノ中間ニ立ツテ、偏ナ

ク黨ナク腦髓ヲ冷ニシテ此重大ナルコトヲ決定スルノ必要ガアルト存ジマ

ス、デドウゾ諸君ニモ總テドウカ御賛成下サルコトヲ敢テ希望致シマス

○男爵尾崎三良君 議長

○議長(公曾近衛篤磨君) 尾崎君ハ何デス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○男爵尾崎三良君 松岡君ノ修正ニ對シテデスカ

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 尾崎男爵ニ申レマスガ、ツレハ甚ダ困リマス、各條ニ修正ガ色々出テ居リマススカラツレヲ構ハズ唯全部ニ附イテ政府ノ原案ニ復スルトカ復サヌト云フコトヲ決スルノ人ガ、ツレガ希望デアナルナラマスカラウ、多數ノ人ガ一々可否ヲ決シタイト云フナラ無論サウナリマス方ガ宜イ

○議長(公爵近衛篤磨君)　チヨツト尾崎君ニ注意致シマスガ政府ノ原案ニ復スルト云フ少數意見ガ出テ居リマスガ未ダ成立ツテハ居ラヌノデス

○男爵尾崎三良君　ツレデハ私ハ更ニ政府原案ニ復活スルト云フ意見ヲ提出致シマス　幸ニ定規ヲ賛成ヲ得テ成立タムコトヲ希望致シマス

(發言)　幸ニ定規ヲ賛成ヲ得テ成立タムコトヲ希望致シマス

〔發言ノ語可ヲホムル者數名アリ〕
〔男爵伊達宗敦君「少シ分ラヌコトガアル」ト述フ〕

○子爵錦島直彬君 委員會ノ修正モ大分アリ少數意見モ出テ居リマスガ是ハ重大ナル問題デアリマスカラニ讀會ニ於テ正則ニ議スルガ宜イ、尾崎君ノ說ノ如キハ會期如何ニ切迫ナリト雖モ大體ノ決ヲ採ルト云フコトハ決シテ二讀會ノ性質ニ適ハスモノ存シマス

「贊成」ト曰フ者アリ

ス
加ヘルコトハ出來ストナルト遺憾デアリマスカラ其コトヲ豫メ申シテ置キマ
C三浦安君此別表ニ附イデハ種々説カ分レテ居リマスガ我々ノ少數意見ヲ
提出致シタ沖繩ノコトハ何レニシテモ一番後トニ加ヘルノデアル或ハ決シテ

○議長(公爵近衛篤磨君) ツレハ實際出來ヌコトデアラウト思ヒマス、成ル程沖繩縣ノハ別デアリマスガ、既ニ一ツノ案ガ成立ツテシマヘバ其案ハ成立ツタモノノ又修正ヲ加ヘルト云フコトニナルノデアリマスカラツレハ出來ヌト思ヒマス

○男爵伊達宗敦君 唯今議長ノ尾崎男爵ニ御答ノトキニ政府案ノ通ノ修正案ガ出テ居ルト云フコトデアリマシタガ……

○議長(公爵近衛篤磨君) 出テ居ラヌト云ツタノデ

○男爵伊達宗敦君 出テ居ラヌノデスカ
○議長(公爵近衛篤磨君) 左様

○男爵伊達宗敦君 分リマシタ
○子爵曾我祐準君 本員ハ演壇

○議長(公爵近衛篤磨君)表ニ附イテデスカ
○子爵曾我祐準君 今松岡君ノ修正ニ對シテ反對ガゴザイマスガ……

〔子爵曾我祐準君演壇ニ登ル〕
〔簡短ニト呼フ者アリ〕

〔十分長ク御ヤリナサイ〕ト呼フ者アリ〕
○子爵曾我祐準君 簡短ニハヤレマセヌ、其卸簀デ卸徳下サイ、ツレ

本員の委員ノ一人デアリマス、先刻公同官カラ是出サシタ案ハ委員

一人ノ少數ヲ以テ否決サレタ案デアル、ツレガナゼ少數意見トナラ

割レマシテツレガ何レモ成立タズシテ遂ニ衆議院議員ガ一人モナイ

カラツレカラ色々ノ説ガアツテ議員ノ數ガ割レタタメニ多數ヲ得ナカッタ其

100

揚句ニ一議員ヨリ提出サレタ案ガ比較的の我說ニ似テ居ルト云フノデ多數デ修正ガ成立ツタノデアリマス、ソレハ成立ツタ當時ハ實ハ會期ハ切迫デハアリ議員ハ朝ノ十時カラ日暮マデ種々ノ議案ニ掛ッテ居ル所カラ其提出サレタ議員幾人ノ衆議院議員ガアルカ知ラヌデ成立ツタノデアアル、是ハ委員諸君ガ御承知デアアルガ幾人アルカト云フコトハ分ラナツカタノデアアル、併シ比較的の……衆議院議員ガ一人モナクナツテハ困ルカラト云フノデ此案ガ成立ツタ次第デアリマス、其成立ツタ後トニナツテ見ルト甚ダ不十分デアアル、抑我々ノ不十分ニ思フモノハ多クノ人ノ主旨外ノモノガ出來テシマツタト云フヤウナコトデ松岡君ガ提出サレタ所ノ案ハ……一人ノ少數ヲ以テ……一番ニ決ヲ採ラレタトキ一人ノ少數ヲ以テ破レタ所ノ説デアリマス、本員等ハ松岡君ノ提出ノ案ノ案ノヤウニナルコトヲ初ヨリ希望シテ居ルノデアリマス、願ハクハ諸君ドウゾ松岡君ノ御提出ノ案ニ即賛成セラルベシト希望スレバ……

○男爵末松謙澄君 本員ハ此際ニ於テ松岡君ノ修正説ニ反對致シマス、唯今

曾我君カラ贊成ノ演説ガアリマシテ松岡君ノ勸諭ハ豫算委員會ニ於テ勢力ガ有ツタヤウニ言ハレマシタカ自分ハ左程ニ記憶シテ居リマセヌ、且ツ又松岡君ノ説ハ此改正ノ主旨トハ大分違フノデアアル、此改正ノ主旨ハ議員ノ數ヲニ殖ヤシテアルノヤ松岡君ノハ大ニ減シヤウト云フノデアアル、三百人所ヲ二三十人モ多クスレバ宜イト云フトデ大體カラシテ數ヲ殖ヤサナイノガ眼目ニナツテ居ル、此説ハ一ツノ修正案ノ如クニ見エマスケレドモ其實此精神ヲ打破ルニ至ル、故ニ自分ハ此説ニ反對致スノデアアル、而シテ此場合ニ於キマシテ第一條ノ別表ニ附キマシテハ自分ハ修正説トシテ元ノ政府案ニアル通ノコトヲ此ニ提出致スノデアアル、而シテ沖繩縣ニ附キマシテハ少數ノ意見ガ

出テ居リマシテ之ニ附イテ別ニ決ヲ採ラレタイト云フ望モアリマシタヤウデ
アリマシ故ニ自分ハ此北海道ニ至ルマデノ間ヲ政府案ノ通修正案トシテ、ワ
レニ沖繩ノ附加ヘルヤ否ヤツ云フコトニ附イテ前以テ議サデ然ルベシト思
フ、ツレヲ附加ヘルトナツテツレガ固マタイデナリ、全體デ若シツレガ潰レ
レバ沖繩ノナイモノヲ投票ニシテ下サル、コトニナリマス、瑣細ノコトニ行

テ申セバ多少言フベキコトモアリマスガ此場合ニ於テハ全體ニ附イテ期ノ如ク復スル外ナイト思ヒマス、カラ即チ初ヨリ北海道ノ所マデヲ修正案トシテ此ニ提出スルノデアリマスカラ、ドウカ諸君、之ニ御賛成ヲ下サルヤウニ願

ヒマス
○三崎龜之助君 私ハ末松サンニ御尋致シマスガ唯今一條ノ別表ヲ政府案ニ

復スルト云フ修正案ノヤウニ仰ツシヤリマシタガ、ソレハ私共が出シテ居ル少數意見ナノデアリマス

○男爵末松謙澄君 宜シイ、其少數意見タルコトハ承知致シテ居リマスガ唯
委員ノ報告トシテ出タルデアルト思ヒマス、私ハツレガ議題トナルコトヲ好

ムノデアリマスカラ直ニ少數意見ヲ供セラルルナラ、ツレヲ賛成シマス。
○子曾我祐準君 末松サント三崎サンニ御尋シマスガ、五島壹岐佐渡ハ御

○子爵曾我祐準君 對州ハ如何、郡内ニアラズ
○三崎龜之助君 ヲレハ先ヅ答辯ヲシマシタ後ニ更ニ御發言ヲ願ヒタウゴザ
イマス、答辯中ニハドウカ……ソコデ對州ハ餘程事情ガゴザイマス、且ツ人口ノ
島ハ一縣ノ内ニシテ差支ナイト云フ積デ居ルノ如キニ至リマシテハ十五萬
幾ラハゴザイマス、其外或ハ三萬、六千ト云フヤウナ數モゴザイマス、積
強チ之ヲ一選舉區ニシテ代表者ヲ出シテモ差支ナカラウト云フ積
居ルノ如キニ至リマシテハ十五萬幾ラハゴザイマス、其外或ハ三萬、六千ト云フヤウナ數モゴザイマス、積
レドモ政府案ニ復スルト云フ以上ハ結果サウナルノデアリマス
○子爵曾我祐準君 今ノハ分リマセヌ、佐渡二十萬以上居リ、大島二十萬以上
居ルツレハ一選舉區ニシテ代表者ヲ出シテモ差支ナカラウト云フ積
縣幾ツモ一選舉區ニシテ代表者ヲ出シテモ差支ナカラウト云フ積
云フノハドウ云フ風ニナサレノデスカ
○三崎龜之助君 一選舉區ニシテ代表者ヲ出シテモ差支ナカラウト云フ積
洞縣ノ一選舉區デゴザイマス、其區域内ニ籠メラル、モノト見テ宜イノデ
ゴザイマス
○男爵尾崎三良君 本員ハ末松男爵ニシマシタ後ニ此別表ヲ政府ノ
原案ニ復活スルト云フコトニハ同意致シマス、茲ニ一ツ其ノ上ニ沖繩縣ト
云フモノヲ加ヘタイノデアリマス、併ナガラ之ヲ加ヘタルニ贊成者ガ少イ
ト甚ダ残念デアアル、若シ之ガタメニ贊成者ガ少ケレバ寧ロ沖繩縣ヲ除イテ政
府ノ原案ニシランコトヲ希望スルノデアリマス、定テサウ云フ御同感ノ御
方モアラウト思ヒマス、何トカハ別ニ一ツ決ヲ採ッテ御貴ヒ申シタイ
思ヒマス、是ハ此場合ニ於テハドウ云フ都合ニ致シテ宜イデアリマス、其
カ、私ノ考ハ先ヅ政府案ニ復活スルヤ否ヤト云フコトヲ御採リニナッテ其
ニ豫メテ此復活シタル上ニ沖繩ノ方ヲ加ヘルカ、是ハ別ニ御採リニナッテ其
スレバ本院ノ諸君ノ多數少數ガハハキリ分ッテ宜カラウト思ヒマス
○議長(公館近衛篤磨君) 政府案ニ復活スルト云フノハ少數者ノ方デアリマ
スガマダ成立ッテ居リマセヌカラ贊成ナラバ贊成シテ下サリマセヌト困リマ
ス
○三崎龜之助君 少數者ノ報告ガアリ意見ガアリマス、レバソレハ第二讀會ニ
於テ成規ノ贊成者ヲ要サナイト心得テ居リマスガ……
○議長(公館近衛篤磨君) 要スルノデアリマス、ソレハ先例ガ幾ラモアリマ
ス
○三崎龜之助君 ヲレデハ御贊成ヲ願ヒマス
(子爵鍋島直彬君發言ヲ求ム)
(贊成々々ト呼フ者アリ)
○議長(公館近衛篤磨君) モウ少シ順ヲ逐ウテシナイト分リマセヌ、贊成ノ
方ハ少シ……今發言ヲ許シマシタカラ……
○子爵鍋島直彬君 發言ヲ得マシタカラ申シマス、末松君ニチヨット申上
マスガ末松君ノハ別表ノ北海道ト云フ末マデノ所ヲ政府案ノ通ニシテ其後
沖繩縣ハ衆議院ノ修正通ニ加ヘレバ宜イト云フ極簡短ナ御話デアリマス、
ガ、即チ末松男爵ハ少數意見ノ提出者ノ一人ノ御方ト思ヒマス、ガ沖繩縣ヲ加
ヘルト云フコトニナリマス、第一、九十七條ハ衆議院デ修正シテ原案ノ通ニ
シナケレバナラヌ、ソレカラ百五條ト云フモノモ衆議院デ修正シテ復
ニ……即チ政府案ノ通ニ條ヲ新ニ加ヘルト云フコトニシテ其中ニ沖繩縣トア

ル是モ削ッテ修正シナケレバナラヌ、斯ノ如キ關係ノアルノニ一番後ニモッ
テ來テ沖繩縣ハ後ニシテ宜イト云フコトデアリマス、恐ラクハ修正說ガ成立
タヌト思ヒマス、カラウレダケヲ御注意ヲ願ヒマス
○男爵末松謙澄君 唯今ノハサウ云フ意味デアナイ、別表ヲ今議シテ居ル、
別表ノ終リニ書イテアルト云フコトノ意味デアリマス、二十條ト云フ所ニハ
マダ這入ッテ居ラナイ、ソレカラ此別表ガ第一條ト共ニ議題ニ付セラレテ居
リマス、カラニ是ニ於テ沖繩縣ヲ入レルト云フコトガ極レバ自然ノ結果ト致シ
テ第何條カニ參ッテ、沖繩縣ト書イテアル所ニ行ッテ復活ニナルト云フコト
ハ是ハ無論ナ話デアリマス、コ、ハ唯第一條並ニ別表ト云フ所ヲ議シテ居
ル、而シテチヨット數行シテ置キマス、ガ先刻尾崎男爵ガ言ハレルニハ沖繩
縣ヲ加ヘル爲ニ本問題ガ潰レルト云フヤウナルコトニナリハセヌカト云フ御
說ガアリマス、ガ、斯ル場合ニ於テ自分ガ考ヘテ居ルニハ修正ノ又修正ト云
フ動議ノ出ルコトモアルノデアリマス、カラサウシマス、ト沖繩縣ヲ附加ヘベキ
ヤ否ヤト云フコトヲソレハ先キ採ッテモ一向差支ナイヤウニ思ヒマス、サ
リナガラ今尾崎君ノ言ハレルニハ沖繩縣ヲ附加ヘルト云フコトハ便宜上トシテ決
ヲ御採リニナッテ而シテ是ニ沖繩縣ヲ附加ヘルト云フコトハ便宜上トシテ決
ツ此方ノ決ヲ御採リニナリマシテモ一向決ノ採リ方ニハ差支ナイ
○議長(公館近衛篤磨君) 採決ノコトニ附イテ色ニ御注文ガ出マシテ甚ダ議
長ハ困マリマス、採決ノコトニ至ッテハ議長ニ御任セテ願ヒマス
○男爵末松謙澄君 無論デアリマス、ガ意思ガ通ジナイト困マリマス、カラ……
○議長(公館近衛篤磨君) 其邊ハ議長ニ於テ心得テ居リマス
○男爵伊達宗敦君 尾崎男爵ニ御尋シタイノデアリマス、ガ、尾崎男爵ノハ政
府案ニ復活シタイト云フノデアリマス、ガ、是ハアナタハ全部政府案ニ復活
シタイト云フノナラバ逐條ニナッテ其順序デ修正說ヲ提出ニナランコトヲ希
望致シマス
○議長(公館近衛篤磨君) ヲレデハ採決ノ順序ヲ……
(伊達修二君發言ヲ求ム)
○議長(公館近衛篤磨君) 伊達修二君ハ何デスカ、暫ク御待ナサイ、今議長ノ
言フコトヲ御採リナサイ、發言ハ許シテ居ラス、議長ノ採決ノ順序ト申スノハ
第一ニ本文ノ決ヲ採リ、ソレカラ沖繩縣ト云フノハ全ク別ニシテ其他ノ所ニ
附イテ種々ノ修正說ガ出テ居リマス、カラ決ヲ採リマシテソレガ極々後ニ沖
繩縣ヲ加ヘルヤ否ヤト云フ決ヲ採ル積デアリマス
○山田卓介君 今ノ御宣告ハ能ク分リマシテゴザイマス、ガ、三崎君カラ初
ニ少數意見ガ出テ居リマス、ノハ定規ノ贊成者ガナイト今ノ御宣告ノ中ニ入
リマセヌカ……
○議長(公館近衛篤磨君) ヲレデアリマス、カラ贊成ナサルナラ贊成ヲ願ヒマ
ス
○山田卓介君 ヲレデハ改メマシテ三崎君ノ少數意見ニ贊成致シマス、尙
ホ尾崎男爵 末松男爵ニ仲裁ノヤウデアリマス、ガ其依頼致シマス、ガドウカ一
ト纏ニシテ三崎君ノ少數意見ニ御贊成ヲ願ヒマス
○伊達修二君 本員モ矢張三崎君ノ少數意見ニ贊成致シマス、即チ是ハ政府
ノ原案ニ復スルト云フコトデアリマス、諸君ニモ續々御贊成ヲ願ヒタイ
○渡邊洪基君 本員ハ三崎君ニ贊成致シマス
○安場保和君 贊成
○男爵生駒親忠君 贊成
○男爵尾崎三良君 贊成
○千阪高雅君 贊成

○水野遼君 賛成
○成川尚義君 賛成
○山脇玄君 賛成
○中村元雄君 賛成
○男爵本田親雄君 賛成

○議長(公爵近衛篤磨君) 修正動議ガ成立チマシタ、ツレバハモウ大抵議論モ盡キタト思ヒマスカラ採決シマス、此第一條ノ本文ハ御異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ別表ニ附イテ決ヲ採リマス、第一ニ松岡君ノ案ニ附イテ決ヲ採リマス、勿論前ニ宣告シタ通津繩縣ハ別デアリマス、次ニ三崎君ノ案ニ附イテ決ヲ採リマス、三崎君ノ案即チ政府案ニ復活スル案ニ附イテ決ヲ採リマス、ツレカラ委員會ノ修正意見ニ附イテ決ヲ採リマス、サウ云フ順序デアリマス

(異議ナシト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 松岡康毅君 大分外ニ出テ居リマスカラ御呼寄ヲ願ヒマスト述フ
○中西光三郎君 議場外ヘ出テ居ル者ガ多數ゴザイマスルガ、願ハクバ大問題デゴザイマスカラ一應出席ヲ促サレタ上テ願ヒマス

(賛成々々ト呼フ者アリ)
○議長(公爵近衛篤磨君) モウ出席ノ人ハ……退席ノ人ハ餘リ澤山ハナイヤウデゴザイマスカラ……
(松岡康毅君「此通ハズト外ニ出テ居リマス」ト述フ)
(ツレンナコトヲシテ居テハ際限ハナイト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) ツレデハドウゾ御著席ヲ願ヒマス
(採決々々ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) ドウカ御早ク御著席ヲ願ヒマス、徒ラニ時間ガ費ヘマス……ツレデハ採決ヲ致シマス、松岡君ノ修正案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數
○議長(公爵近衛篤磨君) 少數ト認メマス、然ラバ三崎君ノ案即チ政府案ニ復活スルト云フ是ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數
○議長(公爵近衛篤磨君) 過半数ト認メマス、ツレカラ次ニ沖繩ガ殘テ居リマスカラ、沖繩ヲ之ニ加ヘルト云フコトニ附イテ決ヲ採リマス、是ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數
○議長(公爵近衛篤磨君) 過半数ト認メマス、是ニテ暫ク休憩ヲシマス、チヨット御注意ヲシマスルガ、ドウカ御歸リノナイヤウニ願ヒマス

午後六時四分休憩
午後六時五十分開會

議長(公爵近衛篤磨君) 報告ガアリマス
(小原書記官朗讀)

衆議院ヨリ本院提出議員ノ選舉及被選舉資格ニ關スル法律案ヲ否決シタル旨通牒ヲ受領シタリ
衆議院ヨリ本院ノ回付ニ係ル政府提出家祿賞典祿處分法施行法案ニ同意シ

奏上セル旨通牒ヲ受領シタリ
左ノ衆議院提出案ヲ受領シタリ
裁判所構成法中改正法律案
私設鐵道條例中改正法律案
鐵道敷設法中改正法律案

○議長(公爵近衛篤磨君) 是ヨリ先刻ニ引續イテ會議ヲ開キマス第二條ヲ問題ニ供シマス

(特別委員修正)
左ノ十八箇條ヲ政府案ニ復活ス
第二條 第三條 第五條 第十二條 第十七條 第二十九條 第三十條
第三十四條 第三十六條 第三十八條 第四十九條 第五十一條 第五十二條 第五十六條 第六十八條 第七十四條 第九十四條 第九十七條

○議長(公爵近衛篤磨君) 第二條委員會ノ修正ニ御異議ガゴザイマセヌカ
(異議ナシト呼フ者多シ)
○議長(公爵近衛篤磨君) 次ハ第三條
(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ委員會ノ修正ニ決シマス、次ハ第四條
(異議ナシト呼フ者多シ)
○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ原案ニ決シマス

(異議ナシト呼フ者多シ)
○議長(公爵近衛篤磨君) 第五條
(異議ナシト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ委員會ノ修正ニ決シマス、第六條ヨリ第八條マデ
(異議ナシト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 原案ニ決シマス第九條
○周布公平君 第九條ヨリ第十一條マデヲ通シテ議題ニ供セラレタイト思ヒマス、本員ノ提出シテ居リマス修正ガ十一條マデ跨ッテ居リマス

○議長(公爵近衛篤磨君) ツレデハ第九條ヨリ第十一條マデ問題ニ供シマス(特別委員修正)
第九條及第七十九條ヲ左ノ通修正ス

第九條本文第一號中「成年ニ達シタル者」トアルヲ「滿二十五年以上ノ者」トシ第二號中「地租五圓」トアルヲ「地租十圓」トシ「直接國稅五圓」トアルヲ「直接國稅七圓」トシ「通シテ五圓」トアルヲ「通シテ十圓」トス

第七十九條中「百圓」ヲ「三百圓」トス
(周布公平君演壇ニ登ル)

○周布公平君 諸君、第九條ヨリ第十一條ニ涉リマシテ定規ノ賛成ヲ得テ修正説ガ提出シテアリマス、ツレバ此被選人ノ資格ノ中ニ選舉人ト同様ノ納稅ノ資格ヲ加ヘタイト云フノデアリマス、申シマスモハ被選人ノ資格ハ現行ノ法律ニ依リマス、選舉人ト同様ニ二十五圓以上ノ納稅ニナツテ居リマス、此選舉權被選舉權ノ擴張ニ附キマシテ選舉人ノ方ハ特別委員ノ修正ニ依リマシ、地租十圓以上直接國稅七圓以上、此ニツテ通シテ十圓以上ト云フコトニ納稅ノ資格ガナツテ居リマス、被選人ニ於キマシテハ特別委員ガ選舉人ノ資格ニ附イテ修正シタ所ト同様ノ納稅額ヲ以テ被選人ノ資格ノ中ニ加ヘタイト申スノデアリマス、極簡短ナコトデアリマス、サウ致シマスルコト云フト此第九條ノ一、二、三ト云フ所ノ次ニ「左ノ要件ノ具備スル者ハ被選舉權ヲ有ス、

一帝國臣民タル男子ニシテ年齢満三十年以上ノ者、是ハ第十一條ニゴザイマスル原案ヲ其儘此處ニ持ッテ來ルノデゴザイマス、其次ニ二ト致シマシテ選舉人名簿調製ノ期日前滿一年以上土地租十圓以上又ハ滿二十年以上土地租以外ノ直接國稅七圓以上若ハ地租ト其ノ他ノ直接國稅トヲ通シテ十圓以上ヲ納メ仍引續キ納ムル者、是ハ即チ此選舉ノ資格ノ第三ト所デ特別委員ガ修正ヲ加ヘラレタト同シ文章デアリマス、ツレバサヘ加ヘテ參リマス、故ニ此ニ狂ヒガ出マスカラ第二項ノ「家督相續ニ依リ」云々ト云フノト第三項ノ「此法律ニ於ケル直接國稅ノ種類ハ」云々ト云フ此二項ヲ第十條ト致シマシテ、而シテ第十條ヲ第十一條ト致シテ其「前條ノ要件中」トゴザイマスノデ「第九條ノ要件中」ト斯ウ致シマス、是ハ定規ノ贊成ガゴザイマスル、理由ハ斯ノ如ク極簡短ナコトデアリマス、即チ保守主義デアアルノデアリマス

○三崎龜之助君 私人……

○富田鐵之助君「チヨット質問ヲ……」ト述フ

○議長（公近衛篤磨君）「チヨット御待下サイ、三崎君ニ發言ヲ許シマシタ

○三崎龜之助君 私人ハ九條カラ十一條デ議題ニナッテ居リマスレバ……

○議長（公近衛篤磨君）「三崎君ハ質問デアリマスカ

○三崎龜之助君 意見ヲ述ベルノデアリマス

○議長（公近衛篤磨君）「ツレデハチヨット御待下サイ、質問ヲ先ニ……富田君

○富田鐵之助君 第九條ノ一號ノ「帝國臣民タル男子ニシテ二十五年ニ達シタル者」一ハドウナッテ居リマス、委員ノ修正ノ通ニ……

○周布公平君 第九條ノ選舉人ノコトハ特別委員ノ修正ノ通デアリマス

○富田鐵之助君 第一號ハ……

○周布公平君 第一號ハ帝國臣民タル男子ニシテ「云々」トアリマスノハ特別委員修正ノ通、ツレカラ納稅資格モ特別委員修正ノ通、唯被選舉人ノ納稅ノ資格ノ所ダケヲ選舉人ト同様ニスル、是ダケドウゾ御贊成ヲ願ヒマス

○議長（公近衛篤磨君）「尾崎君ハ何デスカ

○男爵尾崎三良君 私人ハ周布君ノ説ニ反對デゴザイマス

○議長（公近衛篤磨君）「ツレナラバ發言ヲ暫ク……

○三崎龜之助君 私人ハ九條カラ十一條マデ議題トナッテ居リマスル、是ニ附イテ意見ヲ述ベ様ト思ヒマス、即チツレハ委員會デ九條ヲ修正ニナッテ居リマスルガ是ハ政府案ニ全ク復活シマスコトヲ希望シマス、又十條並ニ十一條モ同ジク政府案ノ通ニ可決セラレンコトヲ望ミマス、是ハ別ニ修正デモ何デモゴザイマス、ツレドモ所謂周布君ニ對シテ反對ノ意見デゴザイマス

○議長（公近衛篤磨君）「チヨット三崎君ニ御注意シマスガ修正案デナイト

○三崎龜之助君 成程ツレデハ改メマシテ之ヲ修正案トシテ……

○議長（公近衛篤磨君）「是ハ誤リマシタ衆議院案ハ政府案通デゴザイマス

○男爵末松謙澄君 少シ違ッテ居リマス、三圓ガ五圓トナッテ居リマス

○議長（公近衛篤磨君）「サウスルト矢張修正案トシテ定期ノ贊成ガナケレ

○三崎龜之助君 ツレデハ修正案トシテ提出致シマスカラドウカ諸君御贊成

○渡邊洪基君 贊成

○子爵長岡護美君 贊成

○男爵高崎安彦君 贊成

○津田真道君 贊成

○瀧兵右衛門君 贊成

○男爵長松幹君 贊成

○天春文衛君 贊成

○中西光三郎君 贊成

○男爵小澤武雄君 贊成

○山田卓介君 贊成

○平山成信君 贊成

○男爵尾崎三良君 贊成

○南郷茂光君 贊成

○伯爵吉井幸藏君 贊成

○男爵千家尊福君 贊成

○男爵末松謙澄君 贊成

○男爵伊達宗敦君 贊成

○男爵杉溪言長君 贊成

○磯邊包義君 贊成

○子爵新莊直陳君 贊成

○議長（公近衛篤磨君）「修正ノ勸議ハ成立チマシタ、ツレデハ先ヅ周布君

ノ修正説カラ決ヲ採リマス、御分リニナッテ居リマスカ

○議長（公近衛篤磨君）「ト述フル者アリ」

○議長（公近衛篤磨君）「周布君ノ修正ニ贊成ノ諸君ニ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長（公近衛篤磨君）「多數ト認メマス

○子爵曾我祐準君 反對ノ方ノ起立ヲドウゾ……

○議長（公近衛篤磨君）「ツレデヤア反對ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長（公近衛篤磨君）「多數デアリマス、三崎君ノ修正ニ決シマス、次ハ

十二條ヨリ九十六條マデ問題ニ供シマス

○男爵尾崎三良君 本員ハ十二條ヨリ九十六條マデ總テ政府ノ原案通ニ決定

ニナランコトヲ希望致シマス、依テハ原案ノ儘ニアルモノハ原案ノ通衆議院

デ修正シタモノハ更ニ政府ノ原案ノ通ヲ修正説ト看做シテ決ヲ御採リニナラ

ンコトヲ希望致シマス

○議長（公近衛篤磨君）「ツレハ餘程混雜シマスガ、是ハ大體委員ノ修正ト

云フモノハ政府ノ原案ニ復活シタモノデアリマスカラ……

○三崎龜之助君 七十九條ハ政府ト委員會ノ修正ト違ッテ居リマス

○議長（公近衛篤磨君）「ツレデハハ別ニ決ヲ採リマスツレデハハ十二條ヨ

リ七十八條マデ……

○男爵末松謙澄君 三十一條ノ「三日前」ト云フノヲ矢張衆議院ノ通委員會デ

ハ「五日前」ト云フコトニナッテ居リマス、ツレカラ此八十二條ノ「但シ其收

受者又ハ受諾者ニシテ選舉當日後二十日以内ニ自首シタル者ハ本刑ヲ免ス」

ト云フコトガ之ヲ衆議院デハ削除シテ此方モ削除シタヤウニ思ヒマス

○男爵尾崎三良君 矢張是モ政府案ノ通ニナランコトヲ希望致シマス、就イ

テハ此方ノ原案ノ儘アル所ハ原案ノ通賛成デアリマスガ修正ノ出來タモノ
ハ政府ノ案ノ通ノ修正説ト看做シテ決テ御採リニナランコトヲ……
○議長(公衛近衛篤磨君) サウ云フ混雜ナコトハ連モ一遍ニハ出來マセヌ、
十二條ヨリ七十八條マデハ委員會ノ修正ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 次ハ七十九條

○子爵曾我祐準君 サウ云フ決テ御採リ方デハ三十一條ノ衆議院ノ修正ハド
ウナリマスカ 二日前ト云フノヲ五日前ト云フノガコ、デハ原案ニナッテ居
マス

○議長(公衛近衛篤磨君) ソレハ原案通デスカラ無論議決シタ内ニ籠ッテ居
リマス、七十九條

○三崎龜之助君 委員會ノ通可決アラシコトヲ望ミマス
○議長(公衛近衛篤磨君) 委員會ノ修正ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ其通決シマス、次ハ八十條ヨリ九十六條マデ
○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ委員會ノ修正ニ決シマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 次ハ第十二章補則九十七條
○議長(公衛近衛篤磨君) 是ハ鍋島子爵其他ヨリ沖繩縣ヲ加ヘルト云フコト
テ別表ニ依ッテナリマシタカラ此但書ハ自然ノ結果トシテ加ハルモノト認メ
テ宜シウゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(公衛近衛篤磨君) 次ハ九十八條九十九條
○議長(公衛近衛篤磨君) 原案ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○子爵鍋島直彬君 先刻沖繩ノ加リマスニ附キマシテ其結果トシテ變ハラン
ナラヌコトガゴザイマスカラ演壇デ述ベテ宜シウゴザイマス

○議長(公衛近衛篤磨君) 何所ノコトデス
○議長(公衛近衛篤磨君) 百五條……
○議長(公衛近衛篤磨君) マダ其所マデ問題ニナッテ居マセヌ、今ハ九十八
條九十九條、御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 次ハ百條
〔特別委員修正案〕

第百條ヲ削リ以下條數順次繰上ク
本条中「區畫」トアルハ總テ「區劃」トシ又別表ハ左ノ如ク修正ス
○三崎龜之助君 是ハ政府案ニ復活セラレンコトヲ希望致シマス、第一條別
表ノ改ツテ結果デゴザイマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ
○議長(公衛近衛篤磨君) ソレデハ政府案復活ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 百一條ヨリ百四條マデ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ原案ニ決シマス、次ハ百五條
〔特別委員修正案〕

衆議院ノ追加ニ係ル第百五條ヲ削除シ第百六條ヲ第百五條トシ政府案第百
六條ヲ復活ス

第百五條中北海道ノ三字ヲ刪除ス
○子爵曾我祐準君 是ハ先刻最早決シマシタ沖繩縣ノ議員ヲ入レル結果トシ
テ少數意見ノ通修正ナランコトヲ希望致シマス
○田中源太郎君 贊成
○山田卓介君 贊成
〔其他贊成〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ其通ニ致シマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 次ハ百六條
○議長(公衛近衛篤磨君) 百六條ノ中チヨット此沖繩縣ハ當分ト云フコトガゴザイ
マス……

○議長(公衛近衛篤磨君) ソレハ百七條ニナリマス
○男爵末松謙澄君 此沖繩縣及「ト云フ字ハ除イテ宜カラウト思ヒマス如何
トナレバ當分ハハス、行ハウコトハ勅令デ定メラレルカラ……

○議長(公衛近衛篤磨君) ソレハ次ノ條デス、百六條ハ「此法律施行ニ關シ必
要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」斯ウ云フノデス、御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 百七條
〔少數者意見案〕
新ニ左ノ一條ヲ加フ
第百七條 北海道 札幌區區區區區區及小笠原島ニ於テハ當分議員ノ選舉ヲ行
ハス

別表中沖繩縣ノ分ハ原案ノ通りトス
○議長(公衛近衛篤磨君) 是ハ鍋島子爵ノ修正説ガアリマス
○子爵鍋島直彬君 先キニ曾我子爵ヨリ少數意見ヲ述ベラレタ通此沖繩縣
ト云フ三字ハ削レルコトニナリマス、即チ其結果ニ依ッテ此三字ダケ削ラレン
コトヲ……

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガゴザイマセヌカ
〔聽エナイ聽エナイ〕「モウ一應」ト呼フ者アリ
○議長(公衛近衛篤磨君) 是ハ沖繩縣ト云フ三字ヲ削ルト云フノデアリマス
分リマシタカ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者多シ
○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ其通決シマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 然ラバ是ニテ二讀會ハ終リマシタ
○山田卓介君 直ニ二讀會ヲ開カレンコトヲ……
〔贊成々々〕ト呼フ者多シ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ三讀會ニ移リマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公衛近衛篤磨君) 御異議ガナクバ本案可決ト認メマス、ソレナラ是
デ確定致シマス、ソレカラチヨット諸君ニ御注意シマスルガ此案ハ衆議院ヘ
回リマシタ事ニ依ルト或ハ協議會ニナルカモ知レマセヌ、其結果トシテ又諸
君ヲ煩サヤウニナルカモ知レマセヌカラドウカ今暫ク御退席ノ御見合ヲ願ヒ
マス、動産銀行法案、政府提出、衆議院送付、特別委員長報告
○子爵曾我祐準君 唯今ノ何ヲ御宣告ニナリマシタカ

○議長(公衛近衛篤磨君) 動産銀行法案
○子爵曾我祐準君 私ハ議事日程ノ變更ヲ願ヒタイ
○議長(公衛近衛篤磨君) モウ宣告シマシタカラ次ニ願ヒマス
(三好退蔵君演壇ニ登ル)

○三好退蔵君 諸君、本案ノ特別委員長ガ閣席デアリマスルニ依ッテ本員ヨリ特別委員會ノ結果ヲ御報道致シマス、本案ノ特別委員長ニ於キマシテハ衆議院ヨリ送付ニ相成リマシタ案ニ附キマシテ動産銀行トゴザリマスルノ日本興業銀行ト修正ニナッテ居リマスルノ第十二條國債證券ト云フ字ノ加フ日本興業銀行ト此二個ノ修正ヲ採用致シマスルノ他總テ政府ノ原案ニ復活スルコトニ特別委員會ハ決シマシタノデゴザイマス、其結果第十三條第二十六條ノ削除ハ總テ復活致シマシタノデゴザイマス、ツレカラ第十三條第十七條第十八條、此三箇條ガ衆議院ノ方デ加ッテ居リマスルノデゴザイマスルガ此三箇條ニハ特別委員會ハ同意スルコトガ出來ナイト云フコトニ決シマシタ、其理由ハ政府ガ日本興業銀行ノ外資ヲ借入レマスルニ附イテ元金及利子ニ對シテ仕拂ノ保證ヲ爲スト云フコトハ不都合デアルト云フコトノ理由ヲ持チマシタ、是ニ就キマシテハ委員會ニ於テ大分討論ガゴザイマシタガ終ニ多數ノ否決スル所トナリマシテ唯今申述ベマシタ通ノ結果ニナリマシタノデアリマス、就キマシテハ此コトニ附イテハ少數者ノ意見ガ提出セラレテ居リマスルニ依ッテ其理由ハ少數者ヨリ申述ベルコトニナリマスルデゴザイマス、委員會ノ結果ハ斯ノ如キコトデゴザイマス、左様御承知下サルヤウニ……
○金子堅太郎君 少數者ノ意見ヲ報告シテ宜シウゴザイマス
○議長(公衛近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス
(金子堅太郎君演壇ニ登ル)

○金子堅太郎君 諸君、午前ヨリ引續イテ、重要ナ議事會議ノ終リニ於キマシテ殊ニ夜分ノ會議ニ私ガ此少數者ノ意見ヲ提出シテ諸君ノ清聴ヲ汚シマスルノ誠ニ忍ビマセズ、私ハ實ニハ書面ノミト考ヘマシタケレドモ茲ニ私ガ已マシテ得ズ報告ヲシタケレバナラヌ新事實ガ起リマシタカラ暫時ノ間御清聴ヲ汚シタイと思フ、此少數者ノ報告者トシテ自ラ任シ又獨リ少數者ノミナラズ此少數者ノ意見ト同志ノ者ノ代表者トシテ此席ニ年來ノ精神ト己ノ意見ヲ陳述シテ諸君ニ御參考ニ供セラル、所ノ子爵由利公正君ガ此委員會ノ將ニ開ケンストスルニ方ッテ病ニ罹ラレテ終ニ歸宅セナケレバナラヌ不幸ニ立チ至リマシテ未ダ病床ニ在ラレテ此コトヲ報告スルコトガ出來ナイ故ニ私ヲ喚ボレデ已ノ志ヲ繼イテ諸君ニ此少數者ノ意見ヲ報告シテ呉レト病床ヨリノ依頼デゴザイマス、故ニ私ガ代リ報告シテ少數者ノ意見ヲ提出致シマスル、先ニ副委員長三好君ヨリ委員會ノ決議ハ御報告シナリマシタ五人ニ對スル四人デ我々ハ少數者ノ四人ノ者デゴザイマス、而シテ此衆議院ヨリ送付ニナッテ所ノ動産銀行日本興業銀行ノ第十六條七條八條ハ諸君ノ御承知ノ通外國ニ於テ募集スル社債ニ對シテ政府ガ第二ノ保證ニ立ツト云フコト、此コトハ十分御承知ノコトデ私ハ喋々申シマセズガ唯僅カ數分間ノ御猶豫ヲ願ヒタイ、我々此工業ヲ發達セテ國ノ富源ヲ開發スルコト云フコトハ地租増徴ノ案ノトキニ於テ既ニ此演壇ニ於テ國家ノタメニハ涙ヲ吞ンデ増租ヲスル、併シ民ノ稅ヲ取ルト共ニ民ノ經濟ヲ裕ニスルコト云フコトハ宜シク政府當局者ハ決心ヲナシマシタ一端デゴザイマス、御承知ノ通今日日本ノ工業民經濟ヲ豐富ハザルハ多數ノ原因ハゴザイマスルナレドモ庶シ給メレバ我國ニ資本ガ缺乏シテ利息ガ高イ而シテ此高イ利息ヲ以テ此足ラザル資本ヲ以テ日本ノ工業

ヲ發達サシテ是ヨリ輸出ノ平均ヲ保チ外國ニ支拂フ一億七千萬圓ノ利息ヲ假ニ五朱ト見テ八百五十萬圓年々拂フ所ノモノハ此工業ヲ發達サセテ物產ヲ以テ彼國ニ賣込シテ計算ヲ以テ拂フト云フ決心ヲシナケレバナラヌト我々豫テ考ヘテ居ル、而シテ内地ニ於テ資本ガ足ラザルガタメニ外國ヨリ安イ資本ヲ、或レ場合ニ於テハ募ラナケレバナラヌコトデアアル、ツレデ我々ハ無論内地社債ガ募集ニ於テハ十分募ラナクテ安イ利息ヲ募ラナラバ我國ノ經濟ニ已ムヲ得ズ外國社債ヲ募ラナクテ安イ利息ヲ募ラナラバ我國ノ經濟ニ工業ノタメ國家ガ宜シク之ヲ誘導シテ之ヲ注入スルダケノ機關ハ備ヘヌケレバラスト我々豫テ信シテ居ル一人デアアル、御承知ノ通今日ノ如ク資本ハ缺乏シ利息ハ高イ、工業家ハ日夜苦シデ居ル際ニ今年ノ七月以後内地雜居シタラバ或ハ我國ノ貴重ナル生絲ノ製造モ紡績業モ其他鐵道モ有益ナル事業ヲ或ハ外國ノ資本ノ下ニ統轄セラレ或ハ取ラレ、ヤウナ不幸ヲ見ヤシナイカト我々ハ日夜憂ヘテ居ル者デアアル、故ニ國家ガ斯ノ如ク治外法權ヲ撤去シテ對等ノ條約ニ移ル、即チ鎖國經濟ヨリ世界共通ノ經濟ニ移ルトキニハデス、宜シク此間ニ處スル國家當然ノ適當ナル經濟ノ機關ヲ備ヘルト云フコトハ私ハ必要デアラウト考ヘテ居ル、即チ其今日ノ時勢ニ適當ナル國家監督ノ下ニ國家ノ經濟ヲ豐富ナラシメル機關ハ即チ我々ノ希望スル此興業銀行ノ外ハナイ、即チ興業銀行ガ社債ヲ外國ニ發シテツレヨリ吸收スル時分ニ國家ガ第二ノ保證ニ立ツト云フコトハ今日ノ情勢ニ於テ已ムヲ得ザルコト、又今日必要ナコト、信シテ居ルノデゴザイマス、所ガ是ニ附イテ一ツ諸君ノ清聴ヲ汚シ御參考マデニ申上ゲタイノハ是マデ外國ニ社債ヲ發シテ安イ利息ノ金ヲ借ツテ來テ我國ノ經濟ヲ融和シ、我國ノ經濟ニ役ニ立ツテ、我國ノ製造力ヲ發達サセヤウト企テタ者ハ實ニ多クゴザイマスルノデ併シ一萬哩以上隔タツテ居ル日本ノコトデアラデ我國ノ經濟事情ガ歐米諸國ニ十分知ラレテ居ナイ、知ラレテ居ラナイタメニ國家ノ假令確實有益ナ事業ト雖モ彼國ニ於テ信用シテ呉レヌガタメニ立派ナ會社ガ外資ヲ輸入シヤウトシテモ未ダ目的ヲ達セズ皆拒絶サレタクハ政府第二ノ保證ガ輸入シヤウトシテ安イ利息ヲ貸シテモ宜シト云フコトデアラタト云フコトハ我々當事者カラ聞イテ居ル、如何程有益ナ事業デモ如何程確實ナ事業デモ知ラレズニ居レバ宇内共通ノ經濟社會カラ安イ利息ノ金ガ引込マレナイト云フハ實ニ我々歎シイコトデアアル、是ハ鎖國經濟カラ一タビ離レテ世界共通ノ經濟ニナルトキニハ萬已ムヲ得ヌコトデアアル、故ニ此時期ニ際シテ我々ハ國家ガ國ノ經濟ヲ豐富ナラシメル工業ヲ發達サセ國ノ製造物ヲ盛ニスルハ云フコトハ國家ガ今日ノ宇内貿易ノ場裏ニ飛出ス日本ヲシテ其進路ニ向ハシメヤウト思ヘバ國家ガ宜シク責任ヲ以テヤルベキト、私ハ考ヘル、之ヲ各種ノ會社ニ放任シテ置ケバ各種ノ會社ガ背ニ腹ハ換ヘラレズ、遂ニ不利ナル條件ノ下ニ社債ヲ發シテ遂ニ己ノ事業モ外國人ニ取ラレルヤウナ慘憺タル有様ニ陥リハセヌカト我々ハ憂フル故ニ國家ガ適當ナル監督ノ下ニ左右シ得ル此銀行ノ機關ヲ以テ安イ外資ヲ入レルト云フコトハ今日必要デアラウト思フ、所ガ是ニ反對スル論者ハ曰ク國家ガ第二ノ保證ニ立ツト云フコトハ國家ノ爲スベカラザルコトデアアルト云フ、之ニ對シテ我々ハ答ヘテ曰ク國ノ商業工業農業ヲ發達サセラルコトハ國家ガ宜シク其トキニ適シ事業ニ適フダケノ保護方法ヲ取ラナケレバナラヌ、商業ノ親銀行タル日本銀行行ハ一億二千萬ノ兌換券ヲ發行スルノ特權ヲ與ヘラレテ居ル、是モ保護ノ一デアラウト云ヘバ汽船會社ニ四千萬圓餘ノ金ヲ出シテ國庫カラ補助スルデハナイカ、又日本鐵道會社ヲ創立スルトキニ日本ノ鐵道ヲ民設ニシテヤラナケレバナラヌト云ヘバ利子ノ補給モシタデハナイカ、又昨年紡績業即チ支那ニ向

一讀會ノ續

衆議院議員選舉法改正法律案兩院協議會委員

(太田書記官長朗讀)

侯爵黒田 長成君 子爵曾我 祐準君 子爵堀田 正養君
松岡 康毅君 男爵船越 衛君 周布 公平君
男爵南岩倉 具威君 三崎 龜之助君 田中 源太郎君
早川 周造君

○侯爵黒田長成君 チヨット諸君ニ申シマスガ唯今ノ協議委員ニ當選ノ諸君ハ第一部室ヘデモ御寄ヲ願ヒマス

(富田鐵之助君演壇ニ登ル)

○富田鐵之助君 本員ハ此動産銀行ノ特別委員ノ一人デゴザイマシテ衆議院ノ修正説ニ反對ヲ致シタルノデゴザイマス、即チ少數意見者金子君ニ反對ノ者デゴザイマス、其反對ノ意見ハ先刻尾崎男爵ガ續々申述ベラレマシテゴザイマスガ重複ニ涉リマスコトモゴザイマスカ知レマセヌガ一言金子君ニ申述ベテ御反省ヲ請ヒタイ考デアルノデゴザイマス、其要領タルハ此銀行ノ政府カラ提出ニナリマシタルモノハ五箇年ノ間利益ノ少イトキニ五分マテノ割合ヲ以テ保護ヲセラル、ト云フ誠ニ優待ニナリマス法案デゴザイマス、然ルニ其優待ニ飽足ラズ致シテ衆議院ニ於キマシテ此動産銀行ノ債券ヲ以テ外國ヨリ資金ヲ借りマスル場合ニ政府ノ保證ヲ受ケルト云フ斯様ニナツテ居ルノデゴザイマス、取モ直サズ政府ガ外債ヲシテ人民ニ貸付ケルト何モ變々タコトハナイノデアアル、銀行ガ抵當ニ取リマシタル債券ヲ大藏省ニ預ケテ置イテツレニ政府ノ保證ヲ受ケテ外資ヲ輸入スルト云フ大變ニ虫ノ宜イ案デゴザイマス、果シテ斯様ナコトガ行ハレバナラバドモ社會社デモ之ヲ請ハネバナラヌ、鐵道會社或ハ郵船會社或ハ紡績坏ト云フモノガ金ニ困ツテ來レバ自分ノ家屋ナリ抵當ナリ皆之ヲ政府ニ出シテ、サウシテツレノ保證ニシテ外國カラ金ヲ借リルト云フコトニナルダラウト思ヒマス、斯様ノコト、云フモノハ國家ノ爲スベキコトカ爲スベカラザルコトカト云フト本員ガ喋々申上ゲルニハ國及バナイト考ヘマスガ、金子君ガ先刻ノ御演說中ニ日本銀行デモ保證ヲシテ居ルデハナイカ、郵船會社ニモ金ヲ出シテ居ルデハナイカト種々述ニナリマシテゴザイマスルガ、ツレハ全ク事實ガ違フト考ヘル、成ル程兌換券ヲ發ス

ルト云フ國家ノ權力ヲ日本銀行ニハ與ヘテアルガ、其代リニ日本銀行ガツレニ對スルノ準備金ヲ積ンデ置カネレバナリマセヌ

(金子堅太郎君見返リ擔保ノ保護ハ如何ト述フ)

宜シイ、見返リ擔保ト云フモノ同ジコトゴザイマス、若シツレニ不足シタ所ガ政府ハ決シテツレヲ其國庫カラ拂戻スコトゴザイマス、此案ニナツテ見ルハ保護スルノデアアルカラドウシテモ若シ株券ガ下ツテ此償還ガ出來ヌトキハ國家ガ保護シタモノダカラ拂ハナケレバナラス、ソコガ金子君ノ御考トハ……金子君ノ御考ガ違フテ居ラウト考ヘル、日本銀行ガ兌換券ニ對シテ若シ準備基金ガ足ラヌト云ツタ所ガ國家ガ決シテ拂フコトハナイデアリマス、ツレト此案トハ同日ノ論デハナイヤウデゴザイマス、且ツ工業ヲ發達スルニハ成ルタケ低利ノ金ヲ使ハセナケレバナラスト云フ斯ウ云フコトガ最モ此銀行ヲ御贊成ニナルニ附イテノ御論旨ト承リマシタガ、是ハ金子君ガ我が工業ヲ發達サセルト云フ滿腔ノ御精神カラ低利ノ資金ヲ使ハセルト云フニ附イテハ誠ニ御同感デアアルデアアル、サリナガラ外國ノ金デアツタ所ガ左程私ハ安ク借りラレルモノデハナイト考ヘル、金ヲ借りマスルニハツレバ借リルタケノ費用ガ掛ツテ居ル、成ル程今日ハ日本ノ金利ト英國ノ市場率ノ金利ヲ較ベテ非常ナ差ハアルケレドモ、其今日英國ニ在ル所ノ金利ヲ以テ直ニ我邦ニ入レルト云フコトハ到底出來ナイノデアアル、詰リ百圓ノ公債證書ヲ賣ラウト致シテ見タ所ガ百圓ニハ賣レナイ、大抵九十八圓或ハ九十五圓ト云フヤウナモノ、ツレバ賣ルニハツレバ、手數ガ掛ツテ居ル、ツレカラ其金ヲ持ツテ來ルニハ爲換ガ掛ツテ居ル、總テサウ云フモノヲ悉ク細ニ勘定ヲ致シテ見タラ五分デ借りタラ七分或ハ七分五厘デナケレバ使ハレナイノデアアル、唯外國ノ金ナラ無闇ニ安イト云フヤウナ御考デ、無暗ニ幣デ掃キ集メテ持ツテ來ラレルヤウニ御考ニナルト大變ニ間違フダラウト考ヘル、何カ近來ハ外資輸入ト云フ聲ガ朝野共ニ盛デアツテ、何カ外國ヘ行ケバ幣デ掃集メル程金ガ持ツテ來ラレルヤウニ云ハレルガ私ハ決シテサウ云フ譯ニハイカヌト思フ、殊ニデゴザイマス、私立會社ノ取テ居ル所ノ諸株券ヲ政府ガ抵當ニシテ金ヲ借りナケレバナラスト云フナサケナイ案ト云フモノハ私ハ實ニ一國ノ威信ニ關ハルコトト考ヘルツレデ此衆議院ニ於テ修正ヲ致シタ部分即チ第十六條第十七條第十八條、總テ委員會ハ之ヲ削除ヲ致シテ政府案ニ復活ヲ致シテ報告ヲ致シタ次第デゴザイマス、何率委員會……特別委員會ノ修正ニ御贊同下サルヤウニ偏ニ希望致シマス、誤ッテ此案ノ少數者ノ意見ニ御贊成下サルヤウナコトガゴザイマシタナラバ國家ノ大事ト痛心致スノデゴザイマス一言

○金子堅太郎君 富田君並ニ尾崎君カラ私ニ對シテ御質問ニナルヤウナ語氣ガゴザイマシタカラ二三御答ヲ致シタイト思ヒマスガ宜シウゴザイマス

○(富田鐵之助君) 宜シウゴザイマス

○議長(公費近衛篤磨君) 宜シウゴザイマス

○金子堅太郎君 先程尾崎君ハ外國ニハ斯ウ云フ例ガナイト仰シヤイマシタガ私ガ聞ク所ニ據リマスレバ南亞米利加ノ或ル國デハ一ノ私立會社ニ第二ノ保證ニ立ツタト云フコトガアリマス、併シハ私立會社デハナイ國家ノ機關ノ一部分デアツテ大藏大臣ガ責任ズル又大藏大臣ノ監督ノ下ニ在ッテ日本銀行勸業銀行ト同ジモノデアアルカラ私立會社デハナイ、ツレカラ又サウ云フ例ハ外國ニハアルト云フコトデアリマス、ツレバ御答致シマス、ツレカラ又私ガ日本銀行ノ兌換券郵船會社ノ助成金ハ斯ノ如キモノデ第二ノ保證タルノモ

保護ノ一デアアルト言ツタノデ國家ガ國ノ商業ヲ發達セシムルニハツレニ對スル保護、農業ヲ發達サセルニハ農業ニ對スル保護、工業ヲ發達サセルニハ工業ニ對スル保護ト云フヤウニ保護ヲシテヤラネバナリマセヌ、是ハ漫然外國カラ帶デ掃溜メルト云フヤウナ決シテサウ云フコトハ出來ナイ、又サウシヤウト云ツテモ出來ナイ、又ドントト這入ッテ來テハ却テ爲ニナラヌカラ國家監督ノ下ニ立テ彼等ノ安心スルヤウニ其關門ヲ通ツテ來ルカラ決シテ國ノ威信ヲ害シ經濟ヲ紊亂スルト云フコトハナイカラ、ツレバ御答申シテ置キマス

○男爵西五辻文伸君 贊成演說者ノ通告ガアリマス

○議長(公費近衛篤磨君) アリマセヌ

○男爵西五辻文伸君 然ラバ討論終局ノ勸議ヲ提出致シマス

○子爵小笠原壽長君 贊成

○贊成(ト呼フ者數名アリ)

○議長(公費近衛篤磨君) 討論終結ノ勸議ハ別段御異議ハゴザイマセヌ

○異議ナシ(ト呼フ者多シ)

○大贊成(ト呼フ者アリ)

然ラバ此採決ニ附キマシテハ無記名投票ノ要求ガアリマス

○オヤ(ト呼フ者多シ)

是ヨリ無記名投票ヲ行ヒマス

(男爵尾崎三良君) 大分部室ニ退イテ居ル人ガアリマスカラ御集メヲ願ヒマス(ト述フ)

(金子堅太郎君) 議長ノ御宣告ガ濟シデ戸ガ締ツタノニ、ツレバ明ケテ議員ヲ入レルト云フコトハイケマセヌ、尾崎男爵ハ其コトハ御承知デアリマセウガ(ト述フ)

(男爵尾崎三良君) 未ダ宣告ガナイ(ト述フ)

(金子堅太郎君) 宣告ガアレバ直グ閉鎖スル、閉鎖シタ後ハ明ケルコトハナラヌデアアル(ト述フ)

○議長(公費近衛篤磨君) 無記名投票ヲ行ヒマス

(男爵千家尊福君) チョット伺ヒマスガ誰ガ無記名投票ノ要求ヲサレマシタカ(ト述フ)

金子君以下

(男爵千家尊福君) 左様デスカ(ト述フ)

(御讀上ゲヲ願ヒマス) (ト呼フ者アリ)

皆言ヒマス

(皆ドウゾ) (ト呼フ者アリ)

金子堅太郎君、小笠原壽長君、酒井忠弘君、西五辻文伸君

(オヤ) (ト呼フ者アリ)

野宮定毅君、京極高厚君、千種有榮君、松平忠恕君、壬生基修君、長谷信篤君、關義臣君、本莊壽巨君、內藤政共君、金子有卿君、村田保君

(モウ宜イ) (ト呼フ者アリ)

大原重朝君、山本實庸君、坊城俊章君、赤松則良君、新莊直陳君、ツレダケ

○男爵伊達宗敦君「チヨット伺ヒマスガ甚ダ迂濶ナコトデアリマスガ私ハ退席ヲ致シテ居リマシタガ何ノ問題ニ附イテ無記名投票ヲ行ハレマスノカ

○議長(公爵近衛篤磨君)「是カラ宣告シマス」
〔男爵伊達宗敦君「有難ウゴザイマス」ト呼フ〕

動産銀行法案デアリマス
〔男爵伊達宗敦君「ソレナラ反對ダ」ト呼フ〕
委員會ノ報告ニ賛成ノ諸君ハ……誤リマシタ、本案ヲ二讀會ニ移スベキヤ否ヤノ採決デアリマス

〔金子堅太郎君「私共ノ要求シタノハ第二保證ノ所ノ第十六條第十七條第十八條デス」ト述フ〕

ソレデハ第二讀會ニ移スベキヤ否ヤノ……別ニ決ヲ掛リマス、ソレデハ閉鎖ヲ解キマス

〔男爵尾崎三良君「ソレデハドウゾ別席ニ居ル人ヲ皆御集メヲ願ヒマス」ト述フ〕

〔男爵伊達宗敦君「投票ハドチラガ反對デ、ドチラガ賛成デ……」ト述フ〕

本案ヲ二讀會ニ移スベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君)「過半数ト認メマス」

○男爵西五辻文伸君「直ニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ」

○子爵小笠原壽長君「賛成」
○議長(公爵近衛篤磨君)「御異議ガナクバ直チニ第二讀會ヲ開キマス」

〔異議ナシ「ト呼フ者數名アリ」〕
是ハ少シ變則デアリマスガ第十六條第十七條第十八條ヲ先キニ決ヲ採ツタ方が宜カラウト思ヒマス

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕
〔男爵尾崎三良君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵近衛篤磨君)「チヨット御待ナサイ」
〔金子堅太郎君「即チ其コトニ附イテ無記名投票ヲ要求シテ置キマシタカラ、ドウゾ左様」ト述フ〕

○渡邊洪基君「本員ハ即チ反對デアリマスルガ今ノ無記名投票ト云フノハドウ云フ所以デアリマスカ、成ルベクハ記名デ願ヒタイ」

○議長(公爵近衛篤磨君)「無記名投票ト云フコトニ……」
〔金子堅太郎君「一旦同意ヲ求メテ議長ノ御手許ニ出シタノニ、ソレヲ勸告ヲ受ケル譯ハナイ」ト述フ〕

金子君ニ發言ハ許シテアリマセヌ、無記名投票モ記名投票モ要求ガアッタ以上ハ討論ヲ用ヒズシテ決スルデアリマス

〔男爵尾崎三良君「議場ニ問フテ決セラレルヤウニ願ヒマス」ト述フ〕
ソレハイケマセヌ、出レハ致シ方ハナイデアリマス

〔記名投票ニ願ヒマス「ト呼フ者アリ」〕
〔男爵尾崎三良君「記名投票ヲ賛成シマス」ト述フ〕

〔モウ遲イ「ト呼フ者アリ」〕
〔森山茂君「決ノ前ニ質問ガアリマス、政府委員ニ質問ヲシタウゴザイマス」ト述フ〕
何デスカ

〔森山茂君「政府委員ニ質問シタイノデス」ト述フ〕
〔モウ決ヲ採ル場合ニソナコトヲ言ッテハイケマセヌ」ト呼フ者アリ〕

今決ヲ採ル場合デアリマス
〔森山茂君「二讀會ニ移ッテハ居リマセヌカ、二讀會ニ移ッタナラ政府委員ニ質問シタイ」ト述フ〕

員ニ質問シタイ」ト述フ〕
〔政府委員ニ何スルノダ「ト呼フ者アリ」〕

宣告シマシタ以上ハ其後ニ討論ハ出來マセヌ
〔森山茂君「討論デハナイノデス、質問デス」ト述フ〕

〔無用ケタ「ト呼フ者アリ」〕
發言ハ出來ヌノデス「議長表決ニ付スヘキ問題ヲ宣告レタル後ハ議員ハ議題ニ付キ發言スルコトヲ得ス」トアリマス

〔男爵西五辻文伸君「閉鎖ヲ願ヒマスヨ」ト述フ〕
〔子爵谷干城君「斯ウ云フ案ヲ賛成スル人ハアリマスマイ」ト呼フ〕

○議長(公爵近衛篤磨君)「是ヨリ氏名呼點ヲ行ヒマス、モウ一遍宣告ヲ致シマス」
〔金子堅太郎君「能ク御宣告ヲ願ヒマス」ト呼フ〕

宣告ヲ致シマス
〔金子堅太郎君「少數意見ハ白デスカ」ト呼フ〕

是カラ申スノデス、此衆議院ノ案即チ第十六條第十七條第十八條ノ赤字デ書イテアル所ニ賛成ノ諸君ハ白デス、反對ノ諸君ハ黒デス、名刺ヲ御忘ニナラヌヤウニ願ヒマス、是ヨリ氏名呼點ヲ行ヒマス

〔氏名呼點ヲ行フ〕
○議長(公爵近衛篤磨君)「開票致シマス」

○議長(公爵近衛篤磨君)「無記名投票ノ結果ヲ御報道ニ及ビマス、出席總數百六十八、黒球百十一、白球五十七……」
〔拍手起ル〕

即チ十六條、十七條、十八條ノ赤字ハ消滅シマシタ、次ニ第一條ヨリ三十三條マデ此原案全部ヲ問題ニ供シマス

○男爵尾崎三良君「此題ハ動産銀行トアッタノガ日本興業銀行トナッテ居リマスガ是ハ特別委員カラハ何モ報告ハナイノデゴザイマスカ」

○議長(公爵近衛篤磨君)「別ニ何モゴザイマセヌ」
○男爵尾崎三良君「ソレナラバ本員ハ此「日本興業」ト云フ文字ヲ廢メテ「動産」ト云フ字ニ修正スルト云フ動議ヲ提出致シマス、詰リ政府ノ通ニ復スルノデアリマス、ソレカラ題ガサウナリマスレバ其結果トシテ中ノ箇條モ文字モ皆其通ニナル譯デ、是ハ修正説デアリマスカラドウゾ皆サン御賛成アラントヲ願ヒマス」

○中島永元君「賛成」

○重野安經君 賛成

○武井守正君 賛成

○平田東助君 賛成

○子爵平松時厚君 賛成

○澤簡德君 賛成

○巖谷修君 賛成

○名村泰藏君 賛成

○石井省一郎君 賛成

○南郷茂光君 賛成

○森山茂君 賛成

○最上廣胖君 賛成

○議長(公爵近衛篤磨君) 修正ノ勸議ハ成立シマシタ

○渡邊洪基君 本員ハ唯今ノ修正ニハ不同意デアリマス、即チ其理由ハ委員

會デ日本興業ト直シタハ是ハ委員會ニ於テ誰モ不同意ノナイコトデア

誠ニ勸業ト云フコトハ即チ金子君ノ發議デ、ソレデ勸業ト云フコトニシマス

ト云フト法律上甚ダ差支ヘル、即チ記名ノ株券ト云フモノハ勸業デハナイ

云フヤウナコトガアリマシテ、其趣旨ヲ貫クニ差支ヘルト云フコトデア

マス、政府デモ同意ニナリマシタカラドウゾ是ハ此通ニ據置カレンコトヲ望

マス

○男爵尾崎三良君 法律上差支ヘルト云フ話デアリマシタガ、何モ差支ヘ

セヌ、是ハ元カラ其意味デアルカラ矢張ドウゾ皆サン御賛成アラシコトヲ希

望シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) ソレダヤ斯ウ云フコトニシマセウ、採決ノ順序

ヲ……

○男爵毛利五郎君 議長

○議長(公爵近衛篤磨君) 毛利男爵ハ何デス

○男爵毛利五郎君 私ハ尾崎男爵ノ御説モアリマスガ、ドウシテモ是ハ斯ウ

ナケレバナラヌ、今渡邊君カラ勸業ト云フコトニ附イテ述ベラレマシタガ、少

シ渡邊君ノ述ベラレタ所ニ足ラヌ所ガアッタト思ヒマスカラ補ッテ置キマス、

此勸業ト云フコトハ唯無記名ノ株券即チ公債證書杯ハ無記名デアルカラ是ハ

勸業ト云ヘナイ、若シ勸業ト云フコトデアリマスルト記名公債證書ノ區別ト

云フモノハ得ラレヌコトガ起ッテ來ルダラウト思ヒマスカラ矢張衆議院ノ通

日本興業銀行ト云フ名前ニナランコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 採決ハ斯ウ云フコトニ致シマス、第十三條ト第二

十六條ト之ヲ合セテ採決シマス、先ニ之ヲ採決シマス、委員會ノ修正ニ御異

議ハアリマセヌカ

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ其通ニ決シマス、次ハ第十一條ヨリ終マデ

ヲ皆日本興業銀行ト云フ名ニスルカ、或ハ政府原案ノ通ニ勸業銀行トスルカ

ト云フコトデス、尾崎男爵ノ勸議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○議長(公爵近衛篤磨君) 少數ト認メマス、然ラバ日本興業銀行ト云フニ御

異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) ソレデハ二讀會ハ是レニテ終リマシタ

○子爵堤功長君 三讀會ヲ直チニ開カレンコトヲ願ヒマス

○子爵小笠原壽長君 賛成

○三浦安君 賛成

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ三讀會ニ移リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○伯爵萬里小路通房君 本日委員會ヲ終リマシタ罹災救助基金法案ヲ日程ヲ

變更サレマシテ直チニ議セラレンコトヲ希望致シマス

○子爵小笠原壽長君 賛成

○伯爵坊城俊章君 賛成

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバサウ致シマス、罹災救助基金法案、政府提

出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

(伯爵萬里小路通房君演壇ニ登ル)

○伯爵萬里小路通房君 諸君、本員ハ委員會ノ模様ヲ御報告致シマス、此罹

災救助基金法案ハ備荒貯蓄法ト同シ譯デアリマシテ、即チ此府縣中央總テ貯

蓄法ガ現今アリマス所ガ、此備荒貯蓄法ト云フモノハ十三年ヨリ始ッテ既ニ

其期限ハ二十箇年デアル、其二十箇年ト云フモノハ明年デシマヒニナリマス、

是デシマヒニナル以上ハ此法案ヲ唯今ヨリ議決シテ置キマセヌト此貯蓄法ニ

テ救助スルコトニ大ニ都合ナコトガ出來マス、是ハ罹災者ノ救助法最モ

大事ナコトデアリマスカラ今日是非議決シテ置カンナラヌモノト認メマス

タ、且ツ又此法案ヲ出シタ所以ト云フモノハ府縣ノ自治制ニ關係シタコトモ

アリテ、自ラ此法案ヲ出シタ譯デアリマシタハ今日諸君ガ之ヲ可決セラレンコトヲ

希望致シマス、又委員會ニ於キマシテハ一ノ修正モナク滿場一致ヲ以テ可決

サレマシタコトデゴザイマス、ソレダケヲ御報告致シマス、是ハ斯ウ云フ案デ

ゴザイマスカラドウゾ願ハクハ讀會省略ニナランコトヲ希望致シマス

○子爵小笠原壽長君 賛成

○子爵堤功長君 賛成

(其他「賛成」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) モウ大抵讀會省略ノ勸議ハ成立ッタヤウデアリマ

ス、之ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシ

タ御異議ガナケレバ原案可決ト認メマス

○伯爵德川達孝君 議事日程ヲ變更ニナリマシテ行旅病人及行旅死亡人取扱

法案ノ報告ヲ致シマシテ之ヲ議シタウゴザイマス

(「賛成」ト呼フ者多シ)

○議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナケレバ其議事ニ移リマス、行旅病人及

行旅死亡人取扱法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔伯備德川達孝君演壇ニ登ル〕

○伯備德川達孝君 此法案ノ委員會ノ經過及結果ヲ極簡短ニ御報告致シマス、此正副委員長始メ出ラレテ早速會議ヲ開キマシタ所ガ、質問ハゴザイマシタケレドモ別段議論モゴザイマセヌデ衆議院ノ修正ニ同意致シマシタ、此衆議院ノ修正ニハ政府ニ於テモ同意デアリマシタ其外何ノ議論モナク此原案ノ通委員會ニ於テ可決ニナリマシタ故ニ此案ハ簡短デゴザイマスカラ讀會省略ニナリマシテ速ニ可決アラントヲ希望致シマス

○子爵堤功長君 讀會省略ニ賛成

○松平正直君 賛成

○子爵鳥居忠文君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕
○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ガ成立シタヤウニ見エマス、之ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會省略ニナリマシタ……御異議ガナケレバ本案可決ト認メマス

○子爵鳥居忠文君 議事日程二十二號ノ肥料取締法案ノ議事ヲ開キタウゴザイマス、日程ヲ變更セラレンコトヲ希望致シマス

〔賛成「ト呼フ者多シ」〕

○千阪高雅君 本員ハ此際岡山縣下郡廢置法案ヲ議セラレタイト思ヒマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 千阪君ニチヨット申シマスガ、今アナタノ仰シヤルノハ此次ノ日程ニ載ッテ居リマスノデ所ガ其間ニ今緊急動議ガ出マシタ、ソレガ潰レマスレバ無論アナタノ仰シヤル案ヲ議スルコトニナリマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 鳥居子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 併シ是ハ衆議院ノ案デアリマスカラ政府ノ同意ヲ求メナケレバナリマセヌ

○男爵尾崎三良君 議事日程變更ノ動議ガマリマシタガ日程通ニ進行セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(公爵近衛篤磨君) 既ニ決ヲ採ッテ確定シタノデアリマス、政府ハ同意ヲスルト云フコトデアリマス、肥料取締法案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔子爵鳥居忠文君演壇ニ登ル〕

○子爵鳥居忠文君 本員モ極簡短ニ委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、此肥料取締法案ハ委員會ニ付託セラレマシタ以來數回開キマシテ討論審議ヲ盡シ政府委員ト交渉ノ未修正議決致シマシタモノデアリマス、此法案ハ極肝要ノモノデアリマシテ不正肥料ヲ製造販賣スル者ガ續々ゴザイマシテ正業者ガ甚ダ今ハ困難ヲ感ズルノデアリマス、又農家ニ於テ此肥料ヲ使用致シマス者ハ却ッテ此不正ノ肥料ヲ使用スルタメ土地ヲ粗惡ニシ收穫ヲ減ズルノ今日有様ニナッテ居リマシテ此取締ト云フモノハ目下極必要ヲ感ズルノデアリマス、ソ

レ故ニ委員會ニ於キマシテハ聊カ修正ヲ加ヘ多クハ此施行細則ニ譲リマシテ極簡短ノ法案ヲ制定致シマシタ次第デゴザイマス、修正ハゴザイマスカレドモ是ハ諸君ノ御手許ニ上ゲテアリマス報告書ニ附イテ御承知ノコト、存ジマスル時間モ迫ッテ居リマスカラ大要御報告致シマス、若シ御質問モゴザイマスレバ御答致シマス、何分速ニ御賛同アラントヲ希望致シマス

○鳥越貞敏君 讀會省略ヲ希望致シマス

○子爵小笠原壽長君 賛成

○渡邊洪基君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ハ成立シマシタ、讀會省略ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會省略ニナリマシタ……委員會ノ修正ニ御異議ガゴザイマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 然ラバ可決ト認メマス、岡山縣下郡廢置法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告

〔子爵稻垣太祥君演壇ニ登ル〕
○子爵稻垣太祥君 極メテ簡短ニ申シマス、本案ハ御承知ノ通府縣制郡制施行ノ準備デアリマス、衆議院デハ第三項ト第四項トヲ合併シテ作東郡ヲ置タト云フコトニ直シテアリマス、是ハ委員會デハ色々審議ノ未矢張復活スルコトニナリマシタ、ソレハ別ニ深イ理由モナイノデゴザイマス、勝北郡ト吉野郡是ハ縣道ガ雙方ニゴザイマシテ人民ガ利害ヲ異ニシテ居リマシテ到底之ヲ合シタ所ガ和合スルコトハムツカシイト云フノデ、矢張政府ノ提出ノ通ニ復活シタノデゴザイマス、ソレカラ第七項ニゴザイマス衆議院ノ修正ハ亦阪郡ヲ赤磐郡ト直シマシタ、是ハ委員會デモ異存ナク其儘決シマシタ、是ダケノコトデゴザイマス、ドウゾ讀會ヲ省略シテ可決アラントヲ希望シマス

○男爵生駒親忠君 賛成

○伯備德川達孝君 賛成

〔賛成「ト呼フ者多シ」〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 讀會省略ノ動議ハ大抵成立シタヤウデアリマス、之ニ同意ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵近衛篤磨君) 三分ノ二以上ト認メマス、委員會ノ修正ニ御異議ガナク……決シマス

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(公爵近衛篤磨君) 舊斗南藩士家祿給與法案、衆議院提出、第一讀會、是ハモウ朗讀ヲ省略致シマス

舊斗南藩士家祿給與法案

右本院提出案及送付候也

明治三十二年三月七日

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

衆議院議長片岡健吉

行旅死亡人取扱法案 第一讀會ノ續

岡山縣下郡廢置法律案 第一讀會

舊斗南藩士家祿給與法案 第一讀會

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

衆議院議長片岡健吉

明治三十二年三月七日

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

衆議院議長片岡健吉

行旅死亡人取扱法案 第一讀會ノ續

岡山縣下郡廢置法律案 第一讀會

舊斗南藩士家祿給與法案 第一讀會

貴族院議長公爵近衛篤磨殿

舊斗南藩士家祿給與法

第一條 明治二年己巳十一月斗南藩創立ノ後其ノ藩ノ籍ニ入テ家祿ヲ享受セサル者又ハ其ノ家名承繼人ハ一戸一箇年米七百二十斗ノ家祿ト定メ明治九年太政官第百八號布告第一條永世祿ノ率ニ從ヒ祿高整理ノ爲發行スル公債證書ヲ以テ給與ス

第二條 前條ノ給與ヲ受ケムト欲スル者ハ藩籍及其ノ後ノ戸籍ヲ明證シ本法施行ノ日ヨリ一箇年以内ニ大藏大臣ニ出願スヘシ

第三條 本法ニ規定ナキ條項ハ明治三十年法律第五十號ノ規定ヲ準用ス

議長(公爵近衛篤磨君) 別段御發議ガナクハ委員ノ選定ニ移リマス

子爵小笠原壽長君 此特別委員ノ選定ハ議長ニ御委託ヲ致シマス

議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ其通リ致シマス、明治三十年法律第十一號廢止法律案、衆議院提出、第一讀會、是モ朗讀ヲ省略致シマス

明治三十年法律第十一號廢止法律案

衆議院議長片岡健吉

貴族院議長公爵近衛篤磨君

明治三十年法律第十一號廢止ス

議長(公爵近衛篤磨君) 別段御發議ガナクハ委員ノ選定ニ移リマス

男爵中川與長君 委員ノ選定ハ議長ニ御委託致シマス

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

(石井省一郎君演壇ニ登ル)

子爵小笠原壽長君(成ルベク簡短ニ願ヒマス)ト述フ

石井省一郎君 此案ハ一昨日委員會ヲ開キマシテ別段ノコトモゴザイマセヌデゴザイマシタガ「明治二十三年度ヨリ其ノ計畫ニ依ッテ豫算ヲ編成」スルト云フ所ノ文字ヲ削リマシテゴザイマス、誠ニ簡短ノコトデゴザイマスカラ讀會ヲ省略ニナリマシテドウゾ速ニ可決ナランコトヲ希望シマス

伯爵坊城俊章君 贊成

(其他贊成ト呼フ者多シ)

議長(公爵近衛篤磨君) 是ハ讀會ハアリマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ可決ト認メマス、海外留學生増員ニ關スル建議案、子爵長岡護美君外一名發議、會議

子爵長岡護美君 演壇ニ登ル

子爵長岡護美君 我ハ簡短ニ述ベマスデアリマス、御承知ノ通專門學者ガ未ダ不足ヲ告ゲテ居ルコトハ是ハ皆サシノ御承知ノ通デアラウト考ヘルノデアリマス、デ本年文部省デ餘程經費中ニ注意ヲ加ヘテ豫算モアリマスルガ此海外派遣ノコトハ成ルタケドウゾ其經費ノ許ス限ハ増シテ貰ヒタイト云フ考デアリマス、御承知ノ通段々此第六高等學校ヲ設ケラレコトニ既ニ文部省デモ定メラレテアリマスガ實際教員ガ缺乏デアリマス、ソレデモウ茲ニ今日其ノ教師ガ講座ニ臨ンデ居マシテ其教師ガ此貴族院議員トカ或ハ内閣員デアレバモウ此議會開會中ニハ御覽ノ通其トキノ講座ハ即チ生徒ガ空シクモウ其講義ヲ聽クコトガ出來ヌト云フ景況デアリマス、ドウカ此コトハ皆サン御即決アラントコトヲ希望シマス

議長(公爵近衛篤磨君) 御異議ガナクハ可決ト認メマス

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

議長(公爵近衛篤磨君) 議長ニ於テ選定スルコトニ御異議ハゴザイマセヌ

○議長(公爵近衛篤磨君) 田村耕平君 赤澤伊太郎君
貴族院議員男爵紀俊秀君外一名提出神祇ニ關スル獨立官衙設置ノ建議ニ對
スル質問ニ對シ内務大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員男爵紀俊秀君外一名提出神祇ニ關スル獨立官衙設置ノ建議ニ對
スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治三十二年二月二十八日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員男爵紀俊秀君外一名提出神祇ニ關スル獨立官衙設置ノ建議ニ對
スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治三十二年二月二十八日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員男爵紀俊秀君外一名提出神祇ニ關スル獨立官衙設置ノ建議ニ對
スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治三十二年二月二十八日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員男爵紀俊秀君外一名提出神祇ニ關スル獨立官衙設置ノ建議ニ對
スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
明治三十二年二月二十八日

明治三十二年二月二十八日

内務大臣侯爵西郷從道

○議長(公爵近衛篤磨君) 鍋島子爵ハ何デス
○議長(公爵近衛篤磨君) 府縣監獄費及ヒ府縣……
○議長(公爵近衛篤磨君) ソレデハモウ休憩ニナリマシタカラ又再ビ開イ
トキニ願ヒマス、休憩ヲシマス
午後八時五十一分休憩

○議長(公爵近衛篤磨君) 報告ガアリマス
本日衆議院ヨリ左ノ通牒ヲ受領シタリ
動産銀行法案
右案ニ付本院ハ貴院ノ修正ニ同意セサルコトニ決議セリ因テ議院法第五十
五條ニ依リ兩院協議會ヲ開クコトヲ請求候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
本院ハ動産銀行法案協議會委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セリ此段及通知候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
本院ハ動産銀行法案協議會委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セリ此段及通知候也
明治三十二年三月九日

岡山縣下郡廢置法律案
右案ニ付本院ハ貴院ノ修正ニ同意セサルコトニ決議セリ因テ議院法第五十
五條ニ依リ兩院協議會ヲ開クコトヲ請求候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
本院ハ岡山縣下郡廢置法律案協議會委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セリ此段及
通知候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員男爵紀俊秀君 唯今報告ヲ致シマシタ通衆議院ヨリハ協議會ノ要
求ガアリマスニモ拘ラズ既ニ散會致シタト云フコトデアリマスカラ當院ニ於
テハ協議委員ヲ選ブ必要ハナカラウカト思ヒマス
○議長(公爵近衛篤磨君) 呼フ者アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 協議會ノ議長ヨリ報告ハゴザイマセヌカ
○議長(公爵近衛篤磨君) 協議會ハマダ衆議院カラ通牒ガアリマセヌカラ報
告ヲスル譯ニ行キマセヌ
○富田鐵之助君 協議會ハ……
○議長(公爵近衛篤磨君) 唯今參リマシタ

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員選舉法改正法律案
右本院ニ於テハ衆議院議決案ヲ成案トシテ可決セリ因テ議院法第五十六條
ニ依リ及送付候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員選舉法改正法律案
右本院ニ於テハ衆議院議決案ヲ成案トシテ可決セリ因テ議院法第五十六條
ニ依リ及送付候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員選舉法改正法律案
右本院ニ於テハ衆議院議決案ヲ成案トシテ可決セリ因テ議院法第五十六條
ニ依リ及送付候也
明治三十二年三月九日

貴族院議長公爵近衛篤磨君
貴族院議員選舉法改正法律案
右本院ニ於テハ衆議院議決案ヲ成案トシテ可決セリ因テ議院法第五十六條
ニ依リ及送付候也
明治三十二年三月九日

マセヌ、其コトヲ御開ニナリタケレバ後トデ會我子當初カラ詳シク御話ニナ
ラウト思ヒマス、ソレカラ問モナク報知シテ參リマシタカラ協議室ニ參ッテ
前ノ會議ヲ續ケマシタ、其際報告ガアリマシテ今ノ六名ノ委員デ協議ヲ致シ
タケレドモ到底雙方トモ譲歩ガ出來ズ十分ニ協議ガ續ラヌト云フコトニナ
リマシタ、ソレ故ニ更ニ評議ヲ續ケルコトニナリマシタ、ソレデ詰リ衆議院ノ
方ノ委員ノ主トシテ要求シマス點ハ人口數ノ所デアリマス、市郡ノ人口數ノ
割合ニ關スルコトデ彼ノ單記無記名ト云フコトニハ貴族院ノ修正ニ同意ヲシ
テモ宜イガ今ノ市郡ヨリ選出スル議員ノ點ニ至ッテハ衆議院ノ修正案ノ通ニ
致シテ希ヒタイト云フノガ要點デアッタノデアリマス、併ナガラ貴族院ノ委
員ノ方ニ於テハ衆議院ノ決議案通デハ到底同意スルコトガ出來ナイト云フコ
トニナッタノデアリマス、ソレデ衆議院ノ委員ノ方デ申スノハ貴族院ノ決
議案ニ依ルト即チ政府ノ原案ニ復活シタノデアリマスカラドウモ此市郡ト
ノ鈞合ガ宜シキヲ得テ居ラス、郡モ市モ同シ人口ニ附イテ一人ツ、ノ議員デ
モ出スト云フコトデアアレバ市郡ヲ同一視スル譯デアレドモ市ノ方ニ重キ
ヲ置イテ郡ノ方ニ餘リ重キヲ置カヌ、即チ市ノ方ハ二万五千カラズツ認メ
テ行フヤウニ政府案デハ豫定ニナツテ居ル、然ルニ郡ノ方ハ十二万ニ付テ一
人ト云フコトニナツテ居ルドウモ權衡ガ取レナシ、ソレデ衆議院案デアレバ
ドチラモ十万人ニ附イテ一人ト云フコトニナツテ居ル市郡共ニ……唯市ノ
方ハ郡ト少シ違フ所ハ十以下デモ矢張り市トシテ立ツテ居ル以上ハ議員ヲ出
スコトハ出來ルヤウニナツテ居ル違ガアルダケデ大體二十万ト云フ標準ニ附
イテハ少シ違ガナシ、其根本ノ所ヲ貴族院ニ於テハ變更ニナツタカラドウモ
ソレニ折合ガ出來ナイト云フ向フノ說デアッタノデアリマス、併ナガラ貴族
院ノ委員ニ於テハ其說ニ附イテハドウモ衆議院ノ說ノ通ニスル譯ニ參ラヌト
云フコトヲ屢々委員ノ中カラ述ベラレドモ、サウ致シマシタ所ガ然ラバ市郡
モドチラモ十二万人ヲ標準トシテサウシテ一人宛選出スルト云フコトニ致
タナラバ全體ノ數ガ四百八十八人バカリニナルサウスル貴族院デ決議シタ政
府案ヨリ見ル衆議院ノ議員ノ總數モ餘程減ズル、サウナラバ貴族院ノ
方ニ於テモ議員ノ總數ノ減ズルコトハ望マル、所デアラウカラ其邊デ協議ニ
應ゼラル、譯ニハイカニカト云フ話デアッタノデス、併ナガラソレニ對シテ
貴族院ノ委員ノ方デハ唯人數ヲ減ラヌト云フコトガ眼目デハナイ市ハ何處
マデモ人口五万ヲ標準トシテ認メルト云フコトデアッタ郡ハ十二万ト云フ標
準ガ素ト定ッテ居ルノドドウシテモソレデケノ理由デアラカラ今ノ協議ニ應
ズル譯ニハイカニカト云フコトニナリマシタ、細カク申セバ段々マダ議論モア
リマシタガ要點ハ唯今申サウナ譯デ到底根本ノ二折合フコトハ出來ナイノ
デアリマス、ソレカラ又貴族院ノ方カラハ確カ會我君ト思ヒマスガ一ノ動議
ヲ提出サレマシテ衆議院ノ決議案ノ中ニ在リマシタ彼三ツノ島デアリマス、
佐渡、五島、壹岐是等ノ島ヲ衆議院ノ說ノ通ニ復活ラスルトカ云フ折衷說モ出
マシタケレドモ是モ贊成者モゴザイマセヌ、ソレ故ニ今得ズ貴族院ノ決
議案ヲ基トシテ議シテ居ッタノデアリマスカラソレニ附イテ決ヲ採リマシテ、
即チ無名投票ヲ以テ決シマシタ、私ガ議長デアリマシタカラアチラガ十人コ
チラガ九人デアリマシタ、詰リ一名ノ多數デ今ノ貴族院ノ決議案ハ否決スベ
キモノト云フコトニ成案ガ極ツタノデアリマス、ソレデ唯今議長カラ報告ニ
ナリマシタヤウニアチラデハ貴族院ノ成案ヲ否決シテ衆議院ノ元ノ決議案通

ニ致シタイト云フ說ガアッタノデアリマス、ソレデ此際ハ貴族院ニ於テ唯今
問題ニナツテ居リマスル案ニ諸君ガ御同意ヲ表セラレ、バ元ノ衆議院ノ通ニ
ナル譯デ詰リ此成案ヲ否決ニナレバ消滅スル譯ニナリマス、是ダケハ御參考
ノタメニ申上ゲテ置キマス

○松岡康毅君 唯今委員長ヨリ報告ノ通ニ衆議院ニ於キマシテハ貴族院ノ修
正致シマシタ案ヲ全部否決シタト申スコトデアリマス、本院ニ於キマシテハ
全會一致ヲ以テ衆議院ノ案ト申スモノハ全部否決致シタイト存ジマス

○議長(公曾近衛篤磨君) 唯今松岡君ノヲ聽落シマシタガ……

○松岡康毅君 衆議院ノ本院ヘ向ッテ傳達ニナリマシタノハ貴族院ノ案ト申
スモノヲ協議會デ否決シテサウシテ衆議院ノ本會ニ於テ否決シタト申スコト
デアリマス

○議長(公曾近衛篤磨君) サウデハナイノデス、衆議院ノ決議案ヲ成案トシ
テ可決シタ即チ貴族院案ヲ否決シタ結果ニナリマスルガ衆議院ノ案ヲ成案ト
シテ可決シタ……

○松岡康毅君 宜シウゴザイマス、其所デ唯今衆議院案ヲ可決シタト申スノ
ヲ送付ニナツタノデゴザイマス

○議長(公曾近衛篤磨君) サウデス、ソレガ唯今ノ議題ニナリマスノデアリ
マカ

○議長(公曾近衛篤磨君) サウデアリマスガ其前ニ御諮リヲシマスルガ衆議
院ノ此處置ハ少シ穩當ヲ缺クヤウニ思ハレルノデアリマスルカラシテチ
ヨット御協議ヲ致シマス、成案ト云フモノハ即チ兩院協議會ニ於テ成立ツベ
キモノデアアル、所ガ唯今ノ委員長ノ報告ニ依ッテ見レバ唯貴族院カラ持ッテ行
タ案ヲ否決シタドレモ是モ潰レタト云フコトニナツテ居ル、若シモ衆議院ノ
議決案ヲ成案トスベキモノデアレバ更ニソレヲ決ヲ採ッテ可決スベキモノ
デアアルガ、ソレヲ決ヲ採ラズシテ置キナガラ直ニ衆議院ノ決議案ヲ以テ成案
トシテ回シテ來タト云フノハ少シ穩當ヲ缺イテ居リハセヌカ、違法ノ議決デ
ハナイカト思ヒマスガ如何デゴザイマセウカ……

○議長(公曾近衛篤磨君) 其通々ヤト呼フ者多シ

○議長(公曾近衛篤磨君) 是ハ本案ノ可否ヲ決スルニ及バズ衆議院ノ議決ト云フモノヲ否認スルト云フ
コトデアラウト思ヒマスガ如何デ……

○議長(公曾近衛篤磨君) 贊成ト呼フ者多シ

○議長(公曾近衛篤磨君) 從テ衆議院カラ回ッテ來タ成案ト云フモノハ自然否決シタモノト看做シテ御
異議ハゴザイマセヌカ

○議長(公曾近衛篤磨君) 呼フ者多シ

○松岡康毅君 唯今御報告ニナリマシタ所ニ據リマスルト動産銀行並ニ郡分
合法案ト申スモノハ協議ヲ求ムルト云ヒツ、……

○議長(公曾近衛篤磨君) 岡山縣ノ郡分合法デアリマス、動産銀行ト並ニ岡山縣ノ
郡分合法案、此二ツヲ協議會ヲ求ムルト云ヒツ、散會シテシマツタト申ス御
報道デゴザイマスガ……

○議長(公曾近衛篤磨君) 左様デゴザイマス

○松岡康毅君 右等ノ所爲ハ實ニ衆議院ハ貴族院ヲ侮蔑シタリト申サウカ敬
體ヲ缺イタリト申サウカ、如何ニモ不穩當ノ行爲ト考ヘマス、私ハ本院ニ於テ、

右等ノ行爲ハ一院ガ一院ニ對シテ爲スベキコトニアラズ不當ノコトデア
ト云フコトハ決議ヲシテ置キタイト存ジマス

○男爵伊達宗敦君 私人議テ松岡君ノ勸議ニ賛成致シマス
○菊池大麓君 衆議院ノ散會致シマス
○議長(公署近衛篤磨君) 別段ニ通知ハナイノデアリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 別段ニ通知ハナイノデアリマス
○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

○議長(公署近衛篤磨君) 事實サウデアッタノデス「ト呼フ者アリ」
○菊池大麓君 事實ハサウデアリマスモアレデモアレマス
依テ散會ヲ認メマスルカ、衆議院ノ行爲ヲ通知ガナクテ知ル答ハナイノデ
アリマス

ハナイ散會シタノデアリマス、ソレデアリマスカラウフデハ協議委員トカ何
トカ云フモノハ總テ無クナツテシマッタノデアリマス

○菊池大麓君 本員ハ散會ノ事實ガ確定アリマスレバ松岡君ニ賛成シマス
ノデアリマスルガ、是マデノ慣例ニ依リマスルト會議ノ終ニ於テ散會ノコト
ハ互ニ通知ヲスルト云フコトハナイノデアリマスルカ

○議長(公署近衛篤磨君) 慣例ニハゴザイマセヌ
○菊池大麓君 サウスルト書記官ヲ以テ確定メタノデ事實ヲ確定メタト云フコト
ガ十分ナル譯ニナリマスルカ

○議長(公署近衛篤磨君) 十分ニナリマス
○男爵本田親雄君 松岡君ノ勸議ニ賛成致シマス
○議長(公署近衛篤磨君) 松岡君ノ勸議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數
○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

○議長(公署近衛篤磨君) 過半数ト認メマス
○子爵堀田正義君 本員ハ唯今衆議院ニ於テ兩院協議會ノ結果ヲ報道致スト
キ傍聴席ニ於テ傍聴致シタコトニ附イテ其事務ヲ諸君ニ訴ヘテ速記録ニ留置
キタイト考ヘマスガ如何デス、御許ニナレバ述べマス

ク三島ヲ讓ルト云フコトヲ提出致シマシタ、併ナガラ是ニハ衆議院ノ人ヨリハ贊成ノ方ハゴザイマセヌデアリマシタ、ソレデ甚ダ御氣ノ毒デアアルガ此案ハ衆議院ノ望マレルコトハドウモ貴族院デハ貴族院ノ交渉委員トシテ出來得ラレヌト云フコトヲ申述ベシテ、尙ホ別レルトキニモ誠ニ御氣ノ毒デアツタト申シテ、本員等ハ相當ノ敬禮ヲ盡シテ別レ、又容レ得ルダケハ容レト云フコトモ相當ノ敬禮ヲ盡シテ一院ガ一院ニ對スルダケノ敬禮ハ盡シタ積デアリマス、然ルニ傳フル所ニ依レバ貴族院ハ衆議院ニ向ッテ敬禮ヲ缺イタカノ如クニ議場ニ報告サレタヤウニ傳承致シマス、果シテ左様デアアルナラバ本員等ハ甚ダ残念ニ思フデアリマス、十分ニ敬禮ハ盡シタノデアリマス、サリナガラ意思ヲ枉ゲテ……貴族院ノ志ヲ枉ゲテ彼ノ意思ニ從ハヌノガ敬禮ヲ缺クト云フコトナラバ致方ハナイガ、隨分禮義上ニ於テハ相當ニ盡シタ積デアリマス、又僅デハアルカ存シマセヌケレドモガ讓リ得ラル、所ノモノハ讓ッタノデアリマス、本員等ハ一己ノ考トシテハ、或ハ貴族院ノ決議ニ於テハ今少シ讓リタイト思フ所モアリマシタケレドモ、已ニ是ガ貴族院ノ意思ノ決ル所ナラヌカト思ヒマシタ、大概是位ナラバ讓ッテ置イデモ貴族院デ諸君ガ許サル、デアラウト云フ所ヲ目度トシテ讓リ得ルダケハ讓ッタノデアリマス、尙ホ此コトニ附イテハ委員諸君トモ相談ヲシマシテ斯様ナコトニ致シタノデアリマス、故ニ敬禮ヲ缺イタ杯ト云フコトナラバ是ハ大ナル失體デアリマスガ、本員等ハ固ク信ジマス敬禮ハ毫モ缺カナカッタ積デアリマス、是ハ本員等ガ獨リ證明スルノミナラズ他ノ九名ノ方モ證明ナサル、コトデアラウト考ヘマス、若シ貴族院議員ニシテ衆議院ニ對シテ敬禮ヲ缺イタコトガアレバ大イニ本院ノ面目ヲ潰ス次第デアリマスルカラ餘儀ナクコ、ニ之ヲ一言申上ゲテ置キマス

○渡邊洪基君 本員ハ一ツ協議員ノ諸君ニ承ッテ置カヌト困ルコトガアリマスカラ承リマスガ、先刻委員長……協議會ノ議長カラ御報告ニナリマシタ、即チ協議會ノ議長ニナラレタ黒田侯爵ノ御報告ノ中ニ即チ人口五万十萬云々ト云フ所ノ人數ヲ減ラスコトバカリガ貴族院ノ主意デアハナイ、即チ市ニ於テハ五万ホカ認メヌト云フノガ貴族院ノ旨趣デアルカラ是ハドウモ讓ルコトガ出來ヌト云ツタト云フコトデアリマシタ、然ルニ此政府案ハ却テサウデハナイノデアアル、政府案……貴族院ハ政府案ニ復活シタノデアアル、政府案ニ貴族院ハ復活シタノデアアル、然ルニ政府案ハ市ハ二万五千ト雖モ市ハ獨立スルト云フノガ政府案ノ旨趣デアアル、然ルニ其旨趣ハ衆議院ノ修正ノ案デアハソレヲ取ツデアアル、然ルニソレヲ以テ貴族院ノ旨趣デアナイト云フコトヲ甚ダ主張ニナツタノデアリマス、ドウデアアルカ承リタイ

○子爵谷干城君 今ノ何ハ渡邊君ノ御質問ハ今日唯今出テ來ルベキコトデアハナイト思フデゴザイマス、各委員ヲ選ンデ其委員ニ委託シテアルノデアアツテ、隨分私杯モ一己トシテハ讓リタイト云フ所モ段々アリマスケレドモ、詰リ委員トシテ選ンダモノガ協議シテ決シテ來タ、ソレヲ又今日喙ヲ容レルト云フコトニナツテハソツチモモ議論ガ出ルコトニナル、デ決シテ唯今ハサウ云フコトヲ申ス場合デアハナイト思ヒマス

〔其通り〕ト述フル者アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 最早此案ト云フモノハ自然ノ結果否決ニナツタト

云フコトヲ宣告致シマシタ

○侯爵黒田長成君 議長

〔無用々々〕ト述フル者アリ

〔子爵谷干城君〕モウ何モ云フニ及バヌト思ヒマス、質問無用、答辯ノ要ナシト述フル者アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 黒田侯爵ハモウ……

○侯爵黒田長成君 併シ質問ガアリマシタ以上ハ……

〔子爵谷干城君〕答辯ヲ要セヌト述フ

○議長(公爵近衛篤磨君) 最早其必要ハナカラウト思ヒマス

○子爵谷干城君 銘々ニ質問ヲシテソレニ答辯ヲスルト云フコトニナツテハソレハ追附キマセヌ、私杯ハ一己トシテハ段々質問ヲシタイコトモゴザイマスケレドモ、委員諸君ニ託シテ免ニ角協議ヲシテ下サツタモノデアリマスカラ此場合ニ於テハ決シテ答辯ニ及バヌト思ヒマス

○侯爵黒田長成君 併シ渡邊君ハ誤解ガアルヤウデゴザイマスカラソレダケ辯ジテ置カウト思ヒマス

○渡邊洪基君 私ハ聽達デハナイト思ヒマス

〔無用々々〕ト述フル者アリ

○侯爵黒田長成君 アナタノ聽達ガアルカラ一言シマス

○三浦安君 既ニ本案ガ否決ニナツタ以上ハ何事モ云フニハ及ビマセヌ

〔無用々々〕ト述フル者アリ

○議長(公爵近衛篤磨君) 最早何モ議スルコトハナイト思ヒマス、今日ハ散會致シマス

午後十時五十七分散會